

## 目 次

法人全体.....	2
各事業所事業報告.....	7
1) ユーシャイン.....	8
2) ともいきの里.....	27
3) ケアハウス吉舎.....	42
4) 定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所ゆうしゃいん.....	57
5) ゆうしゃいん庄原.....	62
6) みとう温泉.....	79
7) 里山福業.....	90
8) 横山旅館.....	95
9) 藤原別荘.....	102
10) みら屋三良坂.....	110
11) ゆうしゃいん塩町.....	120
12) ゆうしゃいん三次.....	128
13) コージーガーデン.....	147

法人全体

## ○運営会議

参加者 : 理事長・常務・各事業所管理者又は課長

開催状況 : 毎月1回

### 【会議実施状況】

平成/年	月	日	実施内容
29	4	20	新年度体制について、平成29年度報酬改定・処遇改善加算の算定について、運営会議内役割分担、就労体系の見直し、法人全体研修会、人事、熊原理事長より
	5	19	今後の就労移行支援事業の方針、法人全体研修会、ボラバイトの受け入れ、人事・昇格、熊原理事長より
	6	19	人材確保、虐待防止、管理者等の役割分担、夜間等緊急時対応、人事、法人全体研修会、熊原理事長より
	7	18	共同生活援助コージーガーデン開所について、里山福業移転、管理者等の役割分担、夜間等緊急時対応、法人全体研修会、人事、熊原理事長より
	8	24	ボラバイト・非常勤職員の受入れ、研修出張の取扱い、人事各事業所会議の在り方、調理体制、熊原理事長より
	9	18	食事提供体制の変更、自己点検ツールの活用、下半期新人職員研修、法人全体研修会、人事、熊原理事長より
	10	18	出張報告（リスクマネジメント）実地指導報告、食事提供体制の変更後の状況・課題、食べごと事業の展望、法人全体研修会、人事考課について、人事、熊原理事長より
	11	20	実地指導報告、書式の変更及び事故報告等の管理について、食事提供の変更、人事、法人全体研修会、熊原理事長より
	12	18	自己点検ツール進捗状況、実地指導報告、小規模多機能タスク食事提供体制、平成30年度事業計画、人事、熊原理事長より
30	1	19	実地指導報告、平成30年度事業計画、インフルエンザ対策平成30年度報酬改定の動向、外部研修、熊原理事長より
	2	20	次年度法人理事長メッセージについて、来年度事業変更等の検討3月からの食事提供、次年度運営会議の進め方、処遇改善加算の取扱い、非常勤職員雇用契約取扱い、人事、熊原理事長より
	3	19	介護保険集団指導研修報告、人事考課、職員面談について、修学資金・資格取得等貸与規定について、新人職員の開催、現任者研修及び外部研修の見直し、処遇改善加算、36協定説明、人事、昇格等、熊原理事長より

※毎月各事業所にて事故報告・苦情処理の状況・感染症発生状況等の事案がある場合、運営会議にて報告。今後の対応策等について全体で検討しました。

## ○新人研修会

参加者 : 今年度、上半期4月までと下半期10月までに採用の職員を対象

開催状況 : (講義) 上半期・下半期各1回

(実技) 技能研修計画を作成し個別に実施

### 【研修会開催状況】

平成/年	月	日	実施内容
------	---	---	------

29	4	4・5	法人理念、リスクマネジメント、こうしょうルール、認知症学 介護基礎学、接遇、リスクマネジメント、個人情報保護、高齢者・ 障害者等虐待防止、接遇、感染症発生の対応と予防、等
	10	23・24	法人理念、介護基礎学、高齢者・障害者等虐待防止、接遇、 看護学・感染症対策、リスクマネジメント、個人情報保護 等
年間を通じた実技演習			実技研修について実技研修日を設定し各事業所の介護指導担当者指導の もと研修を行う。

## ○法人全体研修会

参加者 : 法人内全職員、一般市民 (市民講座開催の場合)

開催状況 : 年間を通じて計画

### 【研修会開催状況】

平成/年	月	日	実施内容
29	5	13	講演会：ニッポン一億総活躍社会がもたらす備北の福祉未来像 (三次市民ホールきりり)
	11	1	講演会：福祉の道 (かんぼの郷庄原)
	12	9	広島 里山福祉研究会 (コアハウス)

## ○FCC (ファースト・コンタクト・カンファレンス) (ケース検討調整会議)

毎月1回、高齢者のケースについては居宅介護支援事業所が中心となり、障害者の場合には相談支援事業者が中心となり、介護サービス及び障害者支援サービスのニーズに対し調整を行う。各事業所管理者等も会議に出席しケース検討を行いニーズに対応するためのより良いサービス提供を考える機会としました。

また、入居系施設(ユウシャイン、ケアハウス吉舎、ゆうしゃいん庄原、ともいきの里)においては定員の欠員が出た場合、FCCにて入居判定会議を開催しました。

## ○くま会議 (「食」を考える会、給食会議)

参加者 : 管理栄養士、栄養士、各事業所調理担当者等

開催状況 : 月1回

### 【会議実施状況】

平成/年	月	日	実施内容
29	4	23	逆手塾主宰「里山祭」里山料理教室
	5	18	くま会議「配食サービスについて」
	6	6	ゆうしゃいん三次にて、アスティランチ導入開始
	6	19	広島アグリティランチ試食会開催(緊急時等の導入)
	7	18	広島アグリフーズサービス(株)クックチル試食会
	7	19	料理教室「かしわ餅教室」
	8	17	法人内厨房見学会
	9	28	料理コンテスト テーマ「しょうが」
	10	1	広島アグリフーズサービス(株)導入開始
29	10	13	広島アグリフーズサービス(株)意見交換会

	10	15・18・27	国営備北丘陵公園北エリア「里山の駅庄原ふらり」見学
	10	30	料理教室「こんにゃく教室」
	11	8	「食品衛生について」
	11	14	栄養士による事業所見学会
	11	29	イザミ茶屋、特別養護老人ホーム愛善苑 視察
	12	7・11・22・27	法人内のセントラルキッチン導入に向けての検討
	12	27	北部保健所ユーシャイン厨房視察 ◎各事業所厨房内大掃除
30	1	16～19	ユーシャインにてクックチルシュミレーション実施
	2	7	アグリフーズサービス(株) 2月末まで契約終了
	2	16	3月からの調理体制について クックチルシュミレーションの終了

※料理コンテストや料理教室は実施計画をすることによって、前年度よりも実施率が高くなったことから、来年度の計画では実施回数を多く取り組んでいきたい。今年度はセントラルキッチン導入のための実験等に時間を取られ、落ち着いて食に関して学ぶ機会が少なかったことから来年度は外部の料理を学ぶ研修等を多く盛り込んでいくようにする。

## ○介護指導者担当者会議

参加者 : 各事業所介護指導担当者（主に中堅職員、等）

開催状況 : 2ヶ月1回

### 【会議実施状況】

平成/年	月	日	実施内容
29	4	11	新たな介護指導担当者への新人研修（新人指導）のための講習会開催に係る現研修内容のポイント整理、課題の整理、事務手続きの確認 等
	5	10	ヒヤリハットの報告・事例学習、年間計画についての協議 等
	7	12	ヒヤリハットの報告・事例学習、新人研修（事業所受け入れ研修）に係る協議、ノーリフトに係るリフト導入の進捗状況の報告 等
	9	13	ヒヤリハットの報告・事例学習、新人研修（事業所受け入れ研修）に係る協議、ノーリフトに係るリフト導入の進捗状況の報告 等
	11	8	ヒヤリハットの報告・事例学習、新人研修（事業所受け入れ研修）に係る協議、ノーリフトに係るリフト導入の進捗状況の報告 等
30	1	10	ヒヤリハットの報告・事例学習、新人研修（事業所受け入れ研修）に係る協議、ノーリフトに係るリフト導入の進捗状況の報告 等
	3	14	ヒヤリハットの報告・事例学習、新人研修（事業所受け入れ研修）に係る協議、ノーリフトに係るリフト導入の進捗状況の報告、今年度の活動の振り返り（次年度に向けた課題の整理） 等

※新人研修の実技研修会と連動し介護技術取得のための指導を行いました。また、各事業所にて発生するヒヤリハット報告や事故報告についての検討会を行い再発防止を検討する機会としました。

## ○人材確保対策委員会

（人材発掘・確保を含めた法人広報委員会）

参加者 : 法人内人材確保担当者

活動状況 : 就職説明会等への参加（不定期）

### 【活動実施状況】

平成/年	月	日	実施内容	面談者
29	7	1	福祉の総合就職フェア（夏季） 広島県立総合体育館	11名
	8	17	三次市就職相談面接会 グランラセーレ三次	0名
	8	19	庄原市合同就職面接会 ふれあいセンター（コパリホール） ブースツアー実施	0名
	9	15	平成29年度三次市高校生キャリア育成事業 事業説明（三次市民ホール きりり） 事業所見学会（コージーガーデン）	—
30	2	7	会社説明会及びミニ面接会 ハローワーク庄原：事業説明	8名
	3	13	2019年春卒業予定の短大生、大学生、専門学生を対象とした合同就職説明会：事業説明	3名
	3	17	福祉の総合就職フェア（春季） 広島県立産業会館	12名

### ○5S3定委員会

（「整理」「整頓」「清掃」「清潔」「躰（しつけ）」及び「定位」「定品」「定量」を推進する会）

参加者：法人内5S3定責任者及び各事業所5S3定担当者

活動状況：5S3定責任者により各事業所実態調査及び改善状況のチェック

#### 【活動実施状況】

平成/年	月	日	実施内容
29	10	20	各事業所訪問実態調査（みら屋・三良坂・ケアハウス吉舎・藤原別荘）
	10	23	各事業所訪問実態調査（コージーガーデン・塩町・笑花・ゆうしゃいん三次）
	10	30	各事業所訪問実態調査（みとう温泉、ゆうしゃいん庄原、里山福業、横山旅館、三茶）
	11	6	各事業所訪問実態調査（予備再調査）
	11	29	各事業所訪問実態調査（予備調査）
	12	4	5S3定会議 実態調査の取りまとめ 各事業所へ通達
30	3	25	5S3定会議 自己点検票の検討

### ○目標管理委員会

参加者：各事業所管理者及び担当者

活動状況：各事業所全職員を対象

各事業所の事業又は部署単位にて年間目標を立てる。目標を達成するための手段・方法を考え1ヶ月単位で実行する。1ヶ月ごとに各事業又は部署職員は振り返り・評価を行い目標達成に向けた進捗状況の確認や修正を行う。1年間を通じ事業又は部署において協働作業力の強化を目指しました。

### ○内部監査

平成/年	期間	実施内容
29	11月16日～ 2月6日	介護保険系事業所 10事業 22事業所、 障害系事業所 11事業 22事業所 その他 1事業 1事業所 (合計 22事業 45事業所を実施)

# 各事業所事業報告

# 1) ユーシャイン

## 実施事業

- ①特別養護老人ホーム
- ②短期入所生活介護事業・介護予防短期入所生活介護事業
- ③地域密着型通所介護事業・介護予防通所介護事業
- ④訪問介護事業・介護予防訪問介護事業・障害者訪問介護事業
- ⑤老人介護支援事業
- ⑥トータルケアホーム
- ⑦夢語りの家
- ⑧配食サービス

## 事業概要

### ①特別養護老人ホーム

事業所名	特別養護老人ホーム ユーシャイン
住所地	広島県庄原市総領町中領家 476 番地
連絡先	0824-88-3000 (24 時間対応)
定員	50 名
利用対象者	要介護 3～5
職員体制	施設長、生活相談員、看護師、介護職員、管理栄養士、 機能訓練指導員、介護支援専門員、医師
開所日	365 日
開所時間	24 時間

#### ◇全体のケア方針

- ・ひとりの人間として尊厳を保ち、豊かで安らぎの持てる場として、利用者が安心して生活できるよう支援しました。

#### ◇個別支援計画

- ・施設介護支援専門員を中心に、ご利用者・ご家族・各専門職でカンファレンスを行い、ご利用者一人ひとりに適切なサービスが提供できるように計画し、ケアを実施しました。
- ・個々のニーズや目標に向けて支援計画を作成し、各専門職が連携して計画的にケアを実践し定期的に評価を行いました。

#### ◇日課

時間	内容
6:30～	起床・更衣・整容
7:30～	朝食・口腔ケア
9:00～	健康チェック (バイタル確認)
9:30～	排泄、入浴時間 (曜日指定あり)
10:00～	お茶・コーヒータイム
12:00～13:00	昼食

13：00～	口腔ケア
14：00～16：00	排泄、入浴時間（曜日指定あり）
15：00～	お茶・コーヒータイム、レクリエーション・クラブ活動 等
16：30～	排泄
18：00～	夕食
19：00～21：00	口腔ケア、就寝介助
21：00	消灯

#### ◇年間行事報告

平成 / 年	月	日	行事内容
29	4	16	お花見ドライブ
	5	8	端午の節句
	5	14	母の日
	6	18	父の日
	7	1～7	七夕
	8	13	盆供養
	8	24	夏祭り
	9	15	お月見（十五夜）
	9	17	敬老会
	10	9	地祭り
	10	12, 19	長寿を祝う会
	11	12	家族交流会
	11	19, 26	紅葉ドライブ
	12	17	クリスマス・忘年会
30	1	1	初詣
	1	2, 3	書初め
	1	17	とんど
	2	3	節分
	2	14	バレンタインデー
	3	3, 4	ひなまつり
	3	18	彼岸

#### ◇食事

- ・『美味しく楽しくゆったりとした食事』を目標に提供しました。
- ・管理栄養士の指導に基づき低栄養や脱水症状にならないように、ご利用者の健康状態に合わせて調理方法を工夫し、嗜好をメニューに取り入れていきました。職員も一緒に食事をとり、コミュニケーションを図り楽しい食事時間に努めました。
- ・ご利用者が自分のペースで食事ができるように、一人ひとりに合ったテーブルの高さや自助具を検討し実施しました。明るく清潔で落ち着いた食事空間を創ることに努めました。スタッフもご利用者と一緒に食事をするにより、コミュニケーションをとりながら楽しい一時を過ごせました。ティータイムも憩いの一時となるよう、談話しながらお茶等を楽しんで頂きました。誕生日の方には、誕生月にケーキを提供しました。又、食堂にその月に誕生日を迎える方の顔写真を貼りお祝いのムードを作りました。季節折々の行事の際には特別食を提供し楽しさを演出することができました。

#### ◇入浴

- ・『安全で快適な入浴』を目指しました。
- ・羞恥心への十分な配慮を心がけ、一人ひとりのペースに合わせた声かけ、見守り、介助を行いました。
- ・特殊浴槽・リフト浴・一般浴槽の3種類の中から一人ひとりの状態にあわせた浴室での入浴を基本とし、入浴前、入浴中、入浴後の体調を観ながら、楽しく気持ちよく入浴して頂きました。
- ・風景写真を浴室に掲示し、目でも入浴を楽しめるよう工夫しました。又、ゆず風呂など季節を感じられる工夫や、アロマ効果のある入浴剤を使用する等、ゆったりとリラックスして入浴していただけるような工夫をしました。

#### ◇排泄

- ・『一人ひとりに合った排泄ケア』を目指しました。
- ・一人ひとりの排泄リズムを把握し、残存能力を活かしてその人に合った排泄介助を行いました。また、現在オムツ使用のご利用者には、不快感を取り除けるようその人にあったオムツの使用や可能な限りトイレに座って排泄できるよう介助を行いました。便秘を解消できるように、下剤服用だけでなく、管理栄養士と協力しオリゴ糖の提供を行う等、栄養面や運動面からの工夫を行いました。

#### ◇リハビリテーション

- ・個別機能訓練計画を作成し、ご利用者一人ひとりのニーズに添った訓練や生活リハビリを実施することで、身体機能の低下を予防し、心身ともに健康に過ごしていただくことを目指しました。
- ・機能訓練指導員によるリハビリ訓練及び生活リハビリを取り入れ、さらに理学療法士の指導も受け、積極的にリハビリ訓練を行いました。又、レクリエーションの時間を設け、体操等を行いました。

#### ◇音楽療法

- ・音楽を通して、ストレスを発散しリラックスすることを目指しました。  
歌うことで呼吸機能の維持強化をし音楽に合わせて手足を動かすことで、身体機能の低下を防止しました。

#### ◇環境づくり

- ・家庭的で落ち着いた居心地の良い空間をつくるよう工夫しました。
- ・笑ルールのソファを新しくし、明るく落ち着いた雰囲気づくりに努めました。イスを多く設置し、気軽に腰掛け談笑できる空間を提供しました。又、テーブルや壁面などに季節の花や絵などを飾り、季節感や清潔感のある明るい環境を整えました。

#### ◇家族交流

- ・ご利用者にとって家族はかけがえのない大切な存在であり、心のよりどころであり、ご家族にとっても同様であることからスタッフがご利用者とご家族の架け橋となって精神面での安らぎをもたらすことを目指しました。
- ・ご利用者の緊急事態発生時には迅速な対応を図りました。ご利用者の状況について電話で連絡、または手紙でお知らせをしました。年1回家族交流会を開催し、沢山の方に参加していただきました。

#### ◇調理

##### ①栄養管理

- ・年齢構成及び生活活動強度より食事摂取基準を作成し、それに伴った献立作成を行いました。また個別には、食事摂取量、体重増減、体調により食事内容を検討し、その人に見合った食事を提供しました。

##### 【栄養所要量（日平均）】

エネルギー	タンパク質	脂質	カルシウム	鉄	ビタミンC
-------	-------	----	-------	---	-------

(K c a l)	(g)	(g)	(m g)	(m g)	(m g)
1458	55.3	36.3	683	7.9	106

## ②特別養護老人ホーム及びショートステイの食事

### (1)行事食

- ・季節に合わせた献立に、食事場所や食器、添え物を変え、普段と異なる演出を楽しんでいただけるような行事食の提供に努めました。

### (2)選択メニュー

- ・ご利用者一人ひとりに、メニューを選んで頂き食ました。数種類のパン、飲み物など朝食時にセレクトの対象も変化させ提供しました。(週1回実施)

### (3)栄養ケアマネジメントの実施

- ・ご利用者個々の身体状況・食事摂取状況・生活のリズム等を調査し、現在の課題等の把握に努め、その上でご利用者一人ひとりに応じたケアを見いだしケアに役立てるよう努めました。体調不良や食欲低下に伴う食事摂取量の低下時には、随時代替食等で補えるよう工夫しました。

### (4)食事環境の整備

- ・ご利用者に少しでも食事の楽しみを持っていただけるよう、ホワイトボードにより献立を案内しています。
- ・食事をスムーズに召し上がっていただけるようご利用者に合ったテーブル、イス、配席を心がけました。食事が温かい雰囲気になるよう音楽をかけたり、季節の飾り付けなどを行ったりしました。又、食堂の衛生(清潔・消毒)に努めました。

### (5)給食会議

- ・よりよい食事作りのために、毎月1回程度の会議を開き、翌月の行事、衛生管理、献立や新しいメニュー等、課題を取り上げて検討しました。
- ・施設長、課長、各部署職員、調理員、栄養士が参加し連携をとりながら進めました。

### (6)非常食の常備

- ・非常時に対応できるよう、長期保存可能な食材を常備しました。

## ③デイサービスの食事

- ・毎朝、デイサービスからの注文により、個々にあった食事形態、嗜好による代替食を提供しました。一品料理を増やすことで、食事の質の向上を図りました。

## ④トータルケアホームの食事

- ・食堂にて特養と同様(食事形態)の食事を提供しました。

## ⑤嗜好調査の実施

- ・H29年7月、H29年12月に聞き取り調査を実施、献立作成(集団・個別)の参考にしました。

## ⑥衛生管理

- 1)常に清潔な服装・マスク着用に努め、日々調理施設内の衛生管理点検を行いました。
- 2)手洗い・うがいの励行に努めました。
- 3)毎日の掃除に気を配り、備品の清潔・消毒に留意しました。
- 4)肉類・魚類は専用容器へ入れ、他食品との接触を防ぎました。
- 5)食材は納品後、下処理をしっかりと行いました。
- 6)器具は常時洗浄機にかけ、乾燥・消毒をし清潔に努めました。
- 7)細菌の増殖温度帯を避けるよう温度・時間管理に努めました。
- 8)専門業者による一斉害虫駆除を年2回実施しました。(H29年8月、H30年3月 実施)

## ◇その他

- ・外出行事、菜園づくり、花壇づくりなどご利用者の趣味・嗜好に応じた活動を行いました。育てた野菜をご利用者と収穫し、調理して提供しました。

- ・手洗い・うがいの徹底、清掃・消毒を行い、衛生状態の維持向上を心がけて感染症対策に取り組みました。
- ・身体機能の低下を防ぐため、また生きがいをもって生活していただけるよう「できること」は行っていたり生活リハビリに努めました。身体機能の異常の早期発見に努めると同時に、医療機関への報告・連絡・受診をご家族と連絡を取りながら迅速に行いました。
- ・ご利用者・ご家族から話をしっかりと伺い、要望には出来る範囲で応え、安全に安心して生活でき、少しでも笑顔になっていただくよう努めました。

◇職員研修（現任者研修）

平成/年	月	日	現任者研修実施内容
29	5	11	法令遵守・コンプライアンス、リスクマネジメント・事故防止
	6	15	個人情報保護・感染症及食中毒対策について
	6	28	法令遵守・コンプライアンス、リスクマネジメント・事故防止
	7	13	高齢者・障害者・児童虐待防止について、身体拘束ゼロの取り組み
	7	19	個人情報保護・感染症及食中毒対策について
	7	26	法令遵守・コンプライアンス、リスクマネジメント・事故防止 個人情報保護
	8	17	介護技術論、褥瘡予防と治療について
	8	23	感染症及食中毒対策について、高齢者・障害者・児童虐待防止について、 身体拘束ゼロの取り組み
	9	14	認知症ケア、看取りについて
	9	20	介護技術論、ケアの標準化に向けて、褥瘡(床ずれ)予防と治療
	9	27	介護技術論、褥瘡(床ずれ)予防と治療、認知症ケア
	10	12	介護予防、接遇
	10	18	看取りケア、介護予防、接遇
	10	25	認知症ケア、看取りに対応、介護予防について
	11	11	非常災害時の対応について、苦情処理の取り扱いと手順
	11	22	非常災害時の対応、苦情処理、メンタルヘルス、接遇
	30	12	16
12		20	苦情処理の取り扱いと手順 メンタルヘルスについて
12		27	リスクマネジメント・事故防止、感染症及び食中毒対策
30	1	16	身体拘束ゼロの取り組み、褥瘡(床ずれ)予防と治療
	3	27	排泄ケア、看取りケア、メンタルヘルス、ソーシャルワーク

◇職員会議及び各種委員会

平成/年	月	日	会議名	主な会議の内容
29	4	5	特養会議	課長・主任会議の報告、行事、委員会の報告、利用者ケース検討、サービスの質向上の検討会
	4	15	褥瘡発生対策委員会	事例検討、個別ケース検討
	4	17	給食会議	ご利用者情報、行事食について、セレクト食の実施について、5S3定、各部署より、嗜好調査報告、現任者研修
	4	26	課長・主任会議	運営会議の報告、各事業所伝達事項
	4	27	身体拘束廃止委員会	事例検討、個別ケース検討

5	3	特養会議	課長・主任会議の報告、行事、委員会の報告、利用者ケース検討、サービスの質向上の検討会
5	15	給食会議	ご利用者情報、行事食について、セレクト食の実施について、5S3定、各部署より、現任者研修
5	15	褥瘡発生対策委員会	事例検討、個別ケース検討
5	19	医療的ケア対策推進委員会	看護職員と介護職員の連携による医療的ケアについて
5	24	課長・主任会議	運営会議の報告、各事業所伝達事項
5	24	感染症対策委員会	体調不良者、肺炎球菌について、感染性胃腸炎について、マニュアルの確認
5	26	褥瘡発生対策委員会	事例検討、個別ケース検討
6	1	レクリエーション会議	月間レクリエーション計画作成
6	6	特養会議	課長・主任会議の報告、行事、委員会の報告、利用者ケース検討、サービスの質向上の検討会
6	12	事故発生防止委員会	ひやりはっと・アクシデントレポート統計、分析と再発防止策
6	15	褥瘡発生対策委員会	事例検討、個別ケース検討
6	19	給食会議	ご利用者情報、行事食について、セレクト食の実施について、5S3定、各部署より、現任者研修
6	28	課長・主任会議	運営会議の報告、各事業所伝達事項
7	1	レクリエーション会議	月間レクリエーション計画作成
7	5	特養会議	課長・主任会議の報告、行事、委員会の報告、利用者ケース検討、サービスの質向上の検討会
7	10	給食会議	ご利用者情報、行事食について、セレクト食の実施について、5S3定、各部署より、食中毒警報発令、現任者研修
7	12	身体拘束廃止委員会	事例検討、個別ケース検討
7	26	課長・主任会議	運営会議の報告、各事業所伝達事項
7	31	褥瘡発生対策委員会	事例検討、個別ケース検討
8	1	レクリエーション会議	月間レクリエーション計画作成
8	2	特養会議	課長・主任会議の報告、行事、委員会の報告、利用者ケース検討、サービスの質向上の検討会
8	21	給食会議	ご利用者情報、行事食について、セレクト食の実施について、5S3定、各部署より、現任者研修
8	23	感染症対策委員会	肺炎球菌について、インフルエンザについて、食中毒について、その他検討事項
8	23	医療的ケア対策推進委員会	看護職員と介護職員の連携による医療的ケアについて
8	30	課長・主任会議	運営会議の報告、各事業所伝達事項
8	31	褥瘡発生対策委員会	事例検討、個別ケース検討
9	1	レクリエーション会議	月間レクリエーション計画作成
9	5	特養会議	課長・主任会議の報告、行事、委員会の報告、利用者ケース検討、サービスの質向上の検討会
9	18	給食会議	ご利用者情報、行事食について、セレクト食の実

				施について、5S3定、各部署より、現任者研修
	9	27	課長・主任会議	運営会議の報告、各事業所伝達事項
	9	29	褥瘡発生対策委員会	事例検討、個別ケース検討
	9	30	事故発生防止委員会	ひやりはっと・アクシデントレポート統計、分析と再発防止策
	10	1	レクリエーション会議	月間レクリエーション計画作成
	10	3	感染症対策委員会	風邪症状の方への対応について
	10	5	特養会議	課長・主任会議の報告、行事、委員会の報告、利用者ケース検討、サービスの質向上の検討会
	10	11	給食会議	ご利用者情報、行事食について、セレクト食の実施について、5S3定、各部署より、現任者研修
	10	13	身体拘束廃止委員会	事例検討、個別ケース検討
	10	25	課長・主任会議	運営会議の報告、各事業所伝達事項
	10	30	褥瘡発生対策委員会	事例検討、個別ケース検討
	11	1	特養会議	課長・主任会議の報告、行事、委員会の報告、利用者ケース検討、サービスの質向上の検討会
	11	1	レクリエーション会議	月間レクリエーション計画作成
	11	13	給食会議	ご利用者情報、行事食について、セレクト食の実施について、5S3定、各部署より、現任者研修
	11	21	医療的ケア対策推進委員会	看護職員と介護職員の連携による医療的ケアについて
	11	23	感染症対策委員会	インフルエンザ発症に伴う対策検討
	11	29	褥瘡発生対策委員会	事例検討、個別ケース検討
	12	1	レクリエーション会議	月間レクリエーション計画作成
	12	6	特養会議	課長・主任会議の報告、行事、委員会の報告、利用者ケース検討、サービスの質向上の検討会
	12	13	事故発生防止委員会	ひやりはっと・アクシデントレポート統計、分析と再発防止策
	12	18	給食会議	ご利用者情報、行事食について、セレクト食の実施について、5S3定、各部署より、現任者研修
	12	27	課長・主任会議	運営会議の報告、各事業所伝達事項
30	1	1	レクリエーション会議	月間レクリエーション計画作成
	1	6	特養会議	課長・主任会議の報告、行事、委員会の報告、利用者ケース検討、サービスの質向上の検討会
	1	6	感染症対策委員会	インフルエンザまん延防止について
	1	11	サービスの質の向上検討会議	サービス自己評価の実施、今後の目標について
	1	15	給食会議	ご利用者情報、行事食について、セレクト食の実施について、5S3定、各部署より、現任者研修
	1	22	身体拘束廃止委員会	事例検討、個別ケース検討
	1	24	課長・主任会議	運営会議の報告、各事業所伝達事項
	2	1	レクリエーション会議	月間レクリエーション計画作成
	2	3	特養会議	課長・主任会議の報告、行事、委員会の報告、利用者ケース検討、サービスの質向上の検討会
	2	15	感染症対策委員会	インフルエンザまん延防止について

	2	17	医療的ケア対策推進委員会	看護職員と介護職員の連携による医療的ケアについて
	2	19	給食会議	ご利用者情報、行事食について、セレクト食の実施について、5S3定、各部署より、現任者研修
	2	21	課長・主任会議	運営会議の報告、各事業所伝達事項
	2	28	褥瘡発生対策委員会	事例検討、個別ケース検討
	3	1	レクリエーション会議	月間レクリエーション計画作成
	3	7	特養会議	課長・主任会議の報告、行事、委員会の報告、利用者ケース検討、サービスの質向上の検討会
	3	10	感染症対策委員会	インフルエンザまん延防止について
	3	20	感染症対策委員会	インフルエンザまん延防止について
	3	19	給食会議	ご利用者情報、行事食について、セレクト食の実施について、5S3定、各部署より、現任者研修
	3	20	事故発生防止委員会	ひやりはっと・アクシデントレポート統計、分析と再発防止策
	3	21	課長・主任会議	運営会議の報告、各事業所伝達事項

## ②短期入所生活介護事業・介護予防短期入所生活介護事業

事業所名	短期入所生活介護事業所 ユーシャイン 介護予防短期入所生活介護事業所 ユーシャイン
住所地	広島県庄原市総領町中領家 476 番地
連絡先	0824-88-3000
定員	8名
利用対象者	短期入所生活介護事業所 要介護 1～5 介護予防短期入所生活介護事業所 要支援 1・2
職員体制	施設長、生活相談員、看護師、介護職員、管理栄養士、 機能訓練指導員、介護支援専門員、医師
開所日	365日
開所時間	24時間

### ◇短期入所生活介護計画

- ・居宅介護支援事業所の計画に基づき、可能な限り在宅生活が継続できるようご利用者、ご家族の生活に対する意向を踏まえ、ご利用者一人ひとりに合った短期入所生活介護計画を作成し支援を実施しました。

### ◇日課

※特別養護老人ホーム（主たる事業）参照

### ◇年間行事報告

※特別養護朗時ホームと合同にて開催

### ◇食事

- ・ゆったりと会話を楽しみながら、ご利用者のペースで食事をいただくことに努めました。
- ・衛生的な環境を維持し、食中毒等の感染対策を十分に行いました。
- ・短期入所サービス利用時には、ご利用者の咀嚼や嚥下状態を把握した食事形態を準備しました。又、栄養バランスやカロリーを考えた食事メニューを提供しました。

◇入浴

- ・プライバシーに配慮した入浴を心掛け、一人ひとりのペースに合わせた声掛け、見守り、介助を行いました。又、ご利用者の心身機能の状態に合わせ、特別浴槽、一般浴槽の利用を使い分け、少しでも自立した入浴が行えるように支援しました。

◇排泄

- ・一人ひとりの排泄リズムを把握し、現在おむつ使用のご利用者も可能な限りトイレに座って排泄が行えるように支援しました。また、残存能力を活かして一人ひとりに合った排泄が出来るように心掛けました。

◇機能訓練

- ・ご利用者の可能な動作に視点を置き、在宅生活の継続に必要な生活機能訓練の提供をめざしました。

◇送迎

- ・ご利用者の身体状況、住宅環境に応じた車両で安全に快適な送迎を心掛けました。

◇職員研修

- ※特別養護老人ホーム（主たる事業）と合同で実施

◇職員会議及び各種委員会

- ※特別養護老人ホーム（主たる事業）と合同で実施

### ③地域密着型通所介護事業・介護予防通所介護事業

事業所名	地域密着型通所介護事業所 ユーシャイン 介護予防通所介護事業所 ユーシャイン
住所地	広島県庄原市総領町中領家 476 番地
連絡先	0824-88-3000
定員	10名
利用対象者	地域密着型通所介護事業所ユーシャイン 要介護 1～5 介護予防通所介護事業所ユーシャイン 要支援 1・2
職員体制	管理者、生活相談員、看護職員、介護職員、機能訓練指導員、 管理栄養士
開所日	月曜日～土曜日 年末年始（12月31日～1月3日）休業
開所時間	9：20～16：30（時間延長あり）

◇通所介護計画

- ・サービスの提供においては、①ご利用者の自立的生活の維持及び向上、②ご利用者の心身機能の維持及び向上、③ご利用者の社会的孤立感の解消及び生きがい作り、④介護者の負担軽減(介護疲れの防止)に着目した支援をめざし、介護保険対象者が生活への意欲や楽しみを持ち続けられるよう、また自立した家庭生活に向けた支援を行いました。

◇食事

- ・楽しい食事となるよう雰囲気作りの工夫や季節物（旬物）・地産の食材を使用した食事提供に努めました。

◇入浴

- ・ご利用者の身体状況に応じた一般浴・特別浴を行い、身体の清潔保持・リフレッシュを図りました。

◇生活相談・健康管理

・来所時及び家庭訪問や電話による相談を行いました。バイタルサインチェックや健康相談を行い、疾病の予防・早期発見・早期対応に努めました。必要に応じて、服薬管理を行いました。

◇機能訓練

・集団での軽体操・レクリエーション、個別での機能訓練を実施しました。また、多職種協働で機能訓練計画を策定し計画に基づきながら活動をしました。

時 期	内 容
月～土	機能訓練指導員

◇送迎

・ご利用者宅からデイサービスセンターまでの送迎を安全に行います。また、ご家族とのコミュニケーションをとる機会となるよう努めました。

◇日課

時 間	内 容
8：20～	ミーティング、送迎
9：20～	出迎え
9：15～	健康チェック
9：30～	入浴、生きがい活動・水分補給・機能訓練
12：00～	昼食、服薬、口腔ケア、休憩、生活リハビリ
13：45～	ティータイム
14：00～	機能訓練、外出
15：00～	体操、レクリエーション
16：00～	帰宅準備、送迎車出発
16：30～	ミーティング
17：00～	終業

◇年間行事報告

平成/年	月	日	行事内容
29	4	8, 10, 11, 14	花見ドライブ
	7	7	七夕行事
	8	24	特養との合同夏まつり
	9	19, 21, 22	敬老会
	12	18, 19, 22, 23	クリスマス忘年会
30	1	8～11	書初め
	1	17	とんど
	2	3	豆まき
	3	3, 5, 6	ひな人形づくり

◇職員研修（現任者研修）

平成/年	月	日	現任者研修実施内容
29	5	11	法令遵守・コンプライアンスについて、リスクマネジメント・事故防止
	6	15	個人情報保護の取り扱いについて、感染症及び食中毒対策について
	7	13	高齢者・障害者・児童虐待防止法について、身体拘束ゼロの取組み
	8	17	介護技術論、褥そう予防と治療について
	9	14	認知症ケア、看取りについて
	10	12	介護予防について、接遇

	11	11	非常災害時の対応について、苦情処理の取り扱いと手順
	12	16	メンタルヘルスについて

◇職員研修（ヘルパー研修）

平成/年	月	日	研修実施内容
29	4	20	倫理 法令遵守
	5	23	熱中症予防の注意喚起について
	5	25	広島県みんなで減災県民総ぐるみ運動
	6	20	行動障害のある人達への支援
	7	19	介護現場での伝える力
	8	23	接遇 について
	9	27	医療行為についてやってはいけないこと
	10	25	移動 移乗介助の基本
	11	22	虐待防止のためにできること
30	12	7	感染症対策
	1	24	認知症ケア
	2	21	訪問介護 厚労省がさだめる単価について
	3	23	基本の介護術 清拭

◇職員会議及び各種委員会

平成/年	月	日	会議名	主な会議の内容
29	4	20	デイサービスミーティング	業務担当振り分け、行事計画、個別ケース検討会議
	4	26	課長主任会議	各部署状況 検討事項 報告・伝達
	5	18	デイサービスミーティング	中学生職場体験について、行事計画、個別ケース検討会議
	5	24	課長主任会議	各部署状況 検討事項 報告・伝達
	6	22	デイサービスミーティング	業務スケジュールの変更について、小学生福祉体験について、行事計画、個別ケース検討会議
	6	28	課長主任会議	各部署状況 検討事項 報告・伝達
	7	20	デイサービスミーティング	業務担当振り分け、行事計画、個別ケース検討会議
	7	26	課長主任会議	各部署状況 検討事項 報告・伝達
	8	17	デイサービスミーティング	行事計画、個別ケース検討会議
	8	30	課長主任会議	各部署状況 検討事項 報告・伝達
	9	21	デイサービスミーティング	運営推進会議について、行事計画、個別ケース検討会議
	9	27	課長主任会議	各部署状況 検討事項 報告・伝達
	10	19	デイサービスミーティング	行事計画、個別ケース検討会議
	10	25	課長主任会議	各部署状況 検討事項 報告・伝達
	11	16	デイサービスミーティング	インフルエンザ対策について、行事計画、個別ケース検討会議
	11	29	課長主任会議	各部署状況 検討事項 報告・伝達
30	12	14	デイサービスミーティング	大掃除について、行事計画、個別ケース検討会議
	12	20	課長主任会議	各部署状況 検討事項 報告・伝達
	1	18	デイサービスミーティング	行事計画、個別ケース検討会議
	1	24	課長主任会議	各部署状況 検討事項 報告・伝達
	2	15	デイサービスミーティング	行事計画、個別ケース検討会議
	2	21	課長主任会議	各部署状況 検討事項 報告・伝達

	3	15	デイサービスミーティング	運営推進会議について、行事計画、個別ケース検討会議
	3	21	課長主任会議	各部署状況 検討事項 報告・伝達

◇運営推進会議

年	月	日	参加メンバー	内容
29	9	13	ご利用者代表、ご利用者家族代表、民生児童委員、地域包括支援センター、地域密着型通所介護事業所管理者、ユーシャイン本部長、事務長、介護職員 地域密着型通所介護事業所生活相談員、	運営報告、行事報告、意見交換

④訪問介護事業・介護予防訪問介護事業

事業所名	訪問介護事業所 ユーシャイン 介護予防訪問介護事業所 ユーシャイン
住所地	広島県庄原市総領町中領家 476 番地
連絡先	0824-88-3000
サービス提供地域	庄原市、三次市、府中市、神石高原町
職員体制	施設長、サービス提供責任者、訪問介護員
開所日	日曜日～土曜日
開所時間	7:00～20:00（希望に応じて変更あり）

◇事業内容

- ・関係機関（行政、サービス提供事業所、保険・医療・福祉）との連携を図ることに努めました。居宅サービス計画に応じたサービス提供を実施し、ご利用者のニーズに柔軟に対応することを心掛けました。又、定期的に行われる担当者会議ではご利用者の生活様式や体調の変化等について話し合う機会を設け、各関係者と連携を密に行うことでご利用者への適切なサービスの質を確保すると同時に、ご家族にも情報を共有しきめの細かいサービスを提供していくことを目指しました。

◇職員研修（現任者研修）

平成/年	月	日	現任者研修実施内容
29	6	28	法令遵守 コンプライアンスについて。リスクマネジメント。事故防止
	7	19	個人情報保護の取り扱いについて。感染症及び食中毒対策について
	8	23	高齢者、障害者、児童虐待防止について、身体拘束ゼロの取り組み
	9	20	介護技術論 ケアの標準化に向けて、褥瘡予防と治療について
	10	25	認知症ケア、看取りに対応、介護予防について
	11	22	接遇 非常災害時の対応について
	12	20	苦情処理の取り扱いと手順 メンタルヘルスについて

◇職員会議及び各種研修会

平成/年	月	日	会議名	主な会議の内容
29	4	26	ヘルパー会議	主任課長会議の報告 個別ケース検討会議

	5	24	ヘルパー会議	主任課長会議の報告 個別ケース検討会議
	6	28	ヘルパー会議	主任課長会議の報告 個別ケース検討会議
	7	26	ヘルパー会議	主任課長会議の報告 個別ケース検討会議
	8	30	ヘルパー会議	主任課長会議の報告 個別ケース検討会議
	9	27	ヘルパー会議	主任課長会議の報告 個別ケース検討会議
	10	25	ヘルパー会議	主任課長会議の報告 個別ケース検討会議
	11	29	ヘルパー会議	主任課長会議の報告 個別ケース検討会議
	12	27	ヘルパー会議	主任課長会議の報告 個別ケース検討会議
30	1	24	ヘルパー会議	主任課長会議の報告 個別ケース検討会議
	2	21	ヘルパー会議	主任課長会議の報告 個別ケース検討会議
	3	21	ヘルパー会議	主任課長会議の報告 個別ケース検討会議

### ⑤老人介護支援センター

事業所名	老人介護支援センター
住所地	広島県庄原市総領町中領家 476 番地
連絡先	0824-88-3000 (24 時間対応可能)
サービス提供地域	庄原市
職員体制	管理者、介護支援専門員、主任介護支援専門員
開所日	月曜日～日曜日
開所時間	8:30～17:00

#### ◇事業内容

- ・市の委託事業として実施。全てのサービスの窓口として、24 時間体制で、在宅の高齢者及び介護者の総合的な相談に応じ、市町等関係行政機関やサービス実施機関等との連絡調整を図ることにより、よりよい在宅生活維持への支援を行いました。

#### ◇地域ケア会議

- ・年間計画に基づく研修会への参加、その他、民生委員・保健師・老人介護支援センター等が寄り合って、サービス利用の調整、困難事例の検討、情報交換を行いました。
- ・今年度は「総領地域の明日を考える会」や講演会等を各関係機関と連携し開催しました。総領町内の地域福祉調査活動等をはじめとして活発的な活動を行いました。来年度以降につきましても継続的に地域ケア会議を開催し総領町内の福祉の充実に貢献することを目指します。

### ⑥トータルケアホーム

事業所名	トータルケアホーム ゆう愛
住所地	広島県庄原市総領町中領家 476 番地
連絡先	0824-88-3000
利用定員	6 名

#### ◇共同ホールの清掃実施（月～金）

- ・みとう温泉就労社員の休憩に合わせて、共同ホールにてお茶を提供しました。防災対策については母体施設（特別養護老人ホーム）と同様、消防計画に基づき、防災訓練を年 2 回実施しました。

## ⑦夢語りの家

事業所名	夢語りの家
住所地	広島県庄原市総領町中領家 476 番地
連絡先	0824-88-3000
利用定員	— 名

### ◇清掃活動と防災訓練の実施

- ・月 2 回の清掃を実施しました。防災対策については母体施設（特別養護老人ホーム）と同様、消防計画に基づき、防災訓練を年 2 回実施しました。

## ⑧配食サービス

事業所名	配食サービス ユーシャイン
住所地	広島県庄原市総領町中領家 476 番地
連絡先	0824-88-3000
利用対象者	市内に住所を有し、概ね 65 歳以上の一人暮らし高齢者、または高齢者のみの世帯とこれに準ずる世帯に属する人、身体または精神に障害を有する人のいずれかの条件にあてはまる方が対象。(庄原市委託事業)
サービス提供地域	庄原市総領町
サービス提供	月曜日～日曜日 昼食・夕食

### ◇事業内容

- ・食の自立支援事業（配食サービス）

良好な食及び栄養状態の確保は、生存に不可欠な基本的なニーズであるとともに、生活の質の向上においても重要なことです。加齢や病弱のために支援が必要となった場合に備え、食の自立支援事業を継続して実施しました。

## 共通必要事項

### ◇地域交流・地域貢献 等

平成/年	月	日	地域交流・地域貢献内容
29	5	13	はなの木グループステージ(踊り唄、バルーンアート、銭太鼓)
	8	28	花活(園芸福祉活動)
	10	9	地祭り
	11	5	総領中学校文化祭
	11	11	総領小学校学習発表会
	12	7	大正琴(うたげ)
30	1	27	総領地域ケア会議講演会

### ◇ボランティア・実習生受け入れ状況

平成/年	月	日	所属団体等	受け入れ内容
------	---	---	-------	--------

29	6	5	総領中学校	福祉体験学習
	6	19～23	総領中学校	職場体験学習
	7	3	総領小学校	福祉体験学習
	10	21	シルバー人材センター	清掃ボランティア
	11	22	県立広島大学	フィールドワーク学習

◇ボラバイト受け入れ状況

ボラバイト内容	人数
レクリエーション補助	1
施設内生活支援	1

◇ヒヤリハット報告

(件数)

区分	特養・ショート	通所介護	訪問介護
ヒヤリハット報告事案	92	2	2

ヒヤリハット内訳	特養・ショート	通所介護	訪問介護
歩行滑り・ふらつき・転倒等事前気づき	49	1	0
食事介助時の誤嚥・誤飲・誤薬の事前気づき	3	0	0
入浴介助時の転倒・ふらつき等	0	0	1
薬のセットミス・薬の名前間違いによる与薬	4	0	0
内出血・表皮剥離・擦過傷（いつ・どこで不明）	6	0	0
夜間時等 野外歩行を発見	3	0	0
衣類の持ち物取り違え・渡し間違え	1	0	0
設備・道具の片付けを忘れてのことからの危険	4	1	0
排泄介助時の転倒等	5	0	0
医療行為事前気づき	9	0	0
行動予定の不備	2	0	0
利用者間トラブル	1	0	0
異食の事前気づき	5	0	0
ビン缶を出す場所をの未確認	0	0	1
利用者の飲み残しの薬を別袋に入れたのを部屋に落とす	0	0	1

◇事故報告（※車両事故を除く）

(件数)

区分	特養・ショート	通所介護	訪問介護
事故報告事案	129	0	0

事故内訳	特養・ショート	通所介護	訪問介護
ベッドからの転落	5	0	0
車椅子からのずり落ち、転落	31	0	0
歩行時のつまづき、ふらつき、転倒	38	0	0
誤薬	8	0	0
ご利用者・ご家族への必要事項の連絡ミス	1	0	0
無断外出・捜索	6	0	0
器物破損・衣類漂白	6	0	0

内出血・打撲	10	0	0
表皮剥離・怪我・骨折	20	0	0
異食・異物混入	2	0	0
物品の故障	1	0	0
確認不足	1	0	0

◇車両事故 (件数)

区分	ユーシャイン全体
車両事故事案	2

事故内訳	ユーシャイン全体
対物事故（車両と建物・壁・木等への衝突）	1
その他（内容：外れたホイールカバーを前輪で踏んで変形）	1

◇消防訓練・避難訓練

平成/年	月	日	訓練内容
29	9	26	(特養・SS) 夜間の火災を想定した避難訓練
	9	26	(通所介護) 事業所給湯室出火 ホール玄関への避難
30	3	25	(通所介護) 日中火災発生を想定した避難訓練
	3	26	(通所介護) 特養ごか屋から出火 ホール玄関への避難

◇要望・苦情対応 (件数)

区分	特養・ショート	通所介護	訪問介護
要望・苦情対応事案	1	0	0

(要望・苦情内容)

要望・苦情申立者	要望・苦情内容	対応及び改善策等
ご家族	面会時、本人居室のタンスに以前プレゼントした花瓶が割れた状態が入っていたため、定期的にタンスの中を確認してほしい。また、本人着用の衣類が他の入所者のものであったため、きちんと確認してほしいと苦情ある。	職員に苦情内容を周知。洗濯物を本人のタンスに収める時に確認し、担当職員が定期的に居室内の整理を行うこととした。

◇感染症及び食中毒まん延防止対策 (件数)

区分	特養・ショート	通所介護	訪問介護
感染症発症事案	2	0	0
食中毒発症事案	0	0	0

(感染状況)

平成/年	月	日	感染症名	感染後の対応
30	2	15	インフルエンザ A	感染症対策委員会の開催、スタンダードプリコーションの徹底、面会の中止
	2	19~24	インフルエンザ B	感染症対策委員会の開催、スタンダードプリコーションの徹底、面会の中止

## ◇虐待防止対策

(件数)

区分	特養・ショート	通所介護	訪問介護
虐待事案	0	0	0

## ◇外部研修

平成 / 年	月	日	外部研修	人数
29	5	2	平成 29 年度三次市介護予防事業所研修会	1
	5	15	平成 29 年第 1 回広島県老人福祉施設連盟総会並びに施設長研修会	1
	5	15	一般社団法人備北地域生活支援協会に係る監事監査の実施	1
	5	18	社会福祉法人制度改革及び財務商標等電子開示システムに係る説明会	2
	5	24・25	介護支援専門員合同研修会	1
	5	25	新規学校卒業者を対象とする求人説明会及び採用選考説明会	1
	5	30	保健・福祉・医療・自治振興区関係者向け研修会	1
	6	2	平成 29 年度社会保険事務説明会	1
	6	6	介護支援専門員合同研修会	1
	6	11	介護支援専門員合同研修会	1
	6	12	ボランティアコーディネーター研修会	1
	6	12	平成 29 年度第 1 回採用・人事担当者向け戦略セミナー	1
	6	13・14	平成 29 年度広島県強度行動障害支援者養成研修 (第 1 回基礎研修)	1
	6	16	介護支援専門員合同研修会	1
	6	21	平成 29 年度第 1 回評議委員会	1
	6	25	介護支援専門員合同研修会	1
	6	26	地域住民参加型ランチミーティング式ケア会議	2
	7	1	平成 29 年度福祉の就職総合フェア (夏季)	3
	7	7	介護支援専門員合同研修会	1
	7	14	介護支援専門員合同研修会	1
	7	20	介護予防・リハビリ体操講習会	1
	7	20・21	第 28 回中国・四国地域社会福祉法人経営者セミナー	1
	7	20・21	平成 29 年度広島県強度行動障害支援者養成研修 (実践研修)	1
	7	24	平成 29 年度第 1 回三次ブロック施設長会	1
	7	28	介護支援専門員合同研修会	1
	8	5・6	日本地域看護学会 第 20 回学術集会	2
	8	5~7	平成 29 年度社会福祉協議会・社会福祉施設職員会計実務講習	1
	8	17	平成 29 年度三次市就職相談・面接会	4
	8	19	庄原市合同就職面接会	2
	8	22	平成 29 年度第 3 回分科会	1
	8	25	平成 29 年度 第 1 回庄原福祉施設連絡会議	1
	8	28	2017 年度庄原市企業人権啓発推進連絡協議会総会及び研修会	1
	9	5	人権擁護研修 (高齢者施設編)	1
9	8・9	「福祉介護フェア&セミナーinひろしま 2017」	1	
9	14・15	第 49 回中国地区老人福祉施設研修会	1	
9	15	平成 29 年度三次市高校生キャリア育成事業	2	
9	26	「職場課題の分析と解決に向けたすすめ方を学ぶ」セミナー	1	

	9	26	「選ばれる職場になる為の『ブランド構築』を学ぶ」セミナー	1
	10	5	平成 29 年度 賛助会員交流会 (公財) 介護労働安定センター	1
	10	11	トヨタ式業務改革セミナー	1
	10	17・18	平成 29 年度全国老人福祉施設研究会議	1
	10	21	在宅療養生活の QOL を上げる医療・介護連携研修会	1
	10	25	福祉施設研修会	1
	10	27	広島県身体障害者支援施設協議会「栄養士・調理員」研修会	2
	10	31	平成 29 年度ノロウイルスによる感染予防講習会	1
	11	8	平成 29 年度 広島県社会福祉大会	2
	11	11・12	優輝整形リハビリステーション研修旅行	1
	11	13	平成 29 年度広島県認定調査員フォローアップ研修	2
	11	21	小河原流ソフトプレミアム料理教室	2
	11	22	源泉所得税の年末調整説明会	1
	11	24	「職場課題の分析と解決に向けたすすめ方を学ぶ」セミナー	1
	11	24	「人材育成・マネジメント」セミナー	1
	11	26・27	同行援護従業者養成研修 応用課程	1
	11	29	平成 29 年度 年金委員・健康保険委員研修会	1
	12	1	2017 企業間交流ワークショップ	3
	12	5	県老施連 三次ブロック老人福祉施設職員研究発表会	3
	12	8~11	平成 29 年度社会福祉協議会・社会福祉施設職員会計実務講習	1
	12	12	平成 29 年度第 2 回広島県老人福祉施設連盟総会・施設長会	1
	12	13	広島県地域医療介護総合確保事業 中堅職員合同研修会 新人職員育成	1
	12	14	総領の明日を考える会の会議及び意見交換会	1
	12	20	市内介護事業所の連携による協議会準備会	1
30	1	15~19	平成 29 年度認知症介護実践者研修 第 6 回	1
	1	17	「職場課題の分析と解決に向けたすすめ方を学ぶ」セミナー	1
	1	17	「業務改善と安心を提供する ICT 導入・活用セミナー」	1
	1	20	「人生最期の迎え方」	1
	1	21	同行援護従業者養成研修 一般課程 1 日目	1
	1	23	広島県地域医療介護総合確保事業 中堅職員合同研修会 メンタルヘルス対策	1
	1	24	社会福祉法人 決算研修	1
	1	24・25	コミュニティベースド・ソーシャルワーク実践者養成研修基礎	1
	1	27	ファミリーマート未来戦略セミナー	1
	1	28	同行援護従業者養成研修 一般課程 2 日目	1
	1	31	介護報酬・診療報酬同時改定のポイント	2
	1	31・2/1	全身障協 第 17 回地域生活支援推進研究会議	1
	2	2・3	行動援護従事者養成研修	1
	2	3	「第 8 回リハ・カフェ in 庄原」	1
	2	7	ハローワーク庄原 会社説明会及びミニ面接会	2
	2	12	中山間地域における地域包括ケアシステム構築のありかたに関する研修会	2
	2	20	平成 29 年度介護報酬改定研修会	1
	2	21・22	コミュニティベースド・ソーシャルワーク実践者養成研修実践	1
	2	23・24	行動援護従事者養成研修	1
	2	24	地域共生社会の実現に向けて～地域の試みから学ぶプロセスとエッセンス～	1

2	26	広島県地域医療介護総合確保事業 中堅職員合同研修会 組織運営の基礎	1
3	1	平成 29 年度認知症介護実践者研修 第 6 回 まとめ	1
3	6	福祉用具と庄原市の定住支援策研修会	1
3	8	平成 29 年度 第 3 回広島県老人福祉施設連盟総会・研修会	1
3	13	三次市合同就職説明会	2
3	13	庄原市介護人材確保等事業所連絡協議会準備会	1
3	14	広島県社会福祉法人経営者協議会総会・第 10 回研修	1
3	16	平成 29 年度介護サービス事業者集団指導研修	1
3	17	春の福祉就職総合フェア	3
3	18	同行援護従業者養成研修 応用課程 1 日目	1
3	20	働き方改革推進のための採用×労務管理セミナー	1
3	22	平成 29 年度 指定障害者福祉サービス集団指導	1
3	25	同行援護従業者養成研修 応用課程 2 日目	1
3	28	庄原社協 平成 29 年度 第 3 回評議員会	1

## 振り返り・総括

高齢者福祉総合センター ユーシャインは今年で 27 年を迎えました。

特養、SS では、「あなたが輝けば、わたしも輝く」という利用者主体のケアを目指し、利用者についてまでも自分の役割・強みを持っていただけるよう自己決定・自己実現達成の支援を行ってきました。その自己実現の方法の一つは個別機能訓練です。利用者個々にあった機能訓練を行うことで、在宅復帰や在宅生活の継続を目標に掲げ、利用者自身が「維持したい」という思いから「向上したい」という思いになったケースもありました。また、看取り介護の質の向上にも着目し、最期をどのように生き逝くかを本人・家族、職員で検討しました。「その人らしく」支援することでかけがえのない時間を家族の皆さんと過ごしていただくことができました。

調理部門では、日々改善をはかりながら食事提供に務めました。10 月～2 月末までアグリフードサービスの食事を導入しました。食べやすさ、味付けなど今まで提供してきたものとは異なる点もありましたが、将来的な給食システムを検討していく上での参考となりました。

2 月からは、一括調理のシミュレーションを行い法人内 4 施設分の土日分の調理を実施しましたが、人員体制が確保できず、継続は困難となりました。しかしながら、この経験を踏まえ、施設内の土日分の食事を前倒し調理していくことを継続しており、新年度からは土日の調理体制（人員）を 1 名減らすことを実行していきます。

訪問介護では、平成 29 年度、身体介護の方が永眠されたりし、利用者が減っていましたが、後半になって利用者が増加してきました。庄原市独自の事業対象者事業が始まり、次に繋がる事業として行っています。また、今期は同行援護行動援護の研修に参加し、平成 30 年度の障害訪問介護に繋がりました。チームワークで業務を続けたことにより、地域に根付いて来たように感じています。

デイサービスでは、入浴、軽体操、レクリエーションはもとより、季節毎の行事も取り入れ、利用者が生活への意欲や楽しみを持ち続けられるよう、また自立した家庭生活に向けた支援を行いました。特に、機能訓練計画を他職種協働で策定し、利用者個人の状態にあわせた個別での機能訓練を実施しました。デイサービスが地域密着型に移行して以来、年 2 回運営推進会議を実施しており、地域の皆さんから好評をいただいています。

## 2) ともいきの里

### 実施事業

---

- ①生活介護事業
- ②施設入所支援事業
- ③短期入所事業
- ④日中一時支援事業
- ⑤相談支援事業

### 事業概要

---

#### ①生活介護事業

事業所名	障害者支援施設 ともいきの里
住所地	広島県庄原市総領町稲草 77
連絡先	0824-88-3123
定員	33名
利用対象者	障害支援区分4以上（50歳以上は区分2以上）
職員体制	施設長、サービス管理責任者、看護職員、機能訓練指導員、生活支援員、管理栄養士
開所日	月曜日～金曜日
開所時間	9：00～17：00

#### ②施設入所支援事業

事業所名	障害者支援施設 ともいきの里
住所地	広島県庄原市総領町稲草 77
連絡先	0824-88-3123
定員	31名
利用対象者	障害者支援区分4以上（50歳以上は区分3以上）
職員体制	※生活介護事業と同様
開所日	日曜日～土曜日
開所時間	月曜日～金曜日 17：00～9：00 日曜日・土曜日 0：00～24：00

#### ③短期入所事業

事業所名	短期入所事業所 ともいきの里
住所地	広島県庄原市総領町稲草 77
連絡先	0824-88-3123
定員	4名
利用対象者	障害者支援区分1以上の障害（身体・知的・精神）者・児
職員体制	※施設入所支援と同様
開所日	365日
開所時間	24時間

#### ④日中一時支援事業

事業所名	日中一時支援事業所 ともいきの里
住所地	広島県庄原市総領町 77
連絡先	0824-88-3123
定員	特に定めない
利用対象者	各市町の規定に基づく
職員体制	※障害者福祉サービスの職員配置上、市町が適切なサービス提供ができると認める人員
開所日	365日
開所時間	8:30~17:00

#### サービス内容

##### ◇生活介護・施設入所支援

##### ①入浴

- ・身体の清潔はもとより、心身のリフレッシュ・気分転換を含め、入浴のひとときを自ら楽しんでいただくことが出来るよう雰囲気づくりに努め、支援の質の向上を目指しました。また、看護と連携し、身体の様子観察（皮膚の状態など）などにより衛生面のみならず、医療的ケアの一端を担いました。

##### ②排泄

- ・人としての尊厳を大切にされたケアに努めました。個々に応じたケアの見直しとして、統一した対応の徹底、個々の排泄リズムに応じた個別ケアに努めました。また、心理的・精神的な恥辱が伴わないよう声掛け等にも配慮しつつ、プライバシーの保護に努めました。

##### ③食事

- ・管理栄養士と連携し、ご利用者の障害に応じた自助具の有効活用や、食事形態についてご本人を交えて検討し安心して食べていただけるよう努めました。また、独りで食べることのできない方には安心して食事を楽しんでいただけるよう、担当のスタッフを配置しご利用者と一緒にゆっくりと食事をしながら個々の状態に応じた介助を行いました。

##### ④機能訓練（リハビリテーション）

- ・ご利用者の個々の障害、身体機能に応じた残存能力と生活能力の維持を目的とした運動（関節可動域維持運動、ストレッチなど）を実施しました。生活の場（居室など）での起居動作の練習を行い、また、福祉用具などの購入相談、試行、補装具の給付や修理申請手続き代行など業者と連携して生活に根ざした支援活動に努めました。一方、随時、福祉用具を導入するなどご利用者の生活範囲の拡大、職員の介護負担の軽減に努めました。

##### ⑤看護・医療的ケア

- ・ご利用者に安心して生活していただけるよう、定期的なバイタルチェック等により日々の体調の把握に努めると共に、突発的な体調不良などが発生した際には、下記の医療機関等と連携し速やかな対応を図りました。また、ご利用者の方々の精神面のケアとして個々の必要に応じて相談、面談などに努めました。近年、痰吸引やインシュリン注射を要するご利用者が増えつつあり、このことが課題となってきています。

#### 【医療体制】

区分	協力医療機関等
内科	高場クリニック

精神科	府中市立湯が丘病院
歯科	金子歯科医院

⑥健康管理及び衛生管理

・年2回の定期健康診断の実施のほかご利用者に安心して共同生活していただく為、インフルエンザ予防接種などを行い感染予防に努めました。また、年間を通してノロウイルス等の感染症予防対策として、定期換気や次亜塩素酸ナトリウムによる消毒活動を日々欠かさず行いご利用者のインフルエンザ・ノロウイルスの発症を0に抑えました。

・インフルエンザ予防接種：11月

・健康診断（血液検査）：2回／年（利用者：6月、2月、職員：6月、2月）

⑦調理

・ご利用者の楽しみのひとつである食事は徹底した衛生管理のもとで調理し、常に「安全で美味しい食事の提供」に努め、必要に応じて食品の質を検討しました。

前年度に引き続き、地元の農家からの新鮮な食材(以下里山産品)を使用した食事の提供を行いました。また、野菜の品質や状態改善の為、月1回法人全体の給食会議にて検討し、よい食材の確保を目指しました。さらに、より食べやすい食事や体調に配慮した食事の提供を目指し、配膳時に工夫をすることで年度途中に増加してきた特別食等ニーズへ配慮した食事を提供しました。

・障害種別や年齢構成が開所当初に比べ変化している中、嗜好に配慮した行事食の提供や、ゆっくり落ち着いて食事の出来る環境を整えて提供することに努めました。本年度は食事摂取基準等の改正を受けて、必要量等の見直しを行い、摂取エネルギー等全体的に上がっている物は準ずるようにしました。また、食中毒や感染症等の発生しやすい時期は殺菌・消毒の方法を再確認し、発生回避の対応を強化しました。

⑧栄養管理

～食事摂取基準設定～

【栄養出納（1人／1日）】

熱量(kcal)	1551	カリウム (mg)	2510
たんぱく質 (g)	57.0	ビタミンB1 (mg)	0.9
脂質 (g)	38.0	ビタミンB2 (mg)	1.12
カルシウム (mg)	687	ビタミンC (mg)	106
鉄 (mg)	8.1	食塩 (g)	7.8
食物繊維 (g)	19.4		

【食事群別摂取量 (g) (1人／1日)】

穀類	米	192.3	獣鳥鯨肉類		45.2	
	パン	9.5	卵類			13.6
	その他	12.4	乳類	乳類	199.2	
芋類及びでん粉類		37.7		乳製品	0.7	
砂糖及び甘味類		24.1	野菜類	緑黄色野菜	141.5	
油脂類		4.5		その他野菜	199.1	
種実類		0.9		野菜漬物	11.7	
豆類	大豆製品	18.5	果実類	柑橘類	9.6	
	味噌類	12.7		その他果実	22.2	
	その他豆類	7.3	海藻類		3.9	
魚介類		52.1				

○個別支援

- ・個別の栄養アセスメントを始めとして摂食・嚥下機能の状況、食事摂取状況や食品衛生への配慮、食事の形態や食事空間、食文化、食環境などの「食事の要素」を考慮してその人に合った食事を提供するよう努めました。また、利用者の体調を把握し、できる限り柔軟に対応し、健康維持や体調回復に努めました。管理栄養士だけの判断だけではなく、他職種の意見を取り入れることでより良い状況に導かれるようにし、素早い対応に努めました。
- ・新規入所や利用の際には、自宅での食事の状況を確認し、必要に応じて個別的な食事対応を行うと共に、生活になじんでいただきやすくする取り組みとして生活支援員と連携した食事支援を行いました。

○給食会議（1回／月）

- ・食事内容、行事予定、業務内容等の調整を行い、質の向上を図りました。  
職員会議に続いて開催することで多くの職員が参加し、意見の幅が広がりました。又、法人内の他事業所の調理部門との会議の機会を増やし、法人全体での見直しも継続して行いました。さらに、法人内で取り組んでいる「きれい調査」の項目に沿って、厨房内や食品庫等の整理整頓に努め、結果、動線の分かりやすい環境になりました。

○お楽しみメニュー・行事食

- ・ご利用者の嗜好やリクエストに応じた季節感のあふれるメニューの提供に努めました。春は、恒例のお花見を実施しました。夏の食欲が落ちる時期には、お楽しみメニューと題し、にぎり寿司を提供しました。また節句などの行事食は、出来るだけともいきの里で作って提供しました。クリスマスはこれまでのバイキング形式から定食形式へ盛り付け方法を変更し、落ち着いて食べていただける環境を整えました。お正月のおせちについては、郷土料理の研修で得た知識を活かし、手作りおせちの品が中心となるよう配慮しました。

<行事食・季節行事>

平成/年	月	内 容
29	4	お花見会 お花見：お菓子
	7	七夕：七夕そうめん、土用のうなぎ
	8	屋台風メニュー お楽しみおやつ：かき氷
	9	お彼岸：おはぎ お月見：月見うどん、 お楽しみおやつ：クレープ、郷土料理、ワニ飯
	10	おたのしみおやつ：かぼちゃプリン、しょうがプリン 家族交流会食：豚汁、おにぎらずサンド
	12	冬至： クリスマス会、年越しそば お楽しみおやつ：パン取りゲーム
30	1	正月料理：雑煮、おせち 七草粥 鏡開き：おしるこ お楽しみおやつ：マドレーヌ
	2	節分：恵方巻き、イワシ料理 バレンタイン：お楽しみおやつ、チョコレートケーキ
	3	桃の節句：ちらし寿司 ホワイトデー：クッキー、 お楽しみ昼食会：お好み焼き お楽しみおやつ：チュロス

○衛生管理

- ・衛生管理マニュアルに基づいた調理業務を行いました。また、年1回の衛生管理事項の研修等も活用して、食中毒予防及び感染症の情報・知識の周知を行うことで予防・発生時の対策を行いました。その他、害虫駆除を年2回業者に依頼して実施し、感染症が発生しやすい時期には、自主的に消毒を行いました。

○非常食

- ・災害等の非常時に対応するため3日分の非常食（食糧と水）を備蓄しました。備蓄食品の内容はこまめにチェックし、食べやすさや保管のしやすさだけでなく有効に活用できるよう期限切れになる前に使い切る工夫や入替中の在庫ゼロ防止に努めました。また、有事の際の献立やどの食品をいつ使うか記録した書類を整備しました。

○お楽しみおやつ

- ・食べる事での楽しむ機会をつくるために毎月1回、手作りおやつを提供しました。メニューは、嗜好調査による利用者からのリクエストに応じました。また、利用者の方が普段好まれる色々な種類のパンを使って「パン食いレース」といったゲーム・レクの要素を取り入れ楽しんでいただきました。

⑨施設行事

- ・入所者の自治会である「生活協議会」が主体的に取り組めるように支援を続けました。

◇年間行事報告

平成/年	月	日	行事内容
29	4	9	① 花見会（食事会） ② 庄原市議選挙投票
	5	19	灰塚ダム完成10周年記念行事（田植え見学）
	8	14	稲草西自治振興区盆踊り大会（ジュース販売）
	10	8	① おいでん祭 ② みのりの祭典
	10	22	衆議院選挙投票
	11	12	広島県知事選挙投票
	12	24	クリスマス会
30	1	1	互礼会
	1	2	書初め会
	1	13	鏡開き
	3	11	節分草祭り(物品販売)

※・ともいきカフェ（イベントや要望に応じて開催）

- ・みんなの集い（毎月1回）
- ・訪問理容（1回/2ヶ月）

⑩日中活動

○創作活動等

- ・ご利用者が日々の生活の中で共通の趣味活動を実施することで自主性を高め、お互いを認め合うことにより生活の中に楽しみや絆が見出せるように努めました。

【日中活動内容】

(人)

サービス内容	実施日	参加延人数（平均人数/回）
ちぎり絵・塗り絵等	月～金曜日（毎週）	1,109 (4.3)
音楽療法	第3金曜日	224 (22.4)

※インフルエンザ感染対策として2月の音楽療法は中止した

○作業班 I K I

- ・就労活動への取り組みとして製作意欲、労働意欲に溢れた利用者で結成された「I K I」では、定番の「箸置き」、「籠」、「鍋敷き」、「マフラー」、「コースター」を中心に製作活動を行いました。イベントでの販売活動については、メンバーの体調、障がいの重度化等の理由により職員のみでの販売となりました。

【作業班 I K I 活動内容】

(人)

活動内容	活動日	参加実人数
商品製作	月～金曜日（毎週）	7

【工賃の支払い状況】

内容	金額
収入総額	148,100 円
支出総額（必要経費＋工賃総額）	148,100 円
必要経費	34,567 円
工賃総額	113,533 円
一人あたり平均工賃／平均従事者数	16,219 円（年） / 7 人

⑪自己負担サービスの実施状況

- ・自己実現、自分らしい暮らしの実現への支援として、個人への外出支援などの個別的なニーズに応じて実施しました。1月中旬よりインフルエンザの感染症対策として外出制限を行っています。

⑫生活協議会

- ・本年度も利用者自治会活動（生活協議会役員会）が不定期となりましたが、必要に応じて開催し、担当職員は円滑な自治活動が運営できるよう助言・支援に努めました。  
役員構成は会長、副会長、書記、役員をご利用者が務め職員が専任相談員としてサポートする形で円滑な運営を目指しました。  
主な活動としては、4月お花見会、10月家族会交流会を行いました。

⑬家族会

- ・TOMOの会（ご家族の負担軽減を主目的として特に役員を定めない会）として再スタートして2年目を迎えました。交流会ではリオ・パラリンピック開催で話題となった競技「ボッチャ」を行いました。開催前の練習を1ヶ月間行い当日を迎え、ご利用者とご家族が一緒に参加してゲームを楽しみ親睦を深めました。
- ・年々、後見人制度を利用されるご利用者が増え家族数も減るなかで特定のご家族のみが参加する状態に改善はみられておらず、このことが積年の課題となっています。

【家族会開催状況】

平成/年	月	日	活動内容	参加状況
29	6	18	総会	5 家族
	10	1	交流会	7 家族

◇日中一時支援

- ・障がい者・障がい児の日中における活動の場として、また、そのご家族の諸事情や、介護の休息を目的として実施しました。定期的な利用や家族行事等にあわせた不定期利用など個々の家庭状況に応じた支援は、地域生活を支える重要なサービスのひとつとして定着しています。ちなみに

他法人の事業所の休業日の代替的な利用が増えてきています。

◇短期入所

・自宅や地域で暮らすことが困難となった障がい者を一時的に受け入れ、再び元の生活に戻るよう取り組みました。知的障がい者・精神障がい者のご家族の高齢化による支援の困難、本人の高齢化による身体機能の低下やご家族の人間関係のトラブルによる利用、将来に備えて施設生活に慣れておくため体験的利用などが増加しています。これらに対して、社会性への支援や精神的なケアを実施しました。

◇職員研修（現任者研修）

平成/年	月	日	現任者研修実施内容
29	4	24	コンプライアンス、感染症対策
	5	22	リスクマネジメント、災害対応
	6	26	個人情報保護、苦情処理
	7	24	接遇
	8	28	虐待防止、身体拘束
30	1	30	認知症
	2	26	褥瘡防止

◇職員会議及び各種委員会

平成/年	月	日	会議名	主な会議の内容
29	4	24	職員会議・給食会議	運営会議報告・課題案件協議・ヒヤリハット再発防止策の確認・スケジュール確認・食に関するケース検討 等
	5	22	職員会議・給食会議	運営会議報告・課題案件協議・ヒヤリハット再発防止策の確認・スケジュール確認・食に関するケース検討 等
	6	26	職員会議・給食会議	運営会議報告・課題案件協議・ヒヤリハット再発防止策の確認・スケジュール確認・食に関するケース検討 等
	7	23	職員会議・給食会議	運営会議報告・課題案件協議・ヒヤリハット再発防止策の確認・スケジュール確認・食に関するケース検討 等
	8	28	職員会議・給食会議	運営会議報告・課題案件協議・ヒヤリハット再発防止策の確認・スケジュール確認・食に関するケース検討 等
	9	22	職員会議・給食会議	運営会議報告・課題案件協議・ヒヤリハット再発防止策の確認・スケジュール確認・食に関するケース検討 等
	10	23	職員会議・給食会議	運営会議報告・課題案件協議・ヒヤリハット再発防止策の確認・スケジュール確認・食に関するケース検討 等
	11	27	職員会議・給食会議	運営会議報告・課題案件協議・ヒヤリハット再発防止策の確認・スケジュール確認・食に関するケース検討 等
	12	25	職員会議・給食会議	運営会議報告・課題案件協議・ヒヤリハット再発防止策の確認・スケジュール確認・食に関するケース検討 等
30	1	22	職員会議・給食会議	運営会議報告・課題案件協議・ヒヤリハット再発防止策の確認・スケジュール確認・食に関するケース検討 等
	2	26	職員会議・給食会議	運営会議報告・課題案件協議・ヒヤリハット再発防止策の確認・スケジュール確認・食に関するケース検討 等
	3	26	職員会議・給食会議	運営会議報告・課題案件協議・ヒヤリハット再発防止策の確認・スケジュール確認・食に関するケース検討 等

### ⑤相談支援事業所

事業所名	指定相談支援事業者 ゆうき相談所
住所地	広島県庄原市総領町 77
連絡先	0824-88-3123 (24 時間対応可能)
利用者対象	身体障害者、知的障害者、精神障害者、難病患者、障害児
サービス提供地域	三次市、庄原市
職員体制	管理者、相談支援専門員
	地域移行、地域定着支援を担当する者 (一般相談支援事業のみ)
開所日	月曜日～金曜日 (但し、年末 12 月 29 日～1 月 3 日を除く)
開所時間	8 : 30～17 : 00

#### ◇相談内容

区分	地域	相談者	身体障害	重症心身障害	知的障害	精神障害	発達障害	高次脳機能障害	その他
障害者		558	152	7	214	137	18	6	24
障害児		0	1	0	8	0	0	0	0
	計	567	0	7	222	137	18	6	24

#### ◇相談手段

区分	訪問	来所	同行	電話等相談	個別ケア会議	関係機関	その他	合計
件数	322	30	80	464	20	3	3	922

#### ◇相談内容

内容	件数
福祉サービスの利用に関すること	590
障害者や病状の理解に関する支援	8
健康・医療に関する支援	81
不安の解消・情緒安定に関する支援	33
保育・教育に関する支援	13
家族関係・人間関係に関する支援	42
家計・経済に関する支援	68
生活技術に関する支援	13
就労に関する支援	46
社会参加・余暇	20
権利擁護	3
その他	3
合計	930

#### ◇新規契約者

区分	地域	契約者	身体障害	重症心身障害	知的障害	精神障害	発達障害	高次脳機能障害
	三次市	1	1	0	0	0	0	0
	庄原市	9	3	0	5	1	0	0

障害者	その他	1	0	0	1	0	0	0
計		11	4	0	6	1	0	0

◇計画相談・モニタリング

区分	地域	契約者	計画相談(新規)	サービス計画相談		
				再計画	計画変更	モニタリング
障害者	三次市	15	1	6	3	20
	庄原市	58	7	26	6	106
	その他	16	1	11	0	23
計		89	9	43	9	149

◇児童相談支援事業

児童相談支援については地域生活支援事業(日中一時支援)の紹介と利用調整が中心となっており、計画相談には至っていません。

◇障害支援区分認定調査(庄原市委託事業)

・障害支援区分認定調査実施数(29年4月～30年3月)19件(精神…5 知的…11 身体…3)

◇職員研修(現任者研修)

※ともいきと合同にて開催

◇職員会議及び各種委員会

開催状況	会議・研修会名
定期(月1回)	共生相談FCC会議
適宜	ケアカンファレンス

開催状況	会議・研修会名
月1回	庄原市相談支援連絡会・部会
月1回	三次市相談支援部会
月1回	備北障害者就業生活支援連絡会
週1回	総領町地域ケア会議
月1回	東城ひきこもり家族会 つばさの会
月1回	総領ひきこもり家族の会 てんとう虫の会
月1回	庄原市相談支援部会 主催 おはなしサロン

## 共通必要事項

◇地域交流・地域貢献 等

平成/年	月	日	地域交流・地域貢献内容
29	5	19	灰塚ダム完成10周年記念行事(田植え見学)
	8	14	稲草西自治振興区盆踊り大会

	10	8	①おいでん祭 ②みのりの祭典
--	----	---	----------------

◇ボランティア・実習生の受け入れ状況

平成/年	月	日	所属団体等	受け入れ内容
29	4	16	ひまわり一座	演芸ボランティア(ダンス・踊り)
	6	19~23	総領中学校(2年生)	職場体験(5日間)
	12	7	うたげ	演芸(大正琴演奏)

◇ボラバイト受け入れ状況

ボラバイト内容	人数
通所ご利用者送迎、透析送迎、清掃、等	1

◇ヒヤリハット報告

(件数)

区分	ともいき全体
ヒヤリハット報告事案	7

ヒヤリハット内訳	ともいき全体
歩行滑り・ふらつき・転倒等事前気づき	1
薬のセットミス・薬の名前間違いによる与薬	1
ベットからの転落事前気づき	2
ベット柵の未設置	1
就寝時の義歯の外し忘れ	1
ご利用者の暴力未遂	1

◇事故報告(※車両事故を除く)

(件数)

区分	ともいき全体
事故報告事案	23

事故内訳	ともいき全体
車椅子からのずり落ち、転落	3
歩行時のつまずき、ふらつき、転倒	2
誤嚥	1
誤薬	2
器具の不適切な使用による破損	2
更衣中の衣服破損	1
不適切な更衣による衣服の紛失騒動	1
電動ベッド作動による洗面台の破損	1
立ち上がり時のふらつきによる頭部外傷	1
口腔ケア時の職員の爪による受傷	1
ご利用者の暴力	3
コールの設置忘れ	2
ボールペンを一緒に洗濯したことによる衣類汚れ	1
就寝時の義歯の外し忘れ	1
車両のドアの閉め忘れ	1

◇車両事故 (件数)

区分	ともいき全体
車両事故事案	4

事故内訳	ともいき全体
対物事故（車両と建物・壁・木等への衝突）	3
縁石への接触によるパンク	1

◇消防訓練・避難訓練

平成 / 年	月	日	訓練内容
29	5	18	給湯室からの出火を想定して避難訓練(28名参加)
	10	17	洗濯室からの出火を想定した避難訓練(27名参加)

◇非常災害時訓練

平成 / 年	月	日	訓練内容
29	11	1	広島県一斉防災訓練 地震想定(15名参加)

◇要望・苦情対応 (件数)

区分	ともいき全体
要望・苦情対応事案	0

◇感染症及び食中毒まん延防止対策 (件数)

区分	ともいき全体
感染症発症事案	1
食中毒発症事案	0

(感染状況)

平成 / 年	月	日	感染症名	感染後の対応
30	1	16	インフルエンザ	平成30年1月16日より施設内にてインフルエンザが流行した。症状発生者の早期のタミフル服薬、面会制限等を実施。1月28日に終焉した。

◇虐待防止対策 (件数)

区分	ともいき全体
虐待事案	0

◇外部研修

平成 / 年	月	日	外部研修	人数
29	4	5	事務打ち合わせ	1
	4	23	里山祭2017(逆手塾)	1
	4	25	平成29年度身体障害者施設協議会第1回総会並びに送別会・交流会	1
	4	26	平成29年度広島県知的障害者福祉協会第1回役員会	1
	4	28	庄原市地域ケア推進会議介護部会	1
	5	2	医療的ケア教員講習会	2

5	11・12	平成 29 年度第 1 回中・四国身体障害者施設協議会総会及び施設長研修会	1
5	18	5 月木曜会	1
5	23	第 1 回 人権・倫理部会実行委員会	1
5	26	備北商工会設立 10 周年記念式典・祝賀会	1
5	31	平成 29 年度第 1 回広島県知的障害者福祉協会総会・研修会・交流会	1
6	9	平成 29 年度 第 25 回庄原郷心会通常総会 並びに懇親会	1
6	13・14	平成 29 年度広島県強度行動障害支援者養成研修（第 1 回基礎研修）	1
6	14	平成 29 年度庄原市高齢者虐待防止ネットワーク協議会	1
6	16	総領地区地域活性化懇談会	1
6	21	平成 29 年度第 1 回給食施設研修会	1
6	21	平成 29 年度第 2 回分科会（一般社団法人 シルバーサービス振興会）	1
6	22	食品衛生講習（比婆庄原食品衛生協会）	1
6	22	第 2 回 人権・倫理部会 実行委員会（広島県知的障害者福祉協議会）	1
6	26	平成 29 年度第 2 回役員会（広島県身体障害者福祉協会）	1
6	30	平成 29 年度第 1 回広島県社会福祉法人経営者協議会 第 1 回総会・研修会・懇談会	1
6	30	塩販売に伴う会社見学	1
7	1	平成 29 年度福祉の就職総合フェア（夏季）	2
7	6・7	第 41 回全国身体障害者施設協議会研修大会	3
7	11	広島県知的障害者福祉協会 合同調査研究部会	1
7	12	平成 29 年度第 1 回備北地域給食施設栄養士連絡協議会研修会	1
7	14	平成 29 年度通常総会 庄原市暴力追放協議会	1
7	14	平成 29 年度第 1 回 調査研究部会	1
7	20・21	平成 29 年度広島県強度行動障害支援者養成研修（実践研修）	1
7	25	平成 29 年度広島県身体障害者支援施設協議会第 1 回	1
7	25	平成 29 年度広島県知的障害者福祉協会 第 3 回役員会	1
7	31	平成 29 年度地域生活支援推進委員会（第 1 回）	1
8	7	灰塚ダム 10 周年記念イベント会議	1
8	9	第 3 回人権・倫理部会実行委員会	1
8	19	庄原市合同就職面接会	1
8	22	平成 29 年度第 3 回分科会	1
8	25	「命のバトンリレー」人権・倫理研修会	2
8	29	平成 29 年度 リスクマネジメント研修【中堅職員編】	1
9	1	平成 29 年度第 4 回役員会（広島県知的障害者福祉協会）	1
9	7	第 56 回（平成 29 年度）広島県身体障害者福祉大会	1
9	7	介護職員によるたん吸引等の実施に係る研修計画説明会	1
9	12	工賃底上げ研修（第 1 回・現状分析）	1
9	15	平成 29 年度三次市高校生キャリア育成事業	2
9	20	介護人材確保事業に係る県説明会	1
9	27	平成 29 年度第 1 回広島県障害者支援施設協議会 療養担当職員意見交換会	1
10	4	香川県身体障害者施設協議会 理事会 懇親会	1
10	5	平成 29 年度 賛助会員交流会（公財）介護労働安定センター	1
10	5・6	平成 29 年度第 42 回中・四国身体障害者施設職員研修大会	1
10	11	平成 29 年度 HACCP 講習会	1
10	16	工賃底上げ研修（第 2 回・工賃向上計画策定）	1

	10	19	平成 29 年度ノロウイルスによる感染予防講習会	1
	10	19	10月木曜会 「ポリテクセンター広島が行う人材育成支援について」	1
	10	21	在宅療養生活の QOL を上げる医療・介護連携研修会	1
	10	25	福祉施設研修会	1
	10	26・27	平成 29 年度広島県サービス管理責任者等フォローアップ研修	1
	10	27	企業視察研修会	1
	10	27	備北障害者就業・生活支援センター 企業視察研修会	1
	10	30	平成 29 年度 地域生活支援推進委員会 (第 2 回)	1
	10	31	食品表示法に基づく表示作成セミナー	1
	11	1	広島県身体障害者支援施設協議会研修会	1
	11	6	施設見学	1
	11	8	平成 29 年度 広島県社会福祉大会	1
	11	8・9	平成 29 年度広島県身体障害者施設協議会 職員視察研修	1
	11	9	広島県知的障害者福祉協会職員研修「強度行動障害について」	2
	11	9	精神障害者地域生活支援研修会	1
	11	13	平成 29 年度知的障害者福祉協会第 5 回役員会	1
	11	15~17	平成 29 年度 中四国身体障害者施設協議会 施設職員研修会	1
	11	28	平成 29 年度 身障施設協 創立 50 周年記念式典	3
	12	1	2017 企業間交流ワークショップ	1
	12	7	第 4 回利用者・介護者の生活を支援するための福祉用具研修会	2
	12	8	平成 29 年度 広島県身体障害者施設協議会全体研修会	1
	12	12	平成 29 年度 広島県身体障害者支援施設協議会施設長及び事務長会	1
	12	12	平成 30 年度 広島県身体障害者支援施設協議会施設長及び事務長会	1
	12	14	総領の明日を考える会の会議及び意見交換会	1
	12	20	広島県知的障害者福祉協会 平成 29 年度第 6 回役員会	1
30	1	4	三次市商工会議所 新年互例会	1
	1	11	商工会員新年互礼会	1
	1	15	工賃底上げ研修 (第 3 回・成果報告)	1
	1	15	「個別支援計画配慮型」工賃工場計画策定研修	1
	1	18	1 月木曜会「平成 29 年庄原警察所管内の治安情勢について」	1
	1	19	備北商工会総領地区新年互礼会	1
	1	19	心春放談会	1
	1	24	広島県知的障害者協会 第 7 回役員会	1
	1	27	ファミリーマート未来戦略セミナー	1
	1	31・2/1	第 3 回地域生活支援推進委員・第 17 回地域生活支援推進研究会議	1
	2	7	ハローワーク庄原 会社説明会及びミニ面接会	2
	2	8・9	第 2 回中・四国身体障害者施設協議会総会及び施設長会	1
	2	17	2017 みんなつながる地域交流会 ずっと地域で暮らしたい 第 4 回	1
	2	19・20	平成 29 年度強度行動障害支援者養成研修 (基礎研修)	1
	2	21	平成 29 年度 広島県知的障害者福祉協会 第 8 回役員会	1
	2	24	地域共生社会の実現に向けて～地域の試みから学ぶプロセスとエッセンス～	1
	2	26	身障協が考える地域共生社会の実現に向けたプロジェクト	1
	3	2	平成 29 年広島県身体障害者施設協議会 第 2 回総会及び勉強会	1
	3	5	福祉・介護分野の就業環境の変化と人材育成の考え方	1

3	7	第2回庄原市障害者支援協議会	1
3	9	平成29年度 通常理事会及び臨時社員総会（備北地域生活支援協会）	1
3	13	広島県知的障害者福祉協会総会・研修会	1
3	13	三次市合同就職説明会	1
3	13	平成29年度 広島県身体障害者支援施設協議会第3回施設長及び事務長等会	2
3	14	広島県社会福祉法人経営者協議会総会・第10回研修	1
3	15	庄原商工会 3月木曜会	1
3	16	庄原市地域ケア推進会議各部会	1
3	17	春の福祉就職総合フェア	1
3	22	平成29年度 指定障害者福祉サービス集団指導	1
3	22	第3回庄原市障害者支援協議会	1
3	30	事務打ち合わせ	1

【相談支援・外部研修】

平成 / 年	月	日	外部研修	人数
29	4	23	里山祭 2017（逆手塾）	1
	4	24	平成29年度第1回障害者就業・生活支援連絡会	1
	4	25	平成29年度広島県障害支援区分認定調査員研修	1
	4	26	三次市障害者支援ネットワーク 相談支援部会4月定例会	1
	5	15	平成29年度第1回理事会及び定時社員総会（備北地域生活支援協会）	1
	5	30	保健・福祉・医療・自治振興区関係者向け研修会	1
	6	20	備北圏域障害者就労・職場定着支援推進会議 視察研修	1
	6	22	平成29年度第1回支援施設部会施設長会議	1
	6	26	平成29年度第2回障害者就業・生活支援連絡会	1
	7	7	三次市障害者支援ネットワーク相談支援部会 研修会	1
	7	24	平成29年度第3回障害者就業・生活支援連絡会	1
	8	1	はじめての一步をふみ出すために～一緒にいてくれる人がいる～	1
	8	16	相談支援部会8月定例会	1
	8	28	平成29年度第4回障害者就業・生活支援連絡会	1
	9	2	障害者の働き続けたいを実現するために「就労・職場定着支援研修会」	1
	9	25	平成29年度第5回障害就業・生活支援連絡会	1
	9	25	三次障害者支援ネットワーク・療育発達支援部会 事例検討研修会	1
	10	23	平成29年度第6回障害者就業・生活支援連絡会	1
	10	27	企業視察研修会	1
	11	9	精神障害者地域生活支援研修会	1
	11	10	平成29年度広島県シルバーサービス振興会 視察研修	1
	11	24	平成29年度相談支援研修	1
11	27	平成29年度第7回障害者就業・生活支援連絡会	1	
12	6	広島県立庄原特別支援学校 公開授業研究会	1	
12	12	アルコール関連問題関係者研修会	1	
12	12	新規相談者への面談	1	
30	1	22	第9回障害者就業生活支援連絡会	1
	1	31	相談支援部会 1月定例会	1
	2	15	平成29年度 第2回支援施設部会施設長会議	1

	2	19	平成 29 年度高等部第 3 学年移行支援会議	1
	2	23	コミュニケーション研修	1
	3	9	平成 29 年度 通常理事会及び臨時社員総会（備北地域生活支援協会）	1
	3	22	相談支援部会 3 月定例会	1
	3	26	平成 29 年度第 10 回障害者就業・生活支援連絡会	1

## 振り返り・総括

「障害者総合支援法」が施行され障がい者福祉制度が変革して久しいなかで、ともいきの里では、これまで培った障がい者支援の転換期を迎えつつあります。ちなみに同居家族の高齢化や疾病により、地域で暮らす知的障がい者が暮らしに困りともいきの里の支援を必要とする事例が増加しています。また、本来は 24 時間の支援を要さない障がいであっても、これまで暮らしてきた生活環境が劣悪であるがために、本人も不本意ながら利用されるという本来の支援要件に沿わないものもみられ始めました。さらには、制度上では、グループホーム等の段階を経て入所となる流れが、現実的にはグループホームで夜間の対応が出来ないがために、入所となった利用者もおられます。

このように変容する状況の中で障がい種別はもとより、利用に至る経緯も様々な方々に対し次のような活動・支援を行いました。

入所利用者への支援では、これまでの支援方法を衰退させることなく、個別性を重視し自己実現を目指した支援に努めました。地域活動などを含めた社会参加に努め、周辺地域で開催されたイベントに可能な限り参加することで地域との繋がりも深まっています。一方で障がい特性により、イベント会場等でパニックや衝動的な行動を起こすことも推測されるため、イベント内容によっては職員のみで販売活動を行う等の措置を行っています。利用者からのニーズの高い施設外サービス（法定外サービス）については積極的に外出支援を通じての社会参加や自己実現への取り組みに努めました。自己選択・自己決定や主体性のあるものとなるよう、潤いのある暮らし、自分らしい暮らしが築けるよう個別的な支援を行いました。

在宅生活の利用者への支援では、1 年 365 日の通所受け入れや障害特性に応じて環境整備（畳敷き、センサーコールの設置等）を行った居室でのショートステイの受け入れを行い、安全に安心して利用して頂きました。また、家族のレスパイトとなるようショートステイサービスを織り交ぜながら柔軟に対応を行いました。

就労支援については、障がい者が安心して落ち着いて働ける「働き場」として環境整備などに努めています。

1 月中旬に施設内にてインフルエンザが流行しましたが、感染症対策として定期的な消毒や換気、面会制限、入所者の外出制限を迅速に実施し事態の収拾に努めました。収拾後も近隣地域でインフルエンザが流行していたため面会制限や外出制限を行い抑制に努めました。

本年度の新たな取り組みとして、知的障がい者の理解と支援技術の向上を目的として職員のスキルアップを図りました。外部研修への参加や勉強会により強度行動障害の理解を深めることにつながりました。尚、職員の身体的負担の軽減を目的としたノーリフトへの取り組みについては、大きな改善につながる事ができず、今後の課題として残る結果となりました。

### 3) ケアハウス吉舎

#### 実施事業

---

- ①軽費老人ホーム事業
- ②特定施設入居者生活介護事業
- ③短期入所生活介護事業・介護予防短期入所生活介護事業
- ④通所介護事業・介護予防通所介護事業
- ⑤居宅介護支援事業
- ⑥配食サービス（三次市委託事業）

#### 事業概要

---

##### ①軽費老人ホーム事業

事業所名	軽費老人ホーム ケアハウス吉舎
住所地	広島県三次市吉舎町吉舎 606 番地 ケアハウス吉舎 2F
連絡先	0824-43-3110
定員	10名
利用対象者	身体機能の低下、または高齢でご自宅での生活に不安があり、ご家族による援助を受ける事が困難な原則 60 歳以上の方
職員体制	施設長、生活相談員、介護職員、栄養士、調理員、事務員
開所日	365 日
開所時間	24 時間

##### ②特定施設入居者生活介護事業

事業所名	特定施設入居者生活介護事業所 吉舎
住所地	広島県三次市吉舎町吉舎 606 番地 ケアハウス吉舎 1F
連絡先	0824-43-3110
定員	20名
利用対象者	要支援 1・2、要介護 1～5
職員体制	施設長、生活相談員、看護職員、介護職員、機能訓練指導員、計画作成担当者
開所日	365 日
開所時間	24 時間

##### ③短期入所生活介護事業・介護予防短期入所生活介護事業

事業所名	短期入所生活介護事業所 吉舎 介護予防短期入所生活介護事業所吉舎
住所地	広島県三次市吉舎町吉舎 606 番地 ケアハウス吉舎 1F
連絡先	0824-43-3110
定員	4名
利用対象者	短期入所生活介護事業所 要介護 1～5 介護予防短期入所生活介護 要支援 1・2
職員体制	施設長、生活相談員、看護職員、介護職員、機能訓練指導員、 計画作成担当者
開所日	365日
開所時間	24時間

◇軽費老人ホーム・特定施設入居者生活介護・短期入所生活介護サービスについて

(全体の日課の流れ)

区分	一日の流れ (生活支援スケジュール)			
	1・2番街 (特定施設入居者生活介護)		3番街 (ケアハウス)	
5:00		トイレ誘導		
6:00	起末	更衣介助、オムツパット交換	起末	
7:00	朝食・与薬	食事介助・口腔ケア	朝食	
8:00	ラジオ体操	シーツ交換・居室清掃・消毒		スケジュール確認
8:30	申し送り			スケジュール確認
9:00	バイタルチェック	トイレ誘導、トイレ清掃 トイレタオル交換 オムツパット交換、洗濯		申し送り
10:00	ティータイム (水分補給)		ティータイム (水分補給)	共有場所掃除
11:00	レクリエーション・体操	トイレ誘導、オムツパット交換		相談業務・買物
12:00	昼食・与薬	食事介助・口腔ケア	昼食・与薬	
13:00	一般浴・特浴 バイタルチェック	トイレ誘導 入浴介助	一般浴	入浴準備
14:00		オムツパット交換		
15:00	ティータイム (水分補給)		ティータイム (水分補給)	浴室清掃
16:00		トイレ誘導、オムツパット交換		夕食準備
16:30		申し送り		申し送り
18:00	夕食・与薬	食事介助・口腔ケア	夕食・与薬	
19:00		トイレ誘導、オムツパット交換 共有場所清掃		
20:00		就寝前準備		
21:00	消灯	トイレ誘導、オムツパット交換	消灯	消灯前確認
(21:00 23:00 1:00 3:00 5:00)		夜間巡視 定期トイレ誘導 オムツパット交換実施		

3番街の利用者懇談会で出された意見を取り入れ、行事等を企画することで、ご利用者同士、職員との和やかな関係作りが出来ました。今年はお買い物ツアーやドライブを何度か計画しました。日常において介護サービスの必要なことについては、提供先の事業所とスムーズな連携を取ることを心掛けました。

◇軽費老人ホーム（3番街）年間行事

- ・季節に応じた行事については定例化していますが、誕生日会・野菜作り・少人数でのドライブや外出を企画したり、空いた時間を利用して、レクリエーション（ゲーム・体操・合唱など）等を多く取り入れ喜んでいただけることに努めました。また、個人の「やりたいこと」をお聞きし、実現できるよう取り組みました。

◇年間行事報告

平成 / 年	月	日	行事内容
29	4	7	誕生日会
	4	27	花見ドライブ
	6	29	買い物ドライブ
	8	15	花火観覧
	10	30	買い物ドライブ
	11	26	誕生日会
30	1	21	初詣ドライブ
	2	15	お茶会

◇特定施設入居者生活介護（1番街・2番街）の年間行事

- ・季節に応じた行事については定例化していますが、誕生日会・野菜作り・少人数でのドライブや外出を企画したり、空いた時間を利用して、レクリエーション（ゲーム・体操・合唱など）等を多く取り入れ喜んでいただけることに努めました。また、個人の「やりたいこと」をお聞きし、実現できるよう取り組みました。

◇年間行事報告

平成 / 年	月	日	行事内容
29		毎月	誕生日会
	4	9・13	お花見ドライブ
	5	14	母の日会
	6	18	父の日会
	7	7	七夕祭り
	7	16	あじさいドライブ
	8	13	夏祭り
	9	17	敬老会
	10	20	いもほり
	11	3	丑寅祭り
	11	12	紅葉狩り
	12	24	クリスマス会
	30	1	7
2		3	節分豆まき

- ・毎月…誕生日会
- ・第3土曜日…リンクさん来所（本読み、紙芝居、歌）

◇医療・看護体制

・ご利用者の体調の変化に対し迅速に対応するため、心身両面にわたって日々の健康チェックを心掛けました。疾病箇所早期発見・早期治療に努め、感染症対策についてもマニュアルに基づきながら入居者・職員ともこれらの予防に努めました。全体的に重度化が進み、医療面でのケアの比重が増加している現状を踏まえ、特定施設にとっては医療機関（主治医）との連携が欠かせないことから、身体状況の変化については綿密に連絡を取り、安心した生活が継続できるよう努めました。

●利用者健康診断

平成29年12月～平成30年3月

田中医院・三浦クリニック・星田医院、高場クリニック、今井医院等（主治医）医療機関に於いて実施…15名実施（入院中又は自己受診された利用者を除く）

●インフルエンザ予防接種

平成29年11月7日～11月30日

田中医院・三浦クリニック・星田医院、高場クリニック、今井医院等（主治医）医療機関に於いて実施 27名 実施（入院中又は家族対応された利用者を除く）

●医療機関利用状況

(人)

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
三次中央病院	1	2	2	2	1	1	0	0	1	1	1	0	12
三次医療センター	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1	1	5
庄原日赤	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	1	3	3	2	1	1	0	1	2	2	2	19	19

◇調理

・調理業務の合理化としてクックチル調理法を継続して取り入れ、各番街の食事はもとより、ともいきの里・ユージュイン・ゆうしゃいん庄原・みら屋・塩町・ゆうしゃいん三次・横山旅館・藤原別荘の朝食にも一役を担いました。月1～2回のサロンで地域の方々に喫茶でお昼の料理を提供しています。また、急な面会のお客様に対しても柔軟に対応し食事の提供が出来ました。

1)各番街への食事提供

主食のご飯は各番街の職員が準備し、副食2品と汁類は調理から提供しました。行事食・誕生日のメニューを考え、ご利用者には食への関心・食に関する満足度を図る取り組みを行いました。

2)地産地消

地域の方々から頂いた四季折々の食材を使用した料理を提供しました。地域の方々のお気持ちに感謝し応えるためにも、季節の食材は出来るだけ新鮮なうちに利用者に提供できるよう心がけました。

3)検食日誌

朝夕は宿直、昼はDS職員が、量・味・見た目・残食量などを記入しました。職員の気付きや指摘があれば次回の献立で改善するよう努めました。

4)嗜好調査

毎年6月と12月に行う嗜好調査の結果をもとに、ご利用者の希望をできる範囲で献立に反映させました。朝食の汁の具材や昼食に提供するフルーツなど、ご利用者が好むものを多く取り入れるよう工夫しました。

5) 衛生管理

調理員は常に清潔を心がけ、厨房に入る際は手洗い・消毒をすること、厨房外へ行く時は履き物を替え、白衣を脱ぐことを徹底しました。毎日調理終了時に掃き掃除拭き掃除を行い、月末には普段できない場所の清掃を行いました。

6) 日彰館高校生徒への食事提供

4月より寮で生活する日彰館高校剣道部の生徒4名に朝・昼・夕の3食食事を提供しています。朝と夕はケアハウスで入居者様と一緒に食事をし、昼はお弁当を高校へ届けています。食事提供の場となるだけでなく、ご利用者・職員との関わりの中で社会人としてのモラルやマナーを培う場となるように努めました。

【行事食】

月	行事食名
4	お花見メニュー (ちらし寿司・茶碗蒸し・桜餅など)
5	子どもの日 (かしわ餅)、母の日メニュー (ミートローフ・ちらし寿司・ケーキなど)
6	父の日メニュー (ちらし寿司・鶏照焼き・メロンなど)
7	七夕メニュー (星のコロッケ・そうめん汁・スイカなど)
8	夏祭り (焼き鳥・そうめんなど)
9	敬老の日メニュー (ちらし寿司・てんぷらなど)
11	吉舎の祭りメニュー (お弁当・かきたま汁)
12	クリスマスメニュー (鶏照焼き・オムライス・スープなど)
1	正月メニュー (雑煮・ぶり照焼き・黒豆など)
2	節分メニュー (鯛・福豆・巻き寿司など)
3	桃の節句メニュー (ちらし寿司・ひなあられ・甘酒・)
3	お彼岸 (おはぎ)

7) 食中毒対策

食品…肉類・魚類は他の食品との接触を防ぐため、業者から受け取った後は専用の容器に入れ替えました。卵を割る際は(殻が衛生的でない為)卵と卵をぶつけて割り、割った殻は直ぐに処理することを徹底しました。

器具類…食洗機での洗浄(熱湯殺菌)、乾燥庫での十分な乾燥を徹底し清潔に保ちました。

その他…月1回の検便、ノロウイルス検査など月間行事予定に組み込んで実施しました。感染症予防・食中毒予防の研修会に参加し予防を努めました。

8) 給食会議

毎月、栄養士・調理員を中心に職員全体で年間・月間行事予定、衛生管理、業務内容の点検、各番街の食事の様子等、調理に関する事項を協議し、より良い食事が提供できるように努めました。

◇職員研修 (現任者研修) ※軽費・特定施設入居者生活介護・短期入所合同実施・通所介護

平成 / 年	月	日	現任者研修内容
29	8	22	接遇、苦情処理
	9	21	高齢者・障害者・児童虐待防止、身体拘束ゼロの取り組み メンタルヘルスについて
	10	26	法令遵守・コンプライアンス、個人情報の取り扱い、介護予防
	11	16	感染症及び食中毒、介護技術論、褥瘡予防と治療
	12	14	リスクマネジメント・事故防止、認知症ケア、ターミナルケア
30	3	7	緊急時・非常災害時の対応

◇職員会議及び各種委員会 ※軽費・特定施設入居者生活介護・短期入所合同実施

平成 / 年	月	日	会議名	主な会議の内容
29	4	27	特定ミーティング	実績確認、行事・5S3 定・事故対策・感染症対策について、ケース会議
	5	25	特定ミーティング	実績確認、行事・5S3 定・事故対策・感染症対策、業務改善について、ケース会議
	6	29	特定ミーティング	実績確認、行事・5S3 定・事故対策・感染症対策、業務改善について、ケース会議
	7	25	特定ミーティング	実績確認、行事・5S3 定・事故対策・感染症対策、業務改善について、ケース会議
	8	26	特定ミーティング	実績確認、行事・5S3 定・事故対策・感染症対策、業務改善について、ケース会議
	8	31	特定ミーティング	業務改善について
	9	26	特定ミーティング	実績確認、行事・5S3 定・事故対策・感染症対策、業務改善について、ケース会議
	10	25	特定ミーティング	実績確認、行事・5S3 定・事故対策・感染症対策、業務改善について、ケース会議
	11	28	特定ミーティング	実績確認、行事・5S3 定・事故対策・感染症対策、業務改善について、ケース会議
	12	19	特定ミーティング	実績確認、行事・5S3 定・事故対策・感染症対策、業務改善について、ケース会議
30	1	28	特定ミーティング	実績確認、行事・5S3 定・事故対策・感染症対策、業務改善について、ケース会議
	2	3	特定ミーティング	業務改善について
	2	27	特定ミーティング	実績確認、行事・5S3 定・事故対策・感染症対策、業務改善について、ケース会議
	2	27	虐待・身体拘束ゼロ会議	虐待・身体拘束件数報告、来年度の予定について
	3	22	特定ミーティング	実績確認、行事・5S3 定・事故対策・感染症対策、業務改善について、ケース会議

④通所介護事業・介護予防通所介護事業

事業所名	通所介護事業所 吉舎 介護予防通所介護事業所 吉舎
住所地	広島県三次市吉舎町吉舎 606 番地 ケアハウス吉舎 2F
連絡先	0824-43-3110
定員	20 名
利用対象者	要支援 1・2、要介護 1～5
職員体制	管理者、生活相談員、看護職員、機能訓練指導員、介護職員、管理栄養士
開所日	月曜日～土曜日 ※年末年始（12 月 31 日～1 月 3 日）休業
開所時間	9：20～16：30

◇通所介護について

○運営基本方針

- 1)利用者のADLや趣味・関心に配慮した満足度の向上
- 2)利用者の心身機能の維持及び向上
- 3)利用者の閉じこもりの防止及び社会的孤立感の解消
- 4)利用者が積極的にサービス企画に参加して頂けるシステム作り
- 5)安心で安らぎのある環境作り
- 6)利用者の家族・介護支援専門員・主治医等と連携を密にした協力関係の構築
- 7)サービスの質の管理

以上7点を目標として日々の活動に取り組みました。

○生活相談

- ・デイサービス利用時及び電話・訪問による相談や介護サービスに関する相談に対応しました。

○日常動作訓練

- ・希望者へのマシントレーニングの参加、個別での機能訓練・軽体操。集団体操・レクレーション等を実施しました。希望者へ理学療法士による個別機能訓練プログラムを作成して評価しながら実施しました。

○養護

- ・昼食後から14:00までを心身の休息を実施しました。

○健康チェック

- ・看護師による来所時のバイタルチェックや健康相談を行い疾病の予防や早期発見、早期治療への対応をしました。

○入浴

- ・ご利用者の身体状況に応じた、介助・見守りによる身体の保清、入浴に心がけました。また、心身のリフレッシュにも取り組み、入浴希望者以外の方には足浴を行い、足裏マッサージや足先の保清を行いました。

○送迎

- ・専用車により利用者宅とデイサービスセンター間の送迎を実施しました。

○洗濯サービス

- ・ご利用者・家族の希望・必要に応じ着替え等の洗濯サービスを実施しました。

○タイムスケジュール

時 間	利用者の流れ	職員業務
8:00～		出勤・ミーティング 送迎 お茶・サービス準備
9:00～	ご利用者来所・健康チェック	健康チェック
	始まりの会・入浴サービス	入浴サービス
10:00～	生きがい活動（手芸・手作業等）	生きがい活動・個別機能訓練 昼食準備・口腔体操
11:45～		食事介助
	口腔体操	休憩
12:00～	食事サービス	連絡帳記入
	休憩	生きがい活動・個別機能訓練
	生きがい活動	おやつサービス準備
		送迎
		掃除・事務整理
14:00～	生きがい活動（転倒予防体操等）	ミーティング

15:15～	おやつサービス 脳トレ・歌 ご利用者帰宅	日勤退勤 遅出退勤
15:30～		
16:30～		
17:00～		
17:30～		

※生きがい活動（軽体操、ゲーム(レクレーション)、ウォーターベット、ホットパック・マシントレーニング、マッサージチェア、足浴・脳トレ、手芸、散歩等、その他)

#### ○年間行事報告

平成/年	月	日	内 容
29	4	12、14、17、18	花見ドライブ、三和千本桜、木屋の枝垂れ桜等花を追いかけて
	4	21	三味線演奏
	6	23、27、28	吉舎町檜「憩いの森」アジサイドライブ
	7	25、26、28	D. S夏祭り 魚釣りゲーム等高校生実習生と共に
	8	16	吉舎町ふれ愛祭り灯籠大会見学
	8	25	吉舎中学校茶華道部によるお手前披露.交流
	9	20、22、23	敬老会 演芸ショー
	10	11	コーギーガーデン結城会 琴演奏
	11	29	吉舎町八幡小学校との交流会
	12	19、20、21、22	忘年会（映画鑑賞 この世界の片隅に）
12	23	きりり子供合唱団来所 クリスマスコンサート	

#### ○月間スケジュール

区分	内 容
月～土曜日	理学療法士・機能訓練指導員による機能訓練
月1回	職員ミーティング
随時	ご利用者様のカンファレンス

#### ⑤居宅介護支援事業

事業所名	居宅介護支援事業所 ゆうしゃいん
住所地	広島県三次市吉舎町吉舎 606 番地
連絡先	0824-43-3110 (24 時間対応可能)
サービス提供地域	庄原市・三次市・安芸高田市
職員体制	管理者、介護支援専門員
開所日	月曜日～土曜日
開所時間	8:30～17:00

#### ◇実態把握

在宅高齢者の状況を調査、介護ニーズの把握と援護が必要な高齢者への適切な助言、サービス提供を行いました。

#### ◇職員研修（現任者研修）

平成 / 年	月	日	現任者研修実施内容
29	5	2	法令厳守・コンプライアンスリスクマネジメント・事故防止と事故発生時の対応
	6	6	個人情報保護の取り扱いについて、感染症及び食中毒対策について
	7	4	高齢者・障害者・児童虐待防止について
	8	1	身体拘束ゼロへの取り組み、介護技術論～ケアの標準化に向けて～褥瘡予防の治療について
	9	1	認知症ケア、看取りの対応
	10	3	介護予防・総合事業について、接遇
	10	4	リハビリテーションについて
	11	1	人権と倫理について
	11	7	組織論、災害時の対応について、苦情処理の取り扱いについて
	12	4	メンタルヘルス（ストレスマネジメント）について、カウンセリングスキル
	12	9	里山福祉研究会
	12	4	カウンセリングスキル
30	1	4	介護保険法改定内容

◇職員会議及び各種委員会

平成 / 年	月	日	会議名	主な会議の内容
29	4	4	居宅ミーティング	現状確認・伝達事項・業務確認・事例検討
	4	19	甲奴町地域連絡会議	甲奴町づくりビジョンについて・事例検討
	4	19	吉舎町地域連絡調整会議	ケース検討・今年度計画・定例民児協報告
	5	1	居宅ミーティング	現状確認・伝達事項・業務確認・事例検討
	5	17	甲奴町地域連絡会議	甲奴町づくりビジョンについて・事例検討
	5	17	吉舎町地域連絡調整会議	ケース検討・定例民児協報告
	6	1	居宅ミーティング	現状確認・伝達事項・業務確認・事例検討
	6	21	甲奴町地域連絡会議	地域包括ケアを考える・事例検討
	6	29	吉舎町地域連絡調整会議	ケース検討・定例民児協報告・吉舎ネット
	7	3	居宅ミーティング	現状確認・伝達事項・業務確認・事例検討
	7	19	甲奴町地域連絡会議	地域の資源について・事例検討
	7	19	吉舎町地域連絡調整会議	ケース検討・定例民児協報告・吉舎ネット
	8	3	居宅ミーティング	現状確認・伝達事項・業務確認・事例検討
	8	23	甲奴町地域連絡会議	在宅での看取りについて・事例検討
	8	23	吉舎町地域連絡調整会議	ケース検討・定例民児協報告
	9	1	居宅ミーティング	現状確認・伝達事項・業務確認・事例検討
	9	20	甲奴町地域連絡会議	ゲートキーパー研修・事例検討
	9	20	吉舎町地域連絡調整会議	ケース検討・定例民児協報告
	10	1	居宅ミーティング	現状確認・伝達事項・業務確認・事例検討
	10	18	甲奴町地域連絡会議	お薬について・事例検討
	10	18	吉舎町地域連絡調整会議	ケース検討・定例民児協報告
	11	1	居宅ミーティング	現状確認・伝達事項・業務確認・事例検討
	11	15	甲奴町地域連絡会議	お薬について・事例検討
	11	15	吉舎町地域連絡調整会議	ケース検討・災害について
12	4	居宅ミーティング	現状確認・伝達事項・業務確認・事例検討	
12	20	甲奴町地域連絡会議	お口のケアについて・事例検討	

	12	20	吉舎町地域連絡調整会議	ケース検討・定例民児協報告
30	1	4	居宅ミーティング	現状確認・伝達事項・業務確認・事例検討
	1	17	甲奴町地域連絡会議	定期巡回サービスについて・事例検討
	1	24	吉舎町地域連絡調整会議	ケース検討・定例民児協報告
	2	1	居宅ミーティング	現状確認・伝達事項・業務確認・事例検討
	2	21	甲奴町地域連絡会議	高齢者特有の病気について・事例検討
	2	21	吉舎町地域連絡調整会議	ケース検討・定例民児協報告
	3	1	居宅ミーティング	現状確認・伝達事項・業務確認・事例検討
	3	14	吉舎町地域連絡調整会議	ケース検討・定例民児協報告
	3	27	甲奴町地域連絡会議	事例検討

平成/年	月	日	参加メンバー	内容
29	8	10	市高齢者福祉課・医師・ご利用者・民生委員・定期巡回・小規模多機能三良坂・居宅ゆうしゃいん・ケアハウス吉舎	定期巡回随時対応型訪問介護看護事業の現状報告、ケース検討、その他
		17	市高齢者福祉課・医師・ご利用者・民生委員・理事長・定期巡回・小規模多機能三良坂・居宅ゆうしゃいん・小規模多機能三次・ケアハウス吉舎	定期巡回随時対応型訪問介護看護事業の現状報告、ケース検討、その他
30	3	12	ご利用者・民生委員・定期巡回・理事長・小規模多機能三良坂・居宅ゆうしゃいん・ケアハウス吉舎	定期巡回随時対応型訪問介護看護事業の現状報告、ケース検討、その他

#### ◇居宅・総括

居宅サービス計画の作成・サービス担当者会議の開催・給付管理・三次市の委託を受け認定調査などの業務を行い、平成 27 年介護保険改定により、医療・介護の一体改革、地域包括ケアシステムに向けて、地域包括支援センターみよしとの合同研修会・多職種連携の目的とした研修会参加、吉舎町地域連絡調整会議・甲奴町地域連絡会議へ参加し関係機関との連携を図りました。行政・医療・保健・福祉など、関係機関との連携や協力につとめることもでき前年度と比較して、新規担当件数、毎月の平均担当件数が増加しました。

#### ⑥配食サービス

事業所名	配食サービス ケアハウス吉舎
住所地	広島県三次市吉舎町吉舎 606 番地
連絡先	0824-43-3110
利用対象者	市内に住所を有し、概ね 65 歳以上の一人暮らし高齢者、または高齢者のみの世帯とこれに準ずる世帯に属する人、身体または精神に障害を有する人のいずれかの条件にあてはまる方が対象。 (三次市委託事業)
サービス提供地域	三次市吉舎町
サービス提供	月曜日～日曜日 昼食・夕食

◇食の自立支援事業（配食サービス）

・三次市からの委託事業「食の自立支援事業」において、高齢者世帯を対象に配食サービスを実施しました。

〈配食サービス実績〉

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
食数	671	691	697	727	705	564	509	548	518	595	591	658	7,474

共通必要事項

◇地域交流・地域貢献 等

平成 / 年	月	日	地域交流・地域貢献内容
29	5	31	チャレンジデー
	6	29	吉舎町高齢者児童等支援連絡会議
	10	15	日彰館高校顔出しパネル世界一挑戦
30	1	21	吉舎地区防災訓練
	3	4	吉舎町一斉防災訓練
	月 1 回		吉舎公園清掃
	年 3 回		自治振興会議
	年 3 回		吉舎地区自主防災会議
	年間		こども 110 番の家
	年 3 回		辻サロン DS 職員レク実施
	年 4 回		花水木サロン DS 職員レク実施
29年12月20日～平成30年3月14日			吉舎町新拠点施設ワークショップ（全5回）

◇ボランティア・実習生受け入れ

平成 / 年	月	所属団体等	受け入れ内容
毎月/第3土曜		リンク	(入居) 読み聞かせボランティア

◇ヒヤリハット報告

(件数)

区分	ケアハウス(入居)	通所介護	居宅
ヒヤリハット報告事案	45	0	1

ヒヤリハット内訳	ケアハウス(入居)	通所介護	居宅
歩行滑り・ふらつき・転倒等事前気づき	9	0	0
食事介助時の誤嚥・誤飲・誤薬の事前気づき	6	0	0
食事内容の確認不足・取り違い	3	0	0
薬のセットミス・薬の名前間違いによる与薬	3	0	0
内出血・表皮剥離・擦過傷(いつ・どこで不明)	5	0	0
設備・道具の片付けを忘れていることからの危険	13	0	0
離床センサーの設定間違い	2	2	0
食事への異物混入	1	0	0

残食持ち帰り	1	0	0
面会者の移乗介助	1	0	0
せき込み・痰の対応	1	0	0

◇事故報告（※車両事故を除く） (件数)

区分	ケアハウス(入居)	通所介護	居宅
事故報告事案	100	8	0

事故内訳	ケアハウス(入居)	通所介護	居宅
ベッドからの転落	9	0	0
車椅子からのずり落ち、転落	23	2	0
歩行時のつまずき、ふらつき、転倒	37	6	0
誤嚥	2	0	0
誤薬	4	0	0
車椅子から椅子への移乗転倒	2	0	0
車椅子からトイレへの移乗時に転倒	3	0	0
酸素ボンベ操作ミス	6	0	0
落葉	7	0	0
服薬忘れ	1	0	0
トイレ介助時転倒	5	0	0
打ち身	1	0	0

◇車両事故 (件数)

区分	ケアハウス吉舎全体
車両事故案件	0

◇消防訓練・避難訓練

平成 /年	月	日	訓練内容
29	8	28	消防避難訓練
30	3	30	消防避難訓練（夜間想定）

◇非常災害時等訓練

平成 /年	月	日	訓練内容
29	11	1	(地震) 広島県一斉地震防災訓練
30	1	21	(火災) 吉舎町一斉防災訓練

◇要望・苦情対応 (件数)

区分	ケアハウス吉舎全体
要望・苦情対応事案	0

◇感染症及び食中毒まん延防止対策 (件数)

区分	ケアハウス吉舎	通所介護吉舎
感染症発症事案	1	1

食中毒発症事案	0	0
---------	---	---

(感染状況)

平成 /年	月	日	感染症名	感染後の対応
30	2	20	インフルエンザ	居室対応(隔離)・面会制限

◇虐待防止対策

(件数)

区分	ケアハウス(入居)	通所介護	居宅
虐待事案	0	0	0

◇外部研修

(ケアハウス)

平成 /年	月	日	外部研修	人数
29	4	24	平成 29 年度三次市老人福祉施設連絡協議会	1
29	5	2	平成 29 年度三次市介護予防事業所研修会	1
29	5	15	平成 29 年第 1 回広島県老人福祉施設連盟総会並びに施設長研修会	1
29	6	12	ボランティアコーディネイト研修会	1
29	6	13	食中毒予防衛生講習会	1
29	7	22	クレーム対策研修会	1
29	7	24	平成 29 年度第 1 回三次ブロック施設長会	1
29	8	17	平成 29 年度三次市就職相談・面接会	1
29	8	17	「三次市就職相談・面接会」	1
29	9	4	人権擁護研修(高齢者施設編)	1
29	9	5	人権擁護研修(高齢者施設編)	1
29	9	15	平成 29 年度三次市高校生キャリア育成事業	1
29	10	6	広島県地域医療介護総合確保事業 管理職員合同研修会(第 1 回)	1
29	10	11・12	社会福祉施設「防災安全研修」【入所型】	1
29	10	17・18	平成 29 年度全国老人福祉施設研究会議	1
29	10	31	ノロウイルスによる感染予防講習会	1
29	11	6	施設見学	1
29	11	17	広島県地域医療介護総合確保事業 管理職員合同研修会(第 2 回)	1
29	11	17	吉舎地区自主防災組織役員会議	1
29	11	18	第 3 回やまなみヤギサミット in 比婆	1
29	12	5	県老施連 三次ブロック老人福祉施設職員研究発表会	3
29	12	8	広島県地域医療介護総合確保事業 管理職員合同研修会(第 3 回)	1
29	12	9	三次社協 ふれあい・わいわいパーティ	1
29	12	18	「採用につなげるための秘訣を学ぶ」セミナー	1
29	12	26・27	介護支援専門員実務研修	1
30	1	6	介護支援専門員実務研修	1
30	1	13・14	介護支援専門員実務研修	1
30	1	17	I C T 導入活用セミナー	1
30	1	19	広島県地域医療介護総合確保基金事業 虐待防止研修会	1
30	1	20	介護支援専門員実務研修	1
30	1	27	介護支援専門員実務研修	1
30	1	31	介護報酬・診療報酬同時改定のポイント	1

30	2	7	ハローワーク庄原 会社説明会及びミニ面接会	1
30	2	11・12	介護支援専門員実務研修	1
30	2	17	介護支援専門員実務研修	1
30	2	20	広島県地域医療介護総合確保事業 管理職員合同研修会（第4回）	1
30	2	20	平成29年度介護報酬改定研修会	1
30	2	21	平成29年度老人福祉施設等研究発表	2
30	3	3	介護支援専門員実務研修	1
30	3	10	介護支援専門員実務研修	1
30	3	13	三次市合同就職説明会	1
30	3	13・14	平成29年度広島県小規模多機能型サービス等計画作成担当者研修	1
30	3	16	平成29年度介護サービス事業者集団指導研修	2
30	3	17	介護支援専門員実務研修	1
30	3	17	春の福祉就職総合フェア	1
30	3	23	平成30年度 一般介護予防事業説明会	1

(居宅)

平成 /年	月	日	外部研修	人数
29	5	30	保健・福祉・医療・自治振興区関係者向け研修会	1
	6	22	平成29年度第1回居宅介護支援事業所・地域包括支援センター合同研修会	2
	6	26	地域住民参加型ランチミーティング式ケア会議	1
	6	29	認知症サポーター養成講座	1
	7	24	平成29年度広島県介護支援専門研修課程Ⅰ・Ⅱ	1
	8	2	平成29年度広島県介護支援専門研修課程Ⅰ・Ⅱ	1
	8	5・6	日本地域看護学会 第20回学術集会	1
	8	23	平成29年度広島県介護支援専門研修課程Ⅰ・Ⅱ	1
	9	4	平成29年度広島県介護支援専門研修課程Ⅰ・Ⅱ	1
	9	5	平成29年度広島県介護支援専門研修課程Ⅰ・Ⅱ	1
	9	21・22	平成29年度広島県認知症対応型サービス事業管理者研修	1
	11	13	平成29年度広島県認定調査員フォローアップ研修	2
	11	22	『定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業』説明会	1
	12	14	総領の明日を考える会の会議及び意見交換会	1
30	1	25	第2回居宅介護支援事業所・地域包括支援センター合同研修会	2
	2	22	第3回居宅介護支援事業所・地域包括支援センター合同研修会	2
	3	15	三次のケアマネジメントを考える意見交換会	1
	3	16	平成29年度介護サービス事業者集団指導研修	1
	3	20	介護保険事業所及び受領委任協定締結事業者研修会	2

## 振り返り・総括

ケアハウス吉舎は、特定施設・通所介護とともにご利用者の身体状況でサービスの質が変わることなく、より良いサービスを提供していくことめざし、一人ひとりの職員がご利用者の日頃の状況を把握し、個々の介護力を発揮させ、事業所間・職員間の連携を図り日々努力しています。

特定施設では開所当初より、ユニットケアに力を入れご利用者に向き合い近くで寄り添える介護を頑張っていました。が、本年度より特定 20 名とショートステイのご利用者の方、全員を一つの家族と考え昼間は同一空間で過ごして頂ける空間づくりをめざしました。その第一歩として食事を一緒に食べていただけることから始め取り組んでいるところです。又、昨年同様、ご利用者一人ひとりのご希望を叶える取り組みも継続して行っています。

デイサービスは、昨年より県外から理学療法士を招き、定期的に診察を受けて頂いていた方が、効果が現れており、プログラムが進んでいます。新規ご利用者も少しずつではありますが、増えているところです。しかし、これからは、デイサービス自体のプログラムの見直しをし、個々のニーズに沿えるデイサービスになる変換の時期を迎えており、本年度はそのことに具体的に組み込まなかったことが残念であり、来年度以降の課題と位置付けています。

三次市より委託の配食サービスはご利用者、配食数が減少しましたが、引き続き安否確認も兼ね、訪問させて頂いております。

ご利用者の笑顔は私たちの元気の源であり、ご利用者にとっても職員の笑顔は元気の源であるのだと原点に立ち返り、職員が一致団結して一步一步前に進んでいるところです。地域でねばる方を支える施設となるべく、「居宅介護支援センターゆうしゃいん」「定期巡回サービス」と連携・協力し、地域の幅広いニーズ、個々の希望に沿えるサービスが提供できるように努力しています。

## 4) 定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所ゆうしゃいん

### 実施事業

- ①定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業
- ②訪問看護事業

### 事業概要

#### ①定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業

事業所名	定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所 ゆうしゃいん
住所地	広島県三次市吉舎町吉舎 606 番地
連絡先	0824-43-3110
定員	特に定めなし
利用対象者	要介護 1～5
サービス提供地域	三次市全域
職員体制	管理者、オペレーター、計画作成責任者、看護職員、訪問介護員
営業日・営業時間	365 日・24 時間

#### ②訪問看護事業

事業所名	ゆうしゃいん 訪問看護ステーション
住所地	広島県三次市吉舎町吉舎 606 番地
連絡先	0824-43-3110
定員	特に定めなし
利用対象者	かかりつけ医から訪問看護指示書の交付を受けている方。 要支援 1・2 要介護 1～5
サービス提供地域	三次市・庄原市・府中市
職員体制	管理者・訪問看護師
営業日・営業時間	月曜日～日曜日 年末年始（12月31日～1月3日） 8:30～17:00 ※緊急時訪問看護加算契約ご利用者に対しては 24 時間体制にて 電話でのご相談及び緊急時訪問をします。

(H30. 3. 31)

○配置職員	管理者（常勤）	1 名	
	看護師・准看護師（常勤・非常勤）	5 名	常勤換算 : (3.3)
	計画作成責任者：（常勤）	1 名	
	オペレーター（常勤・非常勤）	14 名	
	訪問介護員（常勤・非常勤）	28 名	
○事業形態	：一体型（訪問介護と看護を提供）		
○スマケア導入	：シフト管理・データ集計・書類作成・訪問看護計画・介護計画 サービス状況をリアルタイムで把握・ケア内容と手順の確認 利用者情報を表示・申し送りを簡単共有・IDカードで簡単認証		

## 1年間の利用状況

○利用者数 平成29年度 延べ人数…452人(300人) 月平均…37.6人(25.0人)
○訪問件数 1年間の訪問 延べ人数…15,853件 月平均…1,279件 日平均…42.6件 夜間定期訪問…3,285件 緊急訪問延べ件数…1,072件 月平均…89.3件 日平均…2.9件 夜間緊急訪問延べ件数…136件
○連携事業所との連携(三次・塩町・三良坂)
○連携した総訪問件数(13件336回(連携率月23%))
○訪問距離 1年間の総移動距離…102,106km 月平均…8,508.8km 日平均…279.7km 緊急訪問対応(私有車)…5,510.2km 月平均…459.1km (夜間緊急コール対応)
○年間の看取り件数 12件

定期巡回サービスと訪問看護サービスのご利用者の延べ人数は452人であり、ご利用者は増加している。昨年度と比較しても延べ人数は50.6%の増となっている。年度末から君田、三和方面の契約が成立し訪問もスタートしている。これで作木、布野を残して東部、西部、南部地域への訪問実績があることとなりました。

訪問件数では延べ15,853件となっており、緊急訪問は1,072件で、そのうち136件は夜間の緊急コールである。対応理由としては身体の変調がもっとも多かった。又、昨年は12名の看取りをした。

地域性ともいえるのか、年間の走行距離が102,106kmとなり、事業所用専属の車両はフル回転している。連携する事業所との連携率は23%であったが、今後も連携を強化し効率を上げることによって広範囲での看護・介護サービスを提供することを可能としなければならない。

### ◇職員研修(現任者研修)

※軽費・特定施設入居者生活介護・短期入所合同実施・通所介護と合同にて開催

### ◇職員会議及び各種委員会

平成/年	月	日	会議名	主な会議の内容
29	4	26	出前ケア連携会議	今年度の方針、利用者の情報共有
	6	28	職員会議	事業所内の情報共有、事例検討、意見交換
	7	29	出前ケア連携会議	連携事業所との情報共有、意見交換
	8	30	出前ケア連携会議	連携事業所との情報共有、意見交換
	8	30	職員会議	事業所内の情報共有、事例検討
	9	27	出前ケア連携会議	連携事業所との情報共有、意見交換
	10	31	職員会議	事業所内の課題検討、年度総括
	12	19	職員会議	事業所内の課題検討、年度総括
30	12	20	出前ケア連携会議	連携事業所との情報共有、年度総括
	3	26	職員会議	事業所内の課題検討、年度総括
	3	27	出前ケア連携会議	連携事業所との情報共有、年度総括

◇介護医療連携推進会議

平成/年	月	日	参加メンバー	主な会議の内容
29	8	10	市高齢者福祉課、医師、民生委員、ご利用者、ご利用者ご家族、みら屋三良坂管理者、居宅、ケアハウス吉舎相談員	平成 28 年度の活動報告、事例を通しての意見交換、その他、質疑応答
	11	17	市高齢者福祉課、医師、民生委員、ご利用者、理事長、ケアハウス吉舎施設長、居宅管理者、みら屋三良坂管理者、三次訪問職員	定期巡回活動状況報告、意見交換、その他
30	3	12	民生委員、ご利用者、理事長、ケアハウス吉舎施設長、居宅管理者	定期巡回活動状況報告、定期巡回の現状と課題について、意見交換、その他

共通必要事項

◇ヒヤリハット報告

区分	定期巡回随時対応型訪問介護看護ゆうしゃいん
ヒヤリハット報告事案	1

ヒヤリハット内訳	
鍵の紛失	1

事故報告（※車両事故を除く）

（件数）

区分	定期巡回随時対応型訪問介護看護ゆうしゃいん
事故報告事案	14

事故内訳	定期巡回随時対応型訪問介護看護ゆうしゃいん
誤薬	3
入浴介助時の事故	1
医療行為時の事故	1
オペレーター携帯の不携行	1
訪問忘れ	2
訪問時間遅れ	1
転倒	2
表皮剥離	1
業務手順の間違い	1
服薬忘れ	1

◇車両事故

（件数）

区分	定期巡回随時対応型訪問介護看護ゆうしゃいん
車両事故事案	2

事故内訳	定期巡回随時対応型訪問介護看護ゆうしゃいん

車両単独（車両にて溝にはまる、脱輪）	2
--------------------	---

◇消防訓練・避難訓練

※軽費・特定施設入居者生活介護・短期入所合同実施・通所介護と合同にて開催

◇要望・苦情対応 (件数)

区分	定期巡回随時対応型訪問介護看護ゆうしゃいん
要望・苦情対応事案	0

◇感染症及び食中毒まん延防止対策 (件数)

区分	定期巡回随時対応型訪問介護看護ゆうしゃいん
感染症発症事案	0
食中毒発症事案	0

◇虐待防止対策 (件数)

区分	定期巡回随時対応型訪問介護看護ゆうしゃいん
虐待事案	0

◇外部研修

平成/年	月	日	外部研修	人数
29	8	7	集団指導（訪問看護事業所）	1
	8	25	安全運転管理者研修	1
	9	26・27	平成29年度「サービス提供責任者初任者研修」	1
	11	1	医療機関における退院調整状況調査報告会の開催について	1
	12	13	広島県地域医療介護総合確保事業 中堅職員合同研修会 新人職員育成	1
	12	15	平成29年度 難病関係者研修会	1
30	1	20	人生最期の迎え方	2
	1	23	広島県地域医療介護総合確保事業 中堅職員合同研修会 メンタルヘルス対策	1
	2	16	訪問看護ステーション管理者等マネジメント力向上研修会	1
	2	26	広島県地域医療介護総合確保事業 中堅職員合同研修会 組織運営の基礎	1
	3	16	平成29年度介護サービス事業者集団指導研修	1
	3	23	24時間在宅ケア連絡協議会 計画作成責任者研修会	1
	3	27	訪問看護集団指導（改定時）	1

## 振り返り・総括

平成29年11月に三次市の指定を受け、定期巡回随時対応型訪問介護看護サービス（以後定期巡回サービスという）の新規事業所の参入がありました。当該事業所は三次市全域をサービス提供の範囲としているが、新規事業所は旧三次地域に限定している。三次市民のニーズに一人でも多く対応が可能となれば喜ばしいことで期待もしている。

当該事業所の平成29年度のご利用者数の延人数は452人となり、前年度比50.6%の増加となっている。介護度も介護3が最も多く32%を占めている。当該事業所は介護と看護を提供する一体型であり、看護のご利用者は定期巡回サービスのご利用者の70%を締めている。介護のみのご利用者では認

知症の高齢者が多くADLは多少の問題はあるが生活には支障がない。かわりに生活全般の管理を必要とする人が圧倒的に多くなっている。申込み経路はケアマネの紹介が最も多かったが、今年度は病院の連携室や地域包括からの紹介も度々ありました。ご紹介頂いた方々は医療保険の適応者で癌末期での看護ケアが必要な方であり、在宅での旅立ちを希望しているケースが多くありました。今後、ご利用者の増加と多様な介護・看護ニーズに対応していくためには、点在する小規模多機能との連携について更なる連携の強化が臨まれる。

また、IT機器(スマケア)の有効な活用により運営・管理の合理化を図ることもさることながら、全ての年齢を対象として訪問看護を実施するのが今後の目標である。平成 29 年度も大きな事故もなく、1年の総括が出来たことに感謝しています。

## 5) ゆうしゃいん庄原

### 実施事業

- ①サテライト型地域密着型小規模特別養護老人ホーム事業
- ②短期入所生活介護事業・介護予防短期入所生活介護事業
- ③小規模多機能型居宅介護事業
- ④居宅介護支援事業
- ⑤共同生活援助事業
- ⑥福祉ホーム事業
- ⑦ユニバーサルホーム事業

### 事業概要

#### ①サテライト型地域密着型小規模特別養護老人ホーム事業

事業所名	サテライト型地域密着型特別養護老人ホーム ゆうしゃいん庄原
住所地	広島県庄原市宮内町 1353 番地 1 ゆうしゃいん庄原 2F
連絡先	0824-75-0310
定員	22 名
利用対象者	要介護 3～5
職員体制	施設長、生活相談員、介護職員、看護職員、管理栄養士、機能訓練指導員、介護支援専門員
開所日	365 日
開所時間	24 時間

#### ○年間支援目標

##### ◇身体拘束の禁止

- ・事業所内で研修を行い、職員の知識の向上に努めました。

##### ◇リスクマネジメント

- ・事故対応マニュアルの徹底、ヒヤリハット、アクシデント報告の検証を行い、施設での事故を未然に防ぐように取り組みました。

##### ◇感染予防

- ・インフルエンザの予防接種（職員・ご利用者）を行いました。集団感染を未然に防ぐよう、手洗いうがいの徹底、また換気や室温・加湿など適切な環境を整えるよう努めました。皮膚・排泄物への感染がある方には、手順を徹底し感染の蔓延を防ぐよう努めました。

##### ◇食事

- ・ご利用者一人ひとりに合わせた食事形態や介助用食器、盛付けの量等、その方に合った食事を提供できるように取り組みました。行事食では、季節感を感じていただけるようなランチョンマットを使用しました。

##### ◇排泄

- ・ファンレストテーブルを使い、トイレに行きにくいご利用者へのトイレ誘導を継続する事でご利用者の能力を維持できるように取り組みました。ベッド上での排泄介助も、個室ということもあり羞恥心に配慮した排泄ケアを行う事ができました。

◇入浴

- ・身体状況に合わせて残存機能を生かせるよう、一般浴・特殊浴槽を使い分け、ご利用者の能力にあった入浴が行えるように取り組みました。年末には、ショートステイの広い浴槽を使用したことで、銭湯の様な、いつもとは違う雰囲気を感じていただきました。入浴方法も、羞恥心に配慮し、一人ずつ入浴していただきました。

◇医務・看護

- ・ご利用者の日々の健康管理に努め、異常の早期発見、主治医との情報交換を行いました。胸部X-P・心電図を1回/年、採血を2回/年実施しました。

◇ターミナルケア

- ・ご利用者やご家族が適切な選択ができるよう、医師との連携をとりながら正しい情報を提供し、馴染みの環境の中でご家族と共に、自然で穏やかにその人らしい最期を迎えられるよう取り組みました。

◇ケース会議

- ・定期的にケース会議を開催し、一人ひとりの状態を話し合い、ケアに取り入れました。

◇環境作り

- ・各ユニットにて環境・空間作りに取り組みました。空間を作る際は、折り紙や飾り等を使い季節感が出るように取り組みました。

◇家族交流

- ・西城神楽団を招き、特養のご利用者、ご家族、職員と一緒に観て交流をする事ができました。また、ショートステイ、小規模、ケアホーム、福祉ホームのご利用者にも参加して頂き、ゆうしゃいん庄原全体で交流する事ができました。神楽観賞の後は、ご利用者、ご家族と一緒に食事会を行い、日頃の状態報告等も含め個別交流する事ができました。参加されたご家族も10家族と半数近く来て頂きました。

◇運営推進会議

- ・小規模多機能型居宅介護事業所ゆうしゃいん庄原と合同で2カ月に1回行いました。日々の取り組みの報告や、今後の予定等、委員の方と意見交換を行う事ができました。

◇日課

時 間	内 容
5:00～	排泄介助
7:00～	起床介助、移乗、移動、洗顔、整容
7:30～	配膳、食事介助、口腔ケア、移動
9:30～	バイタル測定
10:00～	水分補給
10:30～	排泄介助、入浴、(一般浴)
12:00～	昼食、食事介助、口腔ケア、移動
13:00～	入浴(特浴)
15:00～	水分補給
15:30～	排泄誘導、排泄介助
17:30～	夕食、食事介助、口腔ケア、移動
18:30～	就寝介助、排泄誘導、排泄介助
20:00～	服薬介助
21:00～	消灯

◇年間行事報告

平成/年	月	日	行事内容
29	4	16	お花見お茶会
	4	15、17	お花見ドライブ
	5	14	母の日を祝う会
	6	18	父の日を祝う会
	6	25	第3回東三区芸能祭
	7	7	たなばた交流会
	7	28	夕涼み会
	8	5	ほほえみ愛ん祭
	9	17	敬老会
	10	1	市民クリーンアップ活動
	10	19	長寿のお祝い、市長訪問
	10	15	家族交流会
	11	6、10	紅葉ドライブ、ランチ
	11	28	永末小学校 まち探検
	11	23	のろし祭り
	12	23	クリスマス会
30	1	14	みとうとんど祭り
	2	3	節分豆まき
	2	18	バレンタインお菓子作り
	3	3	ひな祭り
	3	18	ホワイトデーお菓子作り

◇職員研修（現任者研修）

平成/年	月	日	現任者研修実施内容
29	5	26	法令遵守・コンプライアンス、リスクマネジメント・事故防止、個人情報の取り扱いについて
	6	23	感染症及び食中毒対策、高齢者の虐待防止、身体拘束ゼロの取り組みについて
	7	28	介護技術論、褥瘡予防と治療について
	8	25	認知症ケア、看取りケアについて
	9	29	介護予防、接遇について
	10	27	非常災害時の対応について、苦情処理の取り扱いと手順
	11	24	メンタルヘルス、感染症及び食中毒対策、褥瘡予防と治療について
12	22	リスクマネジメント・事故防止、身体拘束ゼロの取り組みについて	

◇職員会議及び各種委員会

平成/年	月	日	会議名	主な会議の内容
29	4	5	特養 ショート会議	運営会議・全体研修、ケース担当・職務分担の変更、記録方法の変更、外出行事について、ショート退所時の手紙・荷物チェックについて、5S3定の自己評価、介護職員処遇改善計画についてなど
	4	26	特養	運営会議の報告、ケース検討など

		ショート会議	
5	25	特養 ショート会議	熱中症対策、YCCについて、ショートでの体操について、ケース検討、東三区芸能祭の参加についてなど
8	10	特養 ショート会議	特養・ショートそれぞれの業務の見直し・再周知についてなど
10	1	特養 ショート会議	インフルエンザ予防接種について、家族会について、誤薬について、機能訓練についてなど
10	27	特養 ショート会議	運営会議報告、給食会議・庄原会議報告、人材情報提供依頼、全体研修の予定など
11	20	特養 ショート会議	ヒヤリレポートの新書式について、環境の調整（温度・湿度管理など）・予防接種について、内部監査についてなど
12	28	特養 ショート会議	食事提供の変更について、お正月の食事について、とんど行事について、換気について、ケース検討など
30	1	特養 ショート会議	調理体制について、庄原市実地指導の報告、面接を終えての感想、ケース検討など
	2	特養 ショート会議	介護職員処遇改善計画書について、運営会議・庄原会議・給食会議の報告、ケース検討、業務改善についてなど
	3	特養 ショート会議	介護の現状と新年度からの取り組みについて、連絡事項など

## ②短期入所生活介護事業・介護予防短期入所生活介護事業

事業所名	短期入所生活介護事業所 ゆうしゃいん庄原 介護予防短期入所生活介護事業所 ゆうしゃいん庄原
住所地	広島県庄原市宮内町美湯 1353 番地 1 ゆうしゃいん庄原 1F
連絡先	0824-75-0310
定員	15名
利用対象者	短期入所生活介護事業所 要介護 1～5 介護予防短期入所生活介護事業所 要支援 1・2
職員体制	施設長、生活相談員、介護職員、看護職員、管理栄養士、機能訓練指導員、 介護支援専門員
開所日	365日
開所時間	24時間

### ◇短期入所生活介護計画

- ・居宅介護支援事業所の計画に基づき、可能な限り在宅生活が継続できるようご利用者、ご家族の生活に対する意向を踏まえ、ご利用者一人ひとりに合った短期入所生活介護計画の作成に努めました。

### ◇食事

- ・ゆったりと会話を楽しみながら、ご利用者のペースで食事をしていただきます。職員もご利用者と一緒に食事をするにより、コミュニケーションをとりながら楽しい食事時間を提供できるように努めました。

◇入浴

- ・ご利用者の身体状況とその日の体調と気分に合わせて安心、安全に入浴していただくようにし、ゆっくりと入浴していただけるようマンツーマンの対応をしました。（身体状況によっては2人介助で対応しました。）

◇排泄

- ・ご利用者の状態に応じて適切な排泄介助を行い、排泄の自立についても適切な援助を心掛けました。

◇送迎

- ・ご利用者の身体状況、住宅環境に応じた車両で安全、快適な送迎をしました。

◇日課

時 間	内 容
5：00～	排泄介助
7：00～	起床介助、移乗、移動、洗顔、整容
7：30～	配膳、食事介助、口腔ケア、移動
9：00～	バイタル測定
10：00～	水分補給
10：30～	自由時間
12：00～	昼食、食事介助、口腔ケア、移動
13：00～	自由時間、入浴（特浴）
15：00～	水分補給
18：00～	夕食、食事介助、口腔ケア、移動
18：30～	就寝介助、排泄誘導、排泄介助
20：00～	服薬介助
21：00～	消灯

◇年間行事報告

- ※サテライト型地域密着小規模特別養護老人ホーム事業と合同で開催

◇職員研修

- ※サテライト型地域密着小規模特別養護老人ホーム事業と合同で開催

◇職員会議及び各種研修会

- ※サテライト型地域密着小規模特別養護老人ホーム事業と合同で開催

### ③小規模多機能型居宅介護事業

事業所名	小規模多機能型居宅介護事業所 ゆうしゃいん庄原		
住所地	広島県庄原市宮内町美湯 1353 番地 1 ゆうしゃいん庄原 3F		
連絡先	0824-75-0310		
定員	登録定員	24 名	
	・ 通いサービスを提供する定員	12 名	
	・ 宿泊サービスを提供する定員	9 名	
	・ 訪問サービスを提供する定員	無	
	(予防給付サービス定員を含む)		
利用対象者	要介護者(要支援者も含む)		
職員体制	管理者、介護支援専門員、看護職員、介護職員		
開所日	365 日		
開所時間	・ 通いサービス	6 : 00 ~ 21 : 00	
	・ 宿泊サービス	21 : 00 ~ 6 : 00	
	・ 訪問サービス	随時	

#### ◇個別支援計画

- ・ 個々のニーズを把握し、ご利用者・ご家族にとって何が必要かを見極め個別支援計画を作成し、ケアプランに添った生活支援、介護サービスを提供しました。ご利用者が必要としている事を必要な時間に必要なお手伝いすることで、住み慣れた地域で生活が続けられるような柔軟なサービス提供を心掛けました。

#### ◇食事

- ・ 季節の食材やご利用者の希望を聞きながら食べたいものを食べて頂くことに努めました。また、一人ひとり心身の状況にあわせた食事を準備しました。

#### ◇入浴

- ・ ゆっくりと入って頂き安全で快適な入浴を提供します。体調に応じて、足浴を行いました。

#### ◇排泄

- ・ 個々の排泄状況を管理し、健康に過ごしていただけるようなケアを心掛けました。また、ご利用者のプライドや尊厳を大切にして、さりげなく声掛けをして排泄介助を行いました。

#### ◇健康管理

- ・ 体温、脈拍、血圧だけでなく日頃の変化を見逃さず体調維持管理に努めました。また、定期的な体重測定を実施し、主治医との連携をとりながら健康管理を行い、必要があれば受診及び服薬管理等、主治医の指示のもと対応しました。

#### ◇機能訓練

- ・ 生活リハビリを中心に、状況に応じた機能訓練を実施しました。買い物、散歩、近所交流、外出等を楽しみながら機能訓練をすることも意識し継続していく事を心掛けました。機能の低下を防ぎます。

#### ◇送迎

- ・ ご利用者の身体状況、住宅環境に応じた車両で安全、快適な送迎をしました。

#### ◇日課

時 間	内 容
-----	-----

5:00～	朝食準備
6:00～	【日中サービス】起床介助
7:00～8:00	朝食、訪問、配食
8:20～	片付け、口腔ケア、朝礼
8:30～10:00	送迎、バイタル測定、訪問、入浴介助
10:00～	受診介助、ティータイム、日中活動
11:30～	トイレ介助、配食、訪問
11:45～	ラジオ体操、口腔体操
12:00～	昼食、清掃
13:00～	送迎
14:00～	日中活動
15:00～	ティータイム
15:30～	送迎
16:00～	送迎、訪問
17:00～	送迎、訪問、配食
17:30～	送迎、訪問、配食
18:00～	夕食
18:30～	送迎
20:00～	就寝準備
21:00～	【夜間サービス】※緊急時訪問待機

◇年間行事報告

平成/年	月	日	行事内容
29	4	12	お花見に行こう 本村町
	5	21	永末小学校運動会へ行こう 永末小学校グラウンド
	6	2	バラのお花見ドライブ 上原町
	6	25	東三区芸能祭 永末小学校体育館
	7	7	七夕交流会
	7	28	ゆうしゃいん庄原夕涼み会
	8	5	ほほえみ愛ん祭り 子供みこしスタート見送り
	9	24	彼岸花ドライブ 高門
	11	12	永末小学校 学習発表会 紅葉ドライブ
	11	26	総領秋祭り ふるさとセンター田総
30	1	14	美湯ハイツ とんど祭
	3	18	早春ドライブ 節分、梅見、 灰塚ダム。田総の里

◇運営推進会議

- ・地域に密着し地域に開かれた事業所にするために運営推進会議を概ね2ヶ月毎にご利用者、ご利用者家族、民生委員、市町介護保険課等を招いて開催します。小規模多機能型居宅介護支援事業所ゆうしゃいん庄原のサービス内容の報告を行いました。また、年1回、運営推進会議にてサービス外部評価を実施いたしました。

◇職員研修

平成/年	月	日	現任者研修実施内容
------	---	---	-----------

29	5	25	法令順守・コンプライアンスについて、・リスクマネジメント・事故防止
	6	22	個人情報保護の取り扱いについて、感染症及び食中毒対策について
	7	27	介護技術論～ケアの標準化に向けて～、身体拘束ゼロの取り組み
	8	31	高齢者・障害者・児童虐待防止について、褥瘡(床ずれ)予防と治療について
	9	21	認知症ケア、介護予防について
	10	28	看取りケアについて、接遇
	11	30	非常災害時の対応について
	12	21	苦情処理の取り扱いと手順
30	1	25	メンタルヘルスについて

◇職員会議及び各種研修会

平成/年	月	日	会議名	主な会議の内容
29	4	8	3 階会議	キャリアパス・目標管理シート作成・年間計画について
	4	27	3 階会議	ケース会議・研修報告・ヒヤリハット確認・情報伝達会議報告・その他
	5	25	3 階会議	ケース会議・目標管理シートモニタリング、ヒヤリハット確認・情報伝達会議報告・その他
	6	22	3 階会議	ケース会議・目標管理シートモニタリング、ヒヤリハット確認・情報伝達会議報告・その他
	7	27	3 階会議	ケース会議・目標管理シートモニタリング、ヒヤリハット確認・情報伝達会議報告・その他
	8	31	3 階会議	ケース会議・目標管理シートモニタリング、ヒヤリハット確認・情報伝達会議報告・その他
	9	21	3 階会議	ケース会議・目標管理シートモニタリング、ヒヤリハット確認・情報伝達会議報告・その他
	10	28	3 階会議	ケース会議・目標管理シートモニタリング、ヒヤリハット確認・情報伝達会議報告・その他
	11	30	3 階会議	ケース会議・目標管理シートモニタリング、ヒヤリハット確認・情報伝達会議報告・その他
	12	21	3 階会議	ケース会議・目標管理シートモニタリング、ヒヤリハット確認・情報伝達会議報告・その他
30	1	25	3 階会議	ケース会議・目標管理シートモニタリング、ヒヤリハット確認・情報伝達会議報告・その他
	2	22	3 階会議	ケース会議・目標管理シートモニタリング、ヒヤリハット確認・情報伝達会議報告・その他
	3	30	3 階会議	ケース会議・目標管理シートモニタリング、ヒヤリハット確認・情報伝達会議報告・その他

#### ④居宅介護支援事業

事業所名	居宅介護支援事業所 ユーシャイン
住所地	広島県庄原市宮内町美湯 1353 番地 1 ゆうしゃいん庄原 1F
連絡先	0824-75-0310 (24 時間対応可能)
サービス提供地域	庄原市・三次市・府中市・神石高原町
職員体制	管理者、介護支援専門員、主任介護支援専門員
開所日	月曜日～土曜日
開所時間	8:30～17:00

#### ◇居宅ユーシャインの振り返り

##### ①居宅介護支援事業所住所地変更

居宅介護事業所の住所地が総領町から宮内町に変更になったことで、旧庄原市内の新規利用ケースが増え、旧庄原市内の会議に呼ばれることも増えた。インターネット環境も良くなり、書類作成には時間短縮が図られるようになった。事務所が広がったことで他部署の障害者相談支援員、事務職員・栄養部門との交流や共同で事例検討することも可能であった。反面、特別地域加算対象地域から一般地域への事業所住所地変更に伴い、特別地域加算対象から外れ（4 月から）、さらには集中減算の対象となる状況（10 月から）もあり、さらには特定事業所加算Ⅱの算定も不可となった。事業所としての報酬は減収となった。しかし、平成 30 年度の介護保険改正で集中減算対象内容が緩和され、平成 30 年 10 月からは、集中減算は回避できると思われる。さらには特定事業所加算の算定も可能と思われる。

##### ②居宅介護支援事業所ゆうしゃいん開所 5 月

居宅介護支援事業所が三次エリアに開設したことで、三次市内の利用ケースも徐々に増えつつある。三次市内の情報も、庄原エリアの居宅介護支援事業所に入ることはプラスとなっている。1 事業所で担当していた三次エリア・庄原エリアケースが庄原エリアのみの担当ケースとなったことで、事業報告にあげた実績数が減少しているのはこの影響と分析します。

##### ③介護予防事業から地域支援事業への移行期間

介護予防事業から総合事業への移行期間であり、この平成 30 年 3 月末で、予防事業対象者は要支援認定者と、事業対象者とに分類される仕組みとなった。このことで、アセスメントの仕組みが新たに出来、現行相とサービスと基準緩和型サービスに分かれ、利用者への仕組みの説明には時間を要することになった。市町ごとのルールや手順があり、他市からの移住者は多数の手順をこなさなければならない状況にケアマネジャーも戸惑いや失敗を繰り返すことであった。

##### ④平成 30 年度介護保険改正

介護保険の改正では、居宅介護支援事業所の管理者は主任介護支援専門員の資格を有する必要があると方向付けされた。他の法人居宅介護支援事業所との勉強会の開催が特定事業所加算算定の条件に組み込まれた。さらには医療との情報交換や看取りケアの実施回数によって特定事業所加算算定が行えるようになった。

##### ⑤地域ケア会議

地域ケア会議では、平成 29 年 7 月に県立大学三原キャンパスでの地域包括ケアへの取り組み実践報告。8 月には看護学会全国大会での地域包括ケアシステムの実践報告を実施した。住民向け講座では研修を企画し実施。「骨折予防・骨折後のリハビリ」住民さんが約 60 名の参加

であった。認知症ケアの理解を深める講座を介護者会で開催。認知症相談では毎月 第4金曜日 14:00 から 16:00 にミニ講座と予防体操・相談対応を実施。研修会の企画・個別ケース検討・個別ケース検討から地域診断・地域課題の発掘がこの一年間で行え、来年度に向けての目標や課題が整理できました。

◇職員研修（現任者研修）

平成/年	月	日	現任者研修実施内容
29	4	24	主任介護支援専門員に期待される役割と機能
	5	2	法令遵守・コンプライアンス 非常災害時の対応について リスクマネジメント・事故防止と事故発生時の対応
	6	7	難病について 個人情報保護法について 感染症及び食中毒対策について
	7	4	身体拘束ゼロへの取り組み 高齢者・障害者・児童虐待防止について 認知症ケア ～短期集中支援チーム～
	8	1	褥瘡予防と治療について 介護技術論
	9	5	平成30年度介護保険法等の一部改正する法律のポイント 認知症ケア ～基礎知識と具体的ケア～ 看取り対応
	10	3	組織論・介護予防・総合事業 接遇
30	11	1	非常災害時の対応について 苦情処理の取り扱いと手順
	12	1	メンタルヘルスケアについて カウンセリングスキルを学ぶ

◇職員会議及び各種委員会

平成/年	月	日	会議名	主な会議の内容
28	5	22	ゆうしゃいん庄原・ みとう温泉課長・主任会議	近況報告、検討事項、その他連絡事項
	6	26	ゆうしゃいん庄原・ みとう温泉課長・主任会議	近況報告、検討事項、その他連絡事項
	7	24	ゆうしゃいん庄原・ みとう温泉課長・主任会議	近況報告、検討事項、その他連絡事項
	8	28	ゆうしゃいん庄原・ みとう温泉課長・主任会議	近況報告、検討事項、その他連絡事項
	9	26	ゆうしゃいん庄原・ みとう温泉課長・主任会議	近況報告、検討事項、その他連絡事項
	10	23	ゆうしゃいん庄原・ みとう温泉課長・主任会議	近況報告、検討事項、その他連絡事項
	11	27	ゆうしゃいん庄原・ みとう温泉課長・主任会議	近況報告、検討事項、その他連絡事項
	12	25	ゆうしゃいん庄原・ みとう温泉課長・主任会議	近況報告、検討事項、その他連絡事項
	1	22	ゆうしゃいん庄原・ みとう温泉課長・主任会議	近況報告、検討事項、その他連絡事項
	2	19	ゆうしゃいん庄原・ みとう温泉課長・主任会議	近況報告、検討事項、その他連絡事項
	3	26	ゆうしゃいん庄原・ みとう温泉課長・主任会議	近況報告、検討事項、その他連絡事項
	月1回 月曜日			居宅ミーティング

毎月1回	FCC	全事業所によるケース調整会議
------	-----	----------------

### ⑤共同生活援助事業

事業所名	共同生活援助事業所 ゆうしゃいん庄原 (※共同生活援助事業所 横山旅館 従たる事業所)
住所地	広島県庄原市宮内町美湯 1353 番地 1 ゆうしゃいん庄原 3F
連絡先	0824-75-0310
定員	8名
利用対象者	障害支援区分が区分1以下に該当する身体障害者(65才未満の者又は65歳に達する日の前日までに障害福祉サービス若しくは、これに準ずるものを利用したことがある者に限る)知的障害者及び精神障害者。障害支援区分2以上の方であっても、希望する場合は利用することは可能。
職員体制	管理者、サービス管理責任者、世話人、生活支援員、夜間支援員 (※夜間支援員主たる事業所横山旅館と兼務)
開所日	365日
開所時間	24時間

#### ◇個別支援計画

- 共同生活住居に入居しているご利用者につき、主として夜間及び土・日曜日等において入浴、排泄及び食事等の介護、調理、洗濯及び掃除等の家事、生活等に関する相談及び助言、就労先その他関係機関との連絡、その他の必要な日常生活上の支援を行うための計画を策定しました。

#### ◇家事などの実施

- 日常の家事(洗濯、調理、掃除等)を積極的に行えるように促します。ご利用者個々の役割をとおり、良好な人間関係が築けるように調整をしました。

#### ◇食事

- 食事をとおして生活リズムの安定を図ります。希望に沿ったメニュー提供を試みました。

#### ◇健康管理

- 緊急時及び定期健診の対応と服薬管理を行いました。また、必要に応じて主治医との連携をとりながら健康管理に努めました。

#### ◇関係機関との連絡調整

- 身体状況が変わった場合の障害支援区分の変更や関連福祉サービス(訪問介護・移動支援等)の利用希望がある場合は相談支援事業所等と連絡相談の対応をしました。

#### ◇日課

時間	仕事日	休みの日
7:00～	起床 朝食(服薬確認)	起床 朝食(服薬確認)
8:00～	出勤準備・安否確認	安否確認
9:00～	出勤(各自の場所にて就労)	
12:00～		昼食(服薬確認)
15:00～		入浴声掛け、援助
16:00～	帰館 入浴など	
17:30～	夕食(服薬確認)	夕食(服薬確認)

18:50～	安否確認	安否確認
19:30～	安否確認(宿直者)	安否確認(宿直者)
21:00～	消灯	消灯

◇年間行事報告

※サテライト型地域密着型小規模特別養護老人ホーム事業と合同で開催

◇職員研修

※サテライト型地域密着型小規模特別養護老人ホーム事業と合同で開催

◇職員会議及び各種研修会

※サテライト型地域密着型小規模特別養護老人ホーム事業と合同で開催

⑥福祉ホーム事業

事業所名	福祉ホーム ゆうしゃいん庄原
住所地	広島県庄原市宮内町美湯 1353 番地 1 ゆうしゃいん庄原 3F
連絡先	0824-75-0310
定員	入所定員 5名
利用者対象者	住居を必要としている人に低額な料金で居室等を提供するとともに日常生活において支援が必要な方。
職員体制	管理人
開所日	365日
開所時間	24時間

◇事業方針

・障害のある方と家庭環境や住宅事情等で居宅での生活が困難な方を対象にした集合住宅で、施設管理や生活支援を行いました。日常生活が円滑に送れるように見守り、助言を行います。又、介護保険サービスや障害福祉サービスの利用が必要な方には各関係機関等に連絡相談しました。

⑦ユニバーサルホーム事業

事業所名	ユニバーサルホーム ゆうしゃいん庄原
住所地	広島県庄原市宮内町美湯 1353 番地 1 ゆうしゃいん庄原 4F
連絡先	0824-75-0310
定員	7名
利用対象者	高齢者、障害者の種別を問わず自立した生活を目指す人。

◇事業方針

・日常生活が円滑に送れるように見守り、助言を行います。又、介護保険サービスや障害福祉サービスの利用が必要な方には各関係機関等に連絡相談しました。

共通必要事項

◇地域交流・地域貢献 等

平成 / 年	月	日	地域交流・地域貢献内容
29	5	21	(小規模)庄原市立永末小学校運動会観覧、児童達の競技、太鼓の演奏
	6	2	(小規模)庄原市上原町 中本宅 バラ見学、個人宅にお願いし見学
	6	25	(特養SS・小規模)東三区芸能祭 (庄原市立永末小学校)
	8	5	(特養SS・小規模)ほほえみ愛ん祭 子どもみこし見学プレゼントお渡し
	10	1	(特養・SS)市民クリーンアップ活動
	11	12	(小規模)庄原市立永末小学校学習発表会、児童達の歌を観覧
	11	23	(特養・SS)のろし祭り
	11	26	(小規模)総領秋まつり (ふるさとセンター田総) 神楽を観覧
11	28	(特養・SS)永末小学校まち探検	
30	1	14	(特養SS・小規模)美湯ハイツ とんど祭り、とんど見学

居宅介護支援

平成 / 年	月	日	地域交流・地域貢献内容
29	8	25	認知症相談窓口 えんがわ
	9	22	認知症研修
	10	27	認知症相談窓口 えんがわ
	11	24	認知症相談窓口 えんがわ
30	1	26	認知症相談窓口 えんがわ
	1	27	介護予防講演会
	2	23	認知症相談窓口 えんがわ
	3	23	認知症相談窓口 えんがわ
毎月 金曜日			地域ケア会議
毎月 第1火曜日			民協 毎月

◇ボランティア・実習生受け入れ状況

平成 / 年	月	日	所属団体等	受け入れ内容
29	7	25	広島県立庄原実業高等学校	(小規模)夏のボランティア
	8	15・16	県立広島大学	(小規模)夏のボランティア
	8	28～31	県大生 (山本さん)	(特養・SS)ご利用者との交流(話し、作業など)
30	1	31	広島県立三次高等技術専門校	(小規模)介護職員初任者研修
	2	1～2	広島県立三次高等技術専門校	(小規模)介護職員初任者研修

◇ボラバイト受入れ状況

ボラバイト内容	人数
トイレ掃除、配膳、食器洗いなど	1

◇ヒヤリハット報告

(件数)

区分	特養・ショート庄原	小規模庄原・共同	居宅
ヒヤリハット報告事案	2	1	0
ヒヤリハット内訳	特養・ショート庄原	小規模庄原・共同	居宅
歩行滑り・ふらつき・転倒等事前気づき	5	0	0

入浴介助時の転倒・ふらつき等	1	0	0
薬のセットミス・薬の名前間違いによる与薬	2	0	0
送迎時間・利用サービス日の間違いの事前気づき	0	1	0
屋外に職員付き添いで出られるが、一時行方がわからなくなる	1	0	0
面会者が果物を持参。水分制限があるため渡さないよう伝えるがベットの脇に置いて帰られる。	1	0	0
ベット柵の忘れ	1	0	0
冷蔵庫のバナナを食べられる	1	0	0
他のベットで寝ておられた	1	0	0

◇事故報告（※車両事故を除く）

（件数）

区分	特養・ショート庄原	小規模庄原・共同	居宅
事故報告事案	88	44	0

事故内訳	特養・ショート庄原	小規模庄原・共同	居宅
ベットからの転落	21	2	0
車椅子からのずり落ち、転落	7	6	0
歩行時のつまずき、ふらつき、転倒	30	20	0
誤嚥	1	2	0
誤薬	2	3	0
無断外出・搜索	2	1	0
便座からの転落	5	10	0
ムカデに刺される	1	0	0
椅子からのずり落ち	1	0	0
服薬忘れ	10	0	0
業務手順の不徹底	1	0	0
退所時の忘れ物	1	0	0
表皮剥離	1	0	0
異食	2	0	0
不明	3	0	0

◇車両事故

（件数）

区分	ゆうしゃいん庄原全体
車両事故事案	0

◇消防訓練・避難訓練

平成 / 年	月	日	訓練内容
29	5	30	日中を想定した消火・通報・避難訓練、訓練後反省会（自主訓練）
	11	25	夜間を想定した消火・通報・避難訓練、訓練後反省会（立会い訓練）

◇非常災害時等訓練

平成 / 年	月	日	訓練内容
30	3	15	火災時消防署立会 はしご車を使用した救出避難訓練

◇要望・苦情対応

（件数）

区分	特養・ショート庄原	小規模庄原・共同	居宅
要望・苦情対応事案	0	0	0

◇感染症及び食中毒まん延防止対策 (件数)

区分	特養・ショート庄原	小規模庄原・共同	居宅
感染症発症事案	2	2	0
食中毒発症事案	0	0	0

(感染状況)

平成 / 年	月	日	感染症名	感染後の対応
30	1	1~4	感染性胃腸炎 (特養)	嘔吐後、他のご利用者を離れた場所へ避難し、現場を確実に消毒した。発症者は居室対応とし、医師の診察を受ける。症状がなくなって3日後に居室対応解除とした。
	1	6	インフルエンザA型 (小規模)	庄原赤十字病院退院 (1/6) の際、同室患者がインフルエンザに罹患しており、タミフル処方退院。熱発 (+) 個室対応、様子観察。
	1	10~16	感染性胃腸炎 (ショート)	特養と同様の対応を行った。ショートステイは多床室であるため発症者は個室へ移動し、発症していないご利用者も居室内で過ごしていただいた。
	2	2~6	インフルエンザA型 (小規模)	熱発のため西城病院受診。タミフル服用で様子観察行った。

◇虐待防止対策 (件数)

区分	特養・ショート庄原	小規模庄原・共同	居宅
虐待事案	0	0	0

◇外部研修 (特養・ショート)

平成 / 年	月	日	外部研修	人数
29	6	12	ボランティアコーディネイト研修会	1
	7	26	介護支援専門員更新研修Ⅱ	1
	7	27	介護と医療の情報交換会	1
	8	28	介護支援専門員更新研修Ⅱ	1
	9	8	介護支援専門員更新研修Ⅱ	1
	9	14・15	第49回中国地区老人福祉施設研修会	1
	9	25	介護支援専門員更新研修Ⅱ	1
	10	5	介護支援専門員更新研修Ⅱ	1
	10	14	介護支援専門員更新研修Ⅱ	1
	10	17・18	平成29年度全国老人福祉施設研究会議	1
	10	20	介護支援専門員更新研修Ⅱ	1
	10	23	平成29年度ノロウイルスによる感染予防講習会	1
	10	31	介護支援専門員更新研修Ⅱ	1
	11	8	平成29年度 広島県社会福祉大会	1

	11	13	平成 29 年度広島県認定調査員フォローアップ研修	1
	12	8	里川復活祭 2017	1
	12	13	社会福祉施設労働災害防止講習	1
	12	26・27	介護支援専門員実務研修	1
30	1	6	介護支援専門員実務研修	1
	1	13・14	介護支援専門員実務研修	1
	1	25	介護支援専門員実務研修	1
	2	1	介護支援専門員実務研修	1
	2	11・12	介護支援専門員実務研修	1
	2	21	”理学療法士”に学ぶ介護技術のコツ	1
	2	22	介護支援専門員実務研修	1
	3	8	介護支援専門員実務研修	1
	3	15	介護支援専門員実務研修	1
3	22	介護支援専門員実務研修	1	

(小規模)

平成 / 年	月	日	外部研修	人数
29	6	13・14	平成 29 年度広島県強度行動障害支援者養成研修 (第 1 回基礎研修)	1
	6	23	平成 29 年度第 1 回給食施設研修会	1
	7	20・21	平成 29 年度広島県強度行動障害支援者養成研修 (実践研修)	1
	9	30	広島県地域医療介護総合確保事業 新人介護職員合同研修会	1
	10	28	広島県地域医療介護総合確保事業 新人介護職員合同研修会	1
	11	13	平成 29 年度広島県認定調査員フォローアップ研修	1
	11	22	『定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業』説明会	1
	11	25	「食」でつながる講演会	1
	12	4	広島県地域医療介護総合確保事業 新人介護職員合同研修会	1
12	11~15	平成 29 年度認知症介護実践研修 第 5 回	1	
30	1	31	平成 29 年度認知症介護実践研修 第 5 回	1

(居宅)

平成 / 年	月	日	外部研修	人数
29	4	22	平成 29 年度主任介護支援専門員フォローアップ (オープン) 研修	1
	5	9	平成 29 年度広島県介護支援専門員更新・専門研修課程 I ①	1
	5	10	平成 29 年度多職種連携研修 (難病)	1
	5	15	平成 29 年度広島県介護支援専門員更新・専門研修課程 I ②	1
	5	18	平成 29 年度 第 1 回 居宅介護支援事業所 連絡会	1
	5	22	平成 29 年度広島県介護支援専門員更新・専門研修課程 I ③	1
	5	30	保健・福祉・医療・自治振興区関係者向け研修会	1
	6	1	平成 29 年度広島県介護支援専門員更新・専門研修課程 I ④	1
	6	15	平成 29 年度広島県介護支援専門員更新・専門研修課程 I ⑤	1
	6	17	認知症研修会	1
	6	20	平成 29 年度広島県介護支援専門員更新・専門研修課程 I ⑥	1
	6	29	認知症サポーター養成講座	1
	6	30	平成 29 年度広島県介護支援専門員更新・専門研修課程 I ⑦	1

	7	10	平成 29 年度広島県介護支援専門員更新・専門研修課程 I ⑧	1
	7	12	平成 29 年度広島県介護支援専門員更新・専門研修課程 I ⑨	1
	7	24	平成 29 年度介護支援専門員更新・専門研修課程 II	1
	8	10	事例検討のすすめ方～事例検討をとおして考える～	1
	8	18	平成 29 年度介護支援専門員更新・専門研修課程 II	1
	8	5・6	日本地域看護学会 第 20 回学術集会	2
	9	1	平成 29 年度介護支援専門員更新・専門研修課程 II	1
	9	6	介護支援専門員スキルアップ研修会	1
	9	8	第 4 回福祉用具フェア&セミナー in ひろしま 2017	1
	9	13	平成 29 年度介護支援専門員更新・専門研修課程 II	1
	9	14	介護支援専門員スキルアップ研修会	1
	9	15	平成 29 年度介護支援専門員更新・専門研修課程 II	1
	9	16	主任介護支援専門員更新研修	1
	9	20	平成 29 年度地域包括支援センター職員研修（理論編）	1
	9	21・22	平成 29 年度認知症対応型サービス事業管理者研修	1
	10	6	平成 29 年度広島県主任介護支援専門員更新研修	1
	10	11	平成 29 年度広島県主任介護支援専門員更新研修	1
	10	14・15	第 5 回 地域包括ケア実践研究会	2
	11	8	平成 29 年度 広島県社会福祉大会	1
	11	10	平成 29 年度広島県主任介護支援専門員更新研修 演習①	1
	11	13	平成 29 年度広島県認定調査員フォローアップ研修	5
	11	14	高齢者虐待防止連絡会	1
	11	15	平成 29 年度広島県主任介護支援専門員更新研修 演習②	1
	11	22	平成 29 年度地域包括支援センター職員研修（実践編）	1
	11	22	『定期巡回・随時対応型訪問介護事業』説明会	1
	12	6	広島県立庄原特別支援学校公開授業	1
	12	8	平成 29 年度広島県主任介護支援専門員更新研修 演習③	1
	12	13	広島県地域医療介護総合確保事業 中堅職員合同研修会 新人職員育成	1
	12	19	平成 29 年度広島県主任介護支援専門員更新研修 演習④	1
	1	10	平成 29 年度広島県主任介護支援専門員更新研修 演習⑤	1
30	1	23	広島県地域医療介護総合確保事業 中堅職員合同研修会 メンタルヘルス対策	1
	1	29	平成 29 年度広島県主任介護支援専門員更新研修 演習⑥	1
	2	15	庄原赤十字病院 介護と医療の情報交換会	1
	2	16	平成 29 年度広島県主任介護支援専門員更新研修 演習⑦	1
	2	16	庄原市認定調査従事者研修会	1
	2	22	第 2 回 居宅介護支援事業所連絡会	1
	2	26	広島県地域医療介護総合確保事業 中堅職員合同研修会 組織運営の基礎	1
	3	16	平成 29 年度介護サービス事業者集団指導研修	1
	3	23	平成 30 年度三次市一般介護予防事業説明会	1

## 振り返り・総括

平成 23 年 5 月にゆうしゃいん庄原がスタートして 6 年目を迎えることができました。  
平成 28 年 4 月にゆうしゃいん庄原のコミュニティーセンターはゆうしゃいん庄原本部として使用されることとなり、新たな体制が整いました。

地域密着型小規模特別養護老人ホームでは、入居された方が住み慣れた地域で安心して生活できるように支援してきました。日々の生活にやりがいを持って頂けるよう、職員・利用者共に作業など出来るよう支援してきました。ご利用者・ご家族・職員も顔なじみの関係を築く事ができた中で、日々ご利用者へ寄り添い、身近に感じていただけるような支援に取り組むことができました。

小規模多機能居宅介護事業所では、ご利用者・ご家族とのコミュニケーションを重視し、通い・泊まり・訪問を中心に柔軟なサービスの提供に努めました。充実した楽しい時間を過ごすため、季節を体感できる外出行事の実施、季節の手作りおやつを提供などを行いました。

一人一人に寄り添い、情報の共有を行いながらご利用者・ご家族の思いをくみ取り、支援に繋げることができました。

共同生活援助事業所ゆうしゃいん庄原では、お一人お一人の自立に向けての支援を中心に、安心・安全の生活を提供できるように、ご利用者さんの思いをしっかりとお聞きすることに努めました。外出行事を中心に行事を計画し、ご利用者さん同士の交流の場の提供に努めました。

## 6) みとう温泉

## 実施事業

- ①通所介護事業
  - ・通所介護事業
  - ・介護予防通所事業
- ②障害者多機能型事業
  - 1. 生活介護事業
  - 2. 就労継続支援B型事業
- ③日中一時支援事業
- ④子育て支援サービス事業（託児）
- ⑤ユニバーサルリビング事業

## 事業概要

### ① 通所介護事業

事業所名	通所介護事業所 美湯 介護予防通所サービス事業所 美湯 社会参加通所サービス事業所 美湯
住所地	庄原市宮内町美湯 1353 番 2
連絡先	0824-75-0310
定員	通所介護事業・介護予防通所介護・介護予防通所サービス 20名 社会参加通所サービス 13名
利用対象者	通所介護事業 要介護 1～5 介護予防通所介護 要支援 1・2 介護予防通所サービス 要支援 1・2 の方で介護予防通所サービス事業所の利用が必要と 計画された利用者 社会参加通所サービス 要支援 1・2 の方で社会参加通所サービス 事業所の利用が必要と 計画された利用者
職員体制	(通所介護・介護予防通所介護・介護予防通所サービス) 管理者、生活相談員、看護職員、介護職員、機能訓練指導員、 管理栄養士 (社会参加通所サービス) 管理者、介護職員
開所日	月曜日～土曜日 (12月31日～1月3日までを除く)
開所時間	8:00～17:30 (※社会参加サービスは時間設定あり)

#### ◇基本方針

- ・通所介護事業所美湯では、介護保険対象のご利用者が可能な限り自立した日常生活を送ることが出来るように援助支援を行いました。また、理学療法士プログラムの機能訓練を取り入れ、身体機能の向上にも努めました。

#### ◇食事

- ・ご利用者同士の交流や職員との関係を深める場として楽しみにして頂ける雰囲気作りに努めま

した。また一人一人の身体状況に合わせて楽しく食べて頂ける食事を用意しました。

◇入浴

- ・天然ラドン温泉にゆったり入って頂き、心身のリフレッシュをして頂きました。また足湯を実施し温泉効果を最大限引き出すよう努めました。

◇健康管理

- ・来所時に健康チェックを行いました。体温、脈拍、血圧だけでなく会話からも健康状態の把握に努めました。

◇機能訓練

- ・多職種協働で機能訓練計画を策定し計画に基づきながら活動を行い、日常生活動作訓練（日常生活での動きを取り入れた運動）や個別の機能訓練を中心に実施しました。また、集団で行う運動として、体操や音楽（歌）、散歩、創作活動等を実施しご利用者の意欲向上、生きがい、身体機能の維持向上につなげることに努めました。

◇送迎

- ・ご利用者の状況に合わせた専用車両で送迎を行いました。

◇ほほ笑みサロン

- ・要支援認定の方で、くらしまかせてセンターの登録を行っている方が対象で、総合事業への移行対策と柔軟なサービスを行う目的で実施しました。

◇日課（通所介護事業・介護予防通所介護）

時 間	内 容
8：00～	受け入れ準備、ミーティング、迎え
9：20～	手洗い、うがい、健康チェック、朝の会
9：40～	女性入浴、男性入浴、水分補給
11：50～	テレビ体操、健康体操
12：00～	昼食、口腔ケア、休憩
13：30～	水分補給
13：50～	365歩のマーチ、ズンドコ節体操
14：00～	ストレッチ、手指の体操等、レクリエーション（集団での運動）、個別機能訓練（個別での運動）
15：00～	ティータイム（水分補給）、テーブルゲーム、合唱
16：00～	帰宅準備
16：15～	365歩のマーチ体操
16：30～	送り準備、片付け、翌日準備
17：00	終業

◇年間行事報告（通所介護事業・介護予防通所介護）

平成/年	月	日	行事内容
29	4	10～15	お花見ドライブ
	5	11	木曜日限定 お茶会しよう
	5	17	菖蒲湯をしよう
	5	20	いちご狩りをしよう
	6	1	おはぎを作ろう
	6	1	平和の灯ろう製作（平和の灯ろうコンテスト作品応募）
	6	23～30	たなばた飾りを作ろう
	7	7	たなばた交流会 ～かき氷を食べよう～

	8	21, 24, 29	涼「みとう、そうめん流し」
	9	14~20	敬老会
	11	11, 16, 22, 24	秋のドライブ
	11	29	ゆず湯につかろう
	12	18~23	忘年会
30	1	4, 8	書初めをしよう
	2	6	(玉入れ) 節分の豆まき

◇職員研修（現任者研修）

平成/年	月	日	現任者研修実施内容
29	6	27	事故防止・リスクマネジメント
	6	27	緊急時・非常災害対応
	7	18	法令遵守・コンプライアンス
	7	18	個人情報保護
	8	28	介護予防に関する取り組み
	8	28	介護技術論
	10	3	高齢者・障害者・児童虐待
	10	3	身体拘束廃止の取り組み
	10	3	苦情処理
	10	3	メンタルケア
	10	3	接遇
	11	15	感染症及び食中毒蔓延防止
	11	15	褥瘡防止の対応
	12	20	認知症ケア
	12	20	ターミナルケア

◇職員会議及び各種委員会（通所介護・障害合同にて実施）

平成/年	月	日	会議名	主な会議の内容
29	毎月	第2水	DSミーティング	利用者の情報共有、行事計画、目標管理シート確認
	毎月	第3水	みとう伝達会議	全体予定、各部署からの報告、伝達情報の共有
	毎月	第4金	障害者ケース会議	モニタリング、支援計画作成会議
	毎月	不定日	ほほえみキッズ園会議	保育目標と反省、子どもの現状と課題等
	4	18	29年度障害就労体系検討会議	今年度の障害就労プログラムについて
	4	25	工賃判定会議	新規利用者への工賃判定会議
	4	28	工賃判定会議	新規利用者への工賃判定会議
	5	31	工賃判定会議	再契約利用者への工賃判定会議
	6	5	工賃評価会議	29年度の工賃評価について
	7	12	三茶会議	三軒茶屋の業務改善について
	9	20	ほほえみキッズ園会議	共生福祉について
	9	28	みず幸場清掃作業動き・担当者会議	みず幸場清掃等担当調整について
	30	11	17	工賃判定会議
1		11	工賃判定会議	新規利用者への工賃判定会議

	2	26	障害高賃評価担当者会議	平成30年度の工賃評価について (法人障害系サービス事業所合同)
	3	5	水幸場30年度に向けて	水幸場30年度に向けて
	3	29	工賃判定会議	新規利用者への工賃判定会議

## ②障害者多機能型事業

事業所名	障害者多機能型事業所 みとう温泉		
住所地	庄原市宮内町美湯 1353 番 2 ※B型従たる事業住所：庄原市総領町中領家 みず幸場		
連絡先	0824-75-0310		
定員	1. 生活介護	10名	
	2. 就労継続支援B型（本体）	10名	
	（従たる事業所）	10名	
利用対象者	1. 生活介護 <ul style="list-style-type: none"> <li>・常時介護が必要な障害者であって、障害程度区分3（併せて施設入所支援を利用する場合区分4）以上である者。</li> <li>・年齢が50歳以上で、障害程度区分2（併せて施設入所支援を利用する場合は区分3）以上である者。</li> </ul> 2. 就労継続支援B型 <ul style="list-style-type: none"> <li>・就労経験があつて、年齢や体力の面で一般企業に雇用されることが困難となった障害者。</li> <li>・就労移行支援を利用した結果B型の利用が適当と判断された障害者。</li> <li>・以上に該当しない方で50歳に達している方もしくは障害基礎年金1級受給者の方。</li> </ul>		
職員体制	1. 生活介護 管理者、サービス管理責任者、看護職員、生活支援員、医師 2. 就労継続支援B型 管理者、サービス管理責任者、職業指導員、生活支援員 目標工賃達成指導員		
開所日	月曜日～金曜日（但し、12月31日～1月3日までを除く）		
開所時間	9：00～16：00		

### ○生活介護

#### ◇支援方針

- ・身体機能の維持向上、日常生活リズムの確立、社会活動への関わりや社会的自立に向けて、本人の希望も聞きながら援助、支援を行いました。

#### ◇入浴

- ・障害のある方も安心して入浴して頂けるようシャワーチェアの使用、バスリフトを設置して環境整備を行いました。

#### ◇食事

- ・ゆっくり落ち着いておいしく楽しい食事が出来るように雰囲気作りに努めました。また状況に応じておにぎり、刻み食、ミキサー食なども用意して、自助具なども使いながら食べやすくする工夫をしました。

◇排泄

- ・個々の身体機能や生活習慣に合わせた排泄が出来るように援助しました。気兼ねなく安心して排泄して頂けるよう努めました。

◇健康管理

- ・来所時に健康チェックを行いました。体温、脈拍、血圧だけでなく観察によって体調不良などを早期発見出来るよう努めました。

◇送迎

- ・利用者の心身の状況に合わせた専用車両で送迎をしました。

◇日課（生活介護）

時 間	内 容
8：30～	スタッフミーティング
8：40～	お迎え
9：30～	健康チェック、朝礼
9：40～	入浴、生産活動
12：00～	昼食、休憩
13：00～	レクリエーション
14：00～	個別機能訓練
15：00～	ティータイム
15：30～	掃除、帰宅準備
16：00～	送り
17：00	終業

○就労継続支援B型

◇支援方針

- ・一般企業等で就労が困難な人に働く場を提供すると共に、知識及び能力の向上のために必要な訓練を行いました。

◇生活プログラム

- ・初期段階で生活リズムの定着や基礎体力の向上を目的とした入浴やスポーツ等の余暇活動も取り組みました。

◇就労プログラム

- ・里山SWEETS幸房、ヴァンベール、三軒茶屋、かまどや厨房内の作業や接客
- ・清掃、営繕、環境整備作業
- ・水幸場の水製造、営業、販売
- ・野菜作り
- ・手作り商品の製作（木工製品、編み物）
- ・介護補助

※働くことへの充実感や喜びを見出し障害者が地域貢献を担う人材として活躍できる環境づくり支援体制づくりを目指し、より実践的な現場での就労プログラムを実施しました。

◇送迎

- ・ご利用者の心身の状況に合わせた専用車両で送迎をしました。

◇日課（就労継続B型）

時 間	内 容
8：30～	スタッフミーティング

8:40～	お迎え
9:30～	朝礼
9:40～	作業、生産活動
12:00～	昼食 休憩
13:00～	作業、生産活動
15:00～	ティータイム
15:30～	掃除、帰宅準備
16:00～	送り
17:00	終業

◇年間行事報告（生活介護・就労B型）

平成/年	月	日	行事内容
29	4	10～15	お花見ドライブ
	4	23	里山祭り出店
	5	11	木曜日限定 お茶会しよう
	6	1	平和の灯ろう製作（平和の灯ろうコンテスト作品応募）
	6	27～29	家族参観
	7	7	たなばた交流会 ～かき氷を食べよう～
	8	4	コアハウスお披露目会、ほほ笑み愛ん祭り、ご利用者ご家族交流会
	8	21, 24, 29	涼「みとう、そうめん流し」
	10	15	こどもまつり 参加 出店
	11	17	平田観光農園見学
30	12	2	プリズム作品展 見学に行こう
	1	6	福業みとう 今年もがんばろう会 2018
	3	8	春 ドライブ ひなまつり見学

③日中一時支援事業

事業所名	日中一時支援事業所 みとう温泉
住所地	庄原市宮内町美湯 1353 番 2
連絡先	0824-75-0310
定員	特に定めはない
利用対象者	各市町の規定に基づく
職員体制	障害者福祉サービスの職員配置上、市町が適切なサービス提供ができると認める人員
開所日	365 日
開所時間	8:30～17:00

◇支援方針

- ・障害者及び障害児の方の地域に於ける自立生活の支援及び社会参加の促進を図るため、活動の場を提供し見守り及び社会に適應するための訓練等のサービスを提供しました。

④子育て支援サービス事業（託児）

事業所名	事業所内保育施設 ほほえみキッズ園
住所地	庄原市宮内町美湯 1353 番地 2
連絡先	0824-75-0310
定員	5名
利用対象者	優輝福祉会職員の乳幼児を対象とし生後6ヵ月から就学前の乳幼児
職員体制	管理者、保育士
開所日	月曜日～金曜日（職員の勤務状況により曜日を変更する） （ただし、12月31日～1月3日までを除く）
開所時間	8：00～17：00

#### ◇基本方針（保育方針）

- ・事業所内にて勤務する職員の仕事と育児の両立を目指すと同時に、障害者・高齢者との交流を持つことを目的とし活動しました。
  - 1) 山間散策などを通し、自然との関わりの中で発見、体験からたくましく育っていく事を目指しました。
  - 2) 基本的な生活習慣の自立を目指した保育を行いました。
  - 3) 節分会などの行事を通して、また、日々の保育で障害者と高齢者との交流をできるだけ多く取り入れました。

#### ◇年間行事

平成/年	月	日	行事内容
29	5	20	いちご狩りをしよう(高齢者合同)
	6	1	平和の灯ろう製作(平和の灯ろうコンテスト作品応募・高齢者合同)
	9	14～20	敬老会ゲスト出演(歌・踊り)
	10	31	永末保育所交流会
	11	17	秋の遠足(平田観光農園・合同)
	12	18～23	忘年会ゲスト出演(歌・踊り)
30	2	6	節分の豆まき(合同)

#### ⑤ユニバーサルリビング事業

事業所名	ユニバーサルリビング 美湯
住所地	庄原市宮内町美湯 1353 番地 2
連絡先	0824-75-0310
利用定員	8世帯
利用対象者	高齢者・障害者、障害の種別を問わずどなたでも入所可能。

#### ◇支援方針

- ・これまでの生活を継続して頂ける支援を心掛けました。ヘルパーの利用はもちろんデイサービス等の在宅サービスを利用頂き、自立したその人なりの充実した生活を実現することを目指しました。

### 共通必要事項

◇地域交流・地域貢献 等

平成 / 年	月	日	地域交流・地域貢献内容
29	毎月	第二水曜日	地域サロン むつみ会
	5	28	みとう団地環境整備
	8	4	ほほ笑み愛ん祭
	10	31	永末保育所交流会
	11	23	のろし祭り
	11	26	みとう団地環境整備
30	1	14	みとう団地とんど

◇ボランティア・実習生受け入れ状況

平成 / 年	月	日	所属団体等	受け入れ内容
29	6	19~23	庄原中学校	職場体験
	7	29	永末小学校	話し相手・掃除・洗濯干し
	8	28	広島県立大学	高齢者D S業務補助・水幸場業務補助
	8	30	広島県立大学	高齢者D S業務補助・水幸場業務補助
	8	31	広島県立大学	高齢者D S業務補助・水幸場業務補助
	10	23	庄原特別支援学校	職場実習
	10	25	庄原特別支援学校	職場実習
	10	27	庄原特別支援学校	職場実習
30	2	19	地域住民	月・水・金 話し相手・運動補助・ゲーム補助
	3	5	庄原特別支援学校	職場体験
	3	7	庄原特別支援学校	職場体験
	3	8	庄原特別支援学校	職場体験

◇ボラバイト受入れ状況

ボラバイト内容	みとう温泉全体
見守り・トイレ誘導	1
太極拳(毎月6回程度)	1

◇ヒヤリハット報告

(件数)

区分	通所介護	障害多機能
ヒヤリハット報告事案	9	0

ヒヤリハット内訳	通所介護	障害多機能
歩行滑り・ふらつき・転倒等事前気づき	7	0
食事介助時の誤嚥・誤飲・誤薬の事前気づき	1	0
送迎時間・利用サービス日の間違いの事前気づき	1	0

◇事故報告 (※車両事故を除く)

(件数)

区分	通所介護	障害多機能
事故報告事案	14	12

事故内訳	通所介護	障害多機能
歩行時のつまずき、ふらつき、転倒	4	4
誤嚥	1	0
誤薬	0	1
入浴介助時の事故	1	0
利用者間のトラブル	0	1
送迎時間・場所等の間違い	4	4
立ち上がり時等に椅子からずり落ち	4	0
防火扉の開閉時に頭を打つ	0	1
清掃中モップを踏み転倒	0	1

◇車両事故 (件数)

区分	みとう温泉全体
車両事故事案	10

事故内訳	みとう温泉全体
対物事故（車両と建物・壁・木等への衝突）	4
車両同士（車両と車両）	2
車両単独（車両にて溝にはまる、脱輪）	1
対向車飛び石にてフロントガラスに傷	1
積雪時路肩がわからずずれ落ちる	1
スリップ後歩道へ乗り上げ	1

◇消防訓練・避難訓練

平成 / 年	月	日	訓練内容
29	5	10	日中を想定した消火・通報・避難訓練（自主訓練）
	9	26	水幸場 日中を想定した消火・通報・避難訓練（自主訓練）
	11	7	夜間を想定した消火・通報・避難訓練（立ち会い訓練）
30	3	15	日中を想定した消火・通報・消防署と合同避難訓練

◇要望・苦情対応 (件数)

区分	みとう温泉全体
要望・苦情対応事案	3

(要望・苦情内容)

要望・苦情申立者	要望・苦情内容	対応及び改善方法等
ご利用者	送迎中の車内の職員の対応、声掛けについて苦情がある	現任者研修にて、虐待防止、職員の質の向上にて研修を行う
ご利用者	職員の声掛け、対応についての苦情	みとう会議にて苦情受付の内容を確認し、誤解のない丁寧な声掛けを意識することを周知する
保健師	職員の声掛けについての苦情	誤解のない丁寧な声掛けについて勉強会を行う

◇感染症及び食中毒まん延防止対策 (件数)

区分	みとう温泉全体
感染症発症事案	2
食中毒発症事案	0

(感染状況)

平成/年	月	日	感染症名	感染後の対応
30	1	10	インフルエンザA型	1/10 職員発症し 2/1 最終感染報告にて終息する 発症期間中、感染症対策委員会を4回開催し、感染拡大防止策を検討し実地した。感染者数=職員5名 高齢者11名 障害者3名
	1	29	インフルエンザB型	1/26 就労B利用後 1/29 自宅で発症され1週間休んでいただく 他の感染者なし

◇虐待防止対策 (件数)

区分	みとう温泉全体
虐待事案	0

◇外部研修

平成/年	月	日	外部研修	人数
29	6	2	食品衛生講習会	1
	6	8	平成29年度 発達障害支援基礎研修	1
	6	17	認知症研修	1
	7	6	平成29年度総会 (庄原市障害者支援事業所連絡協議会)	1
	7	10	府中市6次産業化推進セミナー	1
	7	13・14	中国・四国地区知的障害関係施設職員研修協議会	1
	7	20・21	第28回中国・四国地域社会福祉法人経営者セミナー	1
	7	24	「職場改革成功へのプロセスを学ぶ」セミナー	1
	8	24	第2回 2017年度「リーダー育成研修」	1
	8	25	「命のバトンリレー」	1
	9	14・15	第47回中国・四国社会就労センター協議会職員研修	1
	10	5・6	平成29年度第42回中・四国身体障害者施設職員研修大会	1
	10	25	2017 JCA 全国講習会 乳製品と洋酒	1
	10	25	福祉施設研修会	1
	10	25・26	平成29年度 発達障害支援スキルアップ研修	1
	11	9・10	第6回全国生産活動・就労支援部会職員研修会	2
	11	10	平成29年度広島県シルバーサービス振興会 視察研修	1
	11	13	食品衛生責任者実務講習会	1
	11	22	源泉所得税の年末調整説明会	1
	12	5	障害者支援協議会就労支援部会	1
12	7	農福連携推進セミナー	1	
12	8	里川復活祭 2017	1	
30	2	3	「第8回リハ・カフェ in 庄原」	1
	3	9	平成29年度 通常理事会及び臨時社員総会 (備北地域生活支援協会)	1

	3	13	障害者支援協議会就労支援部会	1
	3	16	平成 29 年度介護サービス事業者集団指導研修	1
	3	22	平成 2 9 年度 指定障害者福祉サービス集団指導	1

## 振り返り・総括

---

ユニバーサルケア美湯では、託児サービスの児童と高齢者・障害者との定期的な交流を継続して行う事ができました。また、外出行事や季節の行事等を一緒に行い、利用者同士の関わりを深める事ができました。職員も共生福祉を目指しサービスの種類を問わず業務を行うと言う目標を改めて考える事ができました。

ボラバイトで太極拳指導や、地域のボランティアの見守り等を定期的に行えた事で、業務内容を見直す良いきっかけとなりました。

竣工したコアハウスは、現在管理清掃を中心に使用していますが、活動のプログラムを今後増やす事が課題です。

高齢者サービスについては、介護予防・日常生活支援総合事業へのサービス移行があり、既存の介護保険サービスとの違いを出す事に苦労しました。また、利用者の体調不良や生活能力の低下に伴い長期でSSサービスを利用される方が増えたため、大きく稼働率が下がりました。新規の利用者を増やす事が来年度の課題となりました。

障害者サービスについては生活介護の日中活動プログラムを見直す事で充実・向上しました。しかしながら、みとう温泉就労継続サービスのプログラムを上手に活用できず、社員の就労意欲の向上につながりませんでした。従たる事業所の水幸場では、初収穫のショウガを外部へ出荷したり、法人内で加工を試みました。新たな事に取り組み結果が出たことで、社員の就労意欲も高くなりました。

託児サービスについては、子どもの個々の成長や季節に合わせて毎月目標を持って保育を実施しました。高齢者・障害者利用者との定期的な関わりの中で、キッズ園の職員だけでなく皆で子どもの成長を感じる事ができました。また、他保育所との交流を持つことで、地域との関わりを持てました。

## 7) 里山福業

### 実施事業

---

## 障害者多機能型事業

1. 就労継続支援A型事業
2. 就労継続支援B型事業

## 事業概要

### ○障害者多機能型事業

事業所名	障害者多機能型事業所 里山福業	
住所地	庄原市三日市町 293-4	
連絡先	0824-72-1233	
定員	1. 就労継続支援A型	10名
	2. 就労継続支援B型	10名
利用対象者	1. 就労継続支援A型 ・企業等に就労が困難な者であって、雇用契約に基づき、継続的に就労することが可能な65歳未満の者（利用開始時65歳未満の者）。 ・就労移行支援事業を利用したが、企業等への雇用に結び付かなかった者。 ・特別支援学校を卒業して就職活動を行ったが、企業等への雇用に結び付かなかった者。 2. 就労継続支援B型 ・就労経験があつて、年齢や体力の面で一般企業に雇用されることが困難となった者。 ・就労移行支援事業を利用した結果、B型の利用が適当と判断された者。 ・上記に該当しない方で50歳に達している者、もしくは障害基礎年金1級受給者。	
職員配置	1. 就労継続支援A型 管理者、サービス管理責任者、生活支援員、職業指導員 2. 就労継続支援B型 管理者、サービス管理責任者、生活支援員、職業指導員、 目標工賃達成指導員	
開所日	月～金曜日 ※仕事の状況により土曜日・日曜日の開所あり (休業日：土曜日、日曜日、12月31日～1月3日)	
	開所時間	8：30～17：00

#### ◇個別支援計画（A型事業・B型事業共通）

- ・個別支援計画を基に、生産活動その他の活動の機会を通じて、その知識及び能力向上のために必要な訓練等を提供することに努めました。支援計画に沿って実施することで段階的に就労技術の獲得と就労に対する自信、意識向上を促すことを目的に支援しました。

#### ◇就労条件等（A型事業）

- ・原則、A型のご利用者の方は障害福祉サービス利用契約と同時に、雇用契約を締結し、雇用条件に沿って就労に取組みました。職員は就労技術の獲得・向上や仕事面での相談対応にて側面的に支援をしました

#### ◇工賃向上計画（B型事業）

- ・工賃向上を目的として各事業の収益性を高めるために、ご利用者各自の能力が向上するプログラムを作るとともに、職員、ご利用者の共通意識として売上向上への志を持ち、質の向上と作

業項目の増加を目指し支援しました。

◇送迎（A型事業・B型事業共通）

- ・ご利用者の心身の状態に合わせ、必要な方については専用車両で送迎しました。

◇日課（A型事業）

時 間	内 容
8：30～	朝礼（スタッフミーティング）・作業準備・体操
9：00～	作業開始
10：00～	休憩
10：10～	作業
12：00～	昼食・休憩
13：00～	作業
15：00～	休憩
15：10～	作業
16：30～	片付け・送迎
17：00～	作業終了

◇日課（B型事業）

時 間	内 容
8：30～	（スタッフミーティング）
8：40～	送迎
9：30～	朝礼、体操、健康チェック
10：00～	各作業所へ移動し作業、施設内作業
12：00～	昼食・休憩
13：00～	作業
15：00～	休憩
15：30～	片付け、振り返り等
16：00～	送迎
17：00～	作業終了

◇年間行事報告

平成/年	月	日	行事内容
29	4	24・27	家族参観日
	5	29	家族参観日
	8	5	コアハウス竣工式
	9	2	就労・職場定着支援研修会 付属バザー参加
	10	7・8・9	ガーデンフェスティバル参加
	10	28	みよし商工フェスティバル 視察
	11	1	一斉地震防災訓練
30	11	26	家族親睦会、火災防災訓練
	1	4	初詣

◇職員研修(現任者研修)

平成/年	月	日	現任者研修実施内容
------	---	---	-----------

29	6	21	個人情報保護の取扱い、法令遵守・コンプライアンスについて
	8	9	非常災害時の対応 介護技術論
	8	29	高齢者・障害者・児童虐待防止 学習障害について
	9	27	看取り、介護予防について
	10	25	認知症ケア
	11	5	身体障害
	11	15	リスクマネジメント・事故防止について
	11	25	身体拘束ゼロの取り組み
	11	28	感染症及び食中毒対策について
30	12	20	メンタルヘルスについて
30	1	25	接遇、床ずれ予防と治療、苦情処理の取扱いと手順について

◇会議及び各種委員会等

平成/年	月	日	会議名	主な会議内容
29	4	7	里山福業会議	利用者状況報告、作業予定、薪ボイラー不具合報告等
	5	4	里山福業会議	新年度目標管理シート確認、工賃報告、利用者状況報告、ケース会議
	5	23	工賃会議	社員工賃判定報告
	6	6	里山福業会議	目標管理シート振り返り、工賃報告、利用者状況報告、ケース会議
	7	10	昼食提供会議	昼食を提供する上での注意事項確認
	8	15	里山福業会議	目標管理シート振り返り、工賃報告、利用者状況報告、ケース会議
	9	4	里山福業会議	目標管理シート振り返り、工賃報告、利用者状況報告、ケース会議
	11	16	里山福業会議	目標管理シート振り返り、工賃報告、利用者状況報告、ケース会議
30	12	5	里山福業会議	目標管理シート振り返り、工賃報告、利用者状況報告、ケース会議
	1	11	里山福業会議	目標管理シート振り返り、工賃報告、利用者状況報告、ケース会議
	2	6	里山福業会議	目標管理シート振り返り、工賃報告、利用者状況報告、ケース会議
	2	21	里山福業会議	目標管理シート振り返り、工賃報告、利用者状況報告、ケース会議
3	6	里山福業会議	目標管理シート振り返り、工賃報告、利用者状況報告、ケース会議	

共通必要事項

◇ヒヤリハット報告

(件数)

区分	里山福業 A 型・B 型
ヒヤリハット報告事案	1

ヒヤリハット内訳	里山福業 A 型・B 型
鍵の一時紛失	1

◇事故報告 (※車両事故を除く)

(件数)

区分	里山福業 A 型・B 型
事故報告事案	1

事故内訳	
------	--

草刈作業中の周辺物損傷防止欠如	1
-----------------	---

◇車両事故 (件数)

区分	里山福業 A 型・B 型
車両事故件数	18

事故内訳	里山福業 A 型・B 型
対物事故 (車両と建物・壁・木等への衝突)	3
車両単独 (車両にて溝にはまる、脱輪)	1
外的損傷による車両のパンク	14

◇消防訓練・避難訓練

平成 / 年	月	日	訓練内容
29	11	26	火災防災訓練

◇要望・苦情対応 (件数)

区分	里山福業 A 型・B 型
要望・苦情対応事案	0

◇感染症及び食中毒まん延防止対策 (件数)

区分	里山福業 A 型・B 型
感染症発症事案	7
食中毒発症事案	0

平成 / 年	月	日	感染症名	感染後の対応
29	12	19	インフルエンザ A 型	通院後報告があり、医師の指示により 1 週間休まれた。
	12	30	溶連菌	体調不良報告があり、通院を促す。感染症診断があり、医師の指示の通り休まれた。
30	1	14	インフルエンザ A 型	体調不良報告があり、通院を促す。感染症診断があり、医師の指示の通り休まれた。
	1	20	インフルエンザ A 型	通院後報告があり、医師の指示により 1 週間休まれた。
	1	22	インフルエンザ A 型	通院後報告があり、医師の指示により 1 週間休まれた。
	2	7	インフルエンザ A 型	通院後報告があり、医師の指示により 1 週間休まれた。
	2	14	インフルエンザ A 型	ご家族が通院後感染症診断を受け、報告あり。要注意を促す

◇虐待防止対策 (件数)

区分	里山福業 A 型・B 型
虐待事案	0

◇外部研修

平成 / 年	月	日	外部研修	人数
29	5	14	第 11 回広島県障害者陸上競技大会	1
	5	29	庄原まちなか協議会 総会	1
	7	10	府中市 6 次産業化推進セミナー	1

	8	11	平成 29 年度自伐林家養成研修「里山の健康について」	2
	11	8・9	広島県身体障害者施設協議会職員視察研修	1
	12	1	2017 企業間交流ワークショップ	1
	12	8	里川復活祭 2017	1
30	1	19	心春放談会	1
	2	3	しょうばら花会議 平成 30 年通常総会	1
	3	3	チェーンソー 安全作業基礎講習会	1

## 振り返り・総括

---

28 年 6 月にスタートした障害者多機能型事業所里山福業は 2 年目を迎え少しずつ落ち着いて業務に向かうことが出来るようになりました。

雑多な困りごとを整理し、工程に分け予定表に組み入れて作業を行うという基本的なことを確実に行うことで職員、ご利用者（社員）の特性が明確になりました。

3 年目、4 年目に向けて、地域や法人にとって必要とされる事業所となるように仕事の質、量の充実に計ります。

## 8) 横山旅館

### 実施事業

---

- ①小規模多機能型居宅介護事業

②共同生活援助事業

事業概要

①小規模多機能型居宅介護事業

事業所名	小規模多機能型居宅介護事業所 横山旅館		
住所地	広島県庄原市中本町1丁目5-2		
連絡先	0824-72-1177		
定員	登録定員	24名	
	・通いサービスを提供する定員	12名	
	・宿泊サービスを提供する定員	4名	
	・訪問サービスを提供する定員	無	
	(予防給付サービス定員を含む)		
利用対象者	要介護者(要支援者を含む)		
職員体制	管理者、介護支援専門員、看護職員、介護職員		
開所日	365日		
開所時間	・通いサービス	6:00~21:00	
	・宿泊サービス	21:00~ 6:00	
	・訪問サービス	随時	

◇個別支援計画

- ・個々のニーズを把握しご利用者・ご家族にとって何が必要かを見極め個別支援計画を作成し、支援計画に添った生活支援、介護サービスを提供しました。

◇食事

- ・楽しく、家庭的な雰囲気環境のもと、一人ひとりの心身の状況にあわせた食事提供に努めました。又、季節の食材やご利用者の希望を取り入れながら食べたいものを食べて頂くことに配慮しました。

◇入浴

- ・ゆっくりと浴槽に入っていただき安全で快適な入浴を提供しました。体調に応じて、清拭、足浴を行いました。

◇排泄

- ・ご利用者の尿意、便意、トイレサイン(しぐさ)をよく観察し、トイレ誘導や声掛けを行いました。ご利用者の排泄状況を管理し、健康に過ごしていただけるようケアに努めました。

◇健康管理

- ・通いや訪問時にバイタルチェックを行い、日頃の健康状態を把握することで、体調不良や体調の変化を見逃さず、迅速にご家族と連携をとり対応することに努めました。

◇機能訓練

- ・買い物、散歩、近所交流、外出等を行うことで生活リハビリを意識した支援を行い個別機能の低下防止に努めました。

◇送迎

- ・ご利用者の身体状況、住居環境に応じた車両で、送迎マニュアルのもと安全な送迎を行いました。

◇日課

時間	内容
----	----

5:00～	朝食準備
6:30～	【日中サービス】起床介助
7:00～	朝食、訪問、配食
8:30～	朝礼
8:45～	送迎、バイタル測定、訪問、ティータイム、受診介助、日中活動
11:30～	トイレ介助、配食、訪問
11:45～	ラジオ体操、口腔体操
12:00～	昼食、清掃
13:00～	送迎
13:30～	入浴介助
14:00～	日中活動（レクリエーション等）
15:00～	ティータイム、送迎
15:30～	送迎、訪問
16:00～	送迎、訪問、配食
17:00～	送迎、訪問、配食
17:30～	夕食
18:00～	送迎
18:30～	送迎
20:00～	就寝準備
21:00～	【夜間サービス】※緊急時訪問待機

◇年間行事報告

平成/年	月	日	行事内容
29	4	9	さくら祭り見学（三次市）
	5	6、7	オープンガーデンツアー（大久保町 さこちゃんち）
	5	27	5月誕生日会
	6	10	口和郷土資料館見学（口和）
	6	11	バラ見学（上原町 中本宅）
	6	25	6月誕生日会
	7	8	七夕会
	7	14	誕生日会
	7	15, 16	買物ツアー（ジョイフル）
	8	26	庄原よいところ祭りパレード見学
	9	19	敬老会（ゲスト しらガーズ）
	10	21	オープンガーデンツアー（濁川町 谷口庭、東本町・貝崎庭）
	10	28	10月誕生日会
	11	4	11月誕生日会
	11	21	秋のドライブ（尾関山周辺～三次ワイナリー）
12	23	クリスマス・忘年会	
30	1	1	初詣に行こう（丑寅神社）
	1	2	初詣に行こう（金光教）
	1	6	新年会
	1	9	おやつ作り（どら焼き）
	1	26	1月誕生日会

	2	3	節分
	2	25	2月誕生日会
	3	3	ひなまつり
	3	26	3月誕生日会

※毎月9日は九日市へ外出

◇運営推進会議

- ・地域に密着し地域に開かれた事業所にするために運営推進会議を概ね2ヶ月毎にご利用者、ご利用者家族、民生委員、市町介護保険課等を招いて開催しました。横山旅館のサービス内容の報告を行い、適切なサービスが行われているか助言・意見交換をして頂きました。又、年1回、運営推進会議にてサービス外部評価を実施いたしました。

平成/年	月	日	参加メンバー	内容
29	5	23	ご利用者、ご家族、民生委員、高齢者福祉係担当者、管理者、主任、介護支援専門員、庄原小規模管理者	利用状況、活動報告・予定、避難訓練見学、意見交換他
	7	17	ご利用者、ご家族、民生委員、管理者、主任、介護支援専門員、庄原小規模管理者	利用状況、活動報告・予定、横山通信報告、意見交換他
	9	27	ご利用者、民生委員、高齢者福祉係担当者、管理者、主任、介護支援専門員	利用状況、活動報告・予定、意見交換他
	11	14	ご利用者、ご家族、民生委員、管理者、介護支援専門員、庄原小規模管理者	29年度サービス評価、利用状況、活動報告・予定、意見交換他
30	1	30	ご利用者、高齢者福祉係担当者、管理者、介護支援専門員	29年度サービス評価総括の報告、利用状況、活動報告・予定、意見交換他
	3	13	ご利用者、高齢者福祉係担当者、民生委員、管理者、介護支援専門員	利用状況、活動報告・予定、意見交換他

◇職員研修（現任者研修）

平成/年	月	日	現任者研修実施内容
29	4	25	法令遵守、コンプライアンスについて
	5	30	褥瘡防止の対応、個人情報保護
	6	27	リスクマネジメントについて
	7	25	感染症及び食中毒の蔓延防止、緊急時・非常災害時対策
	8	29	認知症、介護予防の取り組み
	9	22	ターミナルケア、身体拘束の取り組み
	10	26	メンタルヘルス
	11	28	接遇
30	12	26	苦情処理の取扱いと手順
	1	23	高齢者・障がい者・児童虐待防止、介護技術論

◇職員会議及び各種委員会

平成 / 年	月	日	会議名	主な会議の内容
29	4	25	横山会議	利用者状況、ケース検討、行事、手話勉強会、連絡事項他
	5	30	横山会議	利用者状況、ケース検討、行事、手話勉強会、連絡事項他
	6	27	横山会議	利用者状況、ケース検討、行事、手話勉強会、連絡事項他
	7	25	横山会議	利用者状況、ケース検討、行事、手話勉強会、連絡事項他
	8	29	横山会議	利用者状況、ケース検討、行事、手話勉強会、連絡事項他
	9	22	横山会議	利用者状況、ケース検討、行事、手話勉強会、連絡事項他
	10	26	横山会議	利用者状況、ケース検討、行事、手話勉強会、連絡事項他
	10	27	横山会議	職員サービス評価・事業所自己評価
	11	28	横山会議	利用者状況、ケース検討、行事、手話勉強会、連絡事項他
	12	26	横山会議	利用者状況・ケース検討・行事・ヒヤリハット・アクシデント検証・手話勉強会・連絡事項他
30	1	23	横山会議	利用者状況・ケース検討・行事・ヒヤリハット・アクシデント検証・手話勉強会・連絡事項他
	2	27	横山会議	利用者状況・ケース検討・行事・ヒヤリハット・アクシデント検証・手話勉強会・連絡事項他
	3	27	横山会議	利用者状況・ケース検討・行事・ヒヤリハット・アクシデント検証・手話勉強会・連絡事項他

②共同生活援助事業

事業所名	共同生活援助事業所 横山旅館
住所地	広島県庄原市中本町1丁目5-2
連絡先	0824 - 72 - 1117
定員	入所定員 6名
利用対象者	障害支援区分が区分1以下に該当する身体障害者（65才未満の者又は65歳に達する日の前日までに障害福祉サービス若しくは、これに準ずるものを利用したことがある者に限る）知的障害者及び精神障害者。障害支援区分2以上の方であっても、希望する場合は利用することは可能。
職員体制	管理者、サービス管理責任者、世話人、生活支援員、夜間支援員 （※夜間支援員は従たる事業所ゆうしゃいん庄原と兼務）
開所日	365日
開所時間	24時間

◇個別支援計画

- ・共同生活住居に入居しているご利用者につき、主として夜間及び土・日曜日等において、入浴、排泄及び食事等の介護、調理、洗濯及び掃除等の家事、生活等に関する相談及び助言、就労先その他関係機関との連絡、その他の必要な日常生活上の支援を行うための計画を策定し、生活状況等の確認(モニタリング)を定期的に行いました。

◇家事などの実施

- ・日常の家事(洗濯、調理、掃除等)を積極的に行えるように促します。ご利用者個々の役割をとおり、良好な人間関係が築けることに努めました。

◇食事

- ・食事をとおして生活リズムの安定を図りました。

◇健康管理・健康相談

- ・緊急時及び定期健診の対応と服薬管理を行いました。
- ・必要に応じて、主治医との連携をとりながら健康管理を行い、必要があれば服薬管理を行いました。

◇関係機関との連絡調整

- ・身体状況等が変わった場合、障害支援区分の変更や関連福祉サービス（訪問介護・移動支援等）の利用希望がある場合は相談支援事業所等と連絡相談することに努めました。

◇日課

時間	仕事日	休みの日
7:00～	玄関開錠・起床 朝食(服薬確認)	玄関開錠・起床 朝食(服薬確認)
8:00～	出勤準備・安否確認	安否確認
9:00～	出勤(各自の場所にて就労)	
12:00～		昼食(服薬確認)
15:00～		入浴声掛け、援助
16:00～	帰館 入浴など	
18:00～	夕食(服薬確認)	夕食(服薬確認)
18:50～	安否確認	安否確認
19:30～	安否確認(宿直者)	安否確認(宿直者)
21:00～	玄関施錠	玄関施錠

◇年間行事

- ・各々の就労事業所や小規模多機能型居宅介護事業所横山旅館と合同で実施し、高齢者との交流を深める機会を設ける。

◇職員研修

- ※小規模多機能型居宅介護事業所 横山旅館と合同で実施

◇職員会議及び各種研修会

- ※小規模多機能型居宅介護事業所 横山旅館と合同で実施

## 共通重要事項

◇地域交流・地域貢献 等

平成/年	月	日	地域交流・地域貢献内容
29	4	29	地域一斉清掃
	8	26	よいところパレード
	10	1	地域一斉清掃
	毎月	9	九日市への参加

◇ボランティア実習生受け入れ

平成/年	月	日	所属団体等	受け入れ内容
29	9	19	しらガーズ (3名)	演奏・歌

◇ヒヤリハット報告

(件数)

区分	小規模横山・共同生活援助横山
ヒヤリハット報告事案	15

ヒヤリハット内訳	小規模横山・共同生活援助横山
----------	----------------

歩行滑り・ふらつき・転倒等事前気づき	1
食事介助時の誤嚥・誤飲・誤薬の事前気づき	1
入浴介助時の転倒・ふらつき等	1
薬のセットミス・薬の名前間違いによる与薬	5
衣類の持ち物取り違え・渡し間違え	3
設備・道具の片付けを忘れていたことからの危険	1
介護手順の確認不足	2
衣類の紐を切ろうとして台所の包丁を手にしておられた	1

◇事故報告（※車両事故を除く） (件数)

区分	小規模横山・共同生活援助横山
事故報告事案	23

事故内訳	小規模横山・共同生活援助横山
ベットからの転落	3
歩行時のつまずき、ふらつき、転倒	3
誤薬	3
送迎時間・場所等の間違い	2
服薬忘れ	2
バルーンチューブを車いすのブレーキで挟み折り曲げてしまった	1
金銭の紛失	1
誤食	1
配食時の容器へのふたのし忘れ	1
移乗時の事故	2
食事作り忘れ	1
訪問し忘れ	1
引火	1
着衣介助ミス	1

◇車両事故 (件数)

区分	小規模横山・共同生活援助横山
車両事故事案	1

事故内訳	小規模横山・共同生活援助横山
車両単独（車両にて溝にはまる、脱輪）	1

◇消防訓練・避難訓練

平成 / 年	月	日	訓練内容
29	5	23	火災避難訓練（夜間想定）
	11	29	火災避難訓練（夜間想定）

◇要望・苦情対応 (件数)

区分	小規模横山	共同生活援助
要望・苦情対応事案	0	0

◇感染症及び食中毒まん延防止対策 (件数)

区分	小規模横山・共同生活援助横山
感染症発症事案	0
食中毒発症事案	0

◇虐待防止対策 (件数)

区分	小規模横山・共同生活援助横山
虐待事案	0

◇外部研修

平成/年	月	日	外部研修	人数
29	6	12	ボランティアコーディネイト研修会	1
	7	27	介護と医療の情報交換会	1
	8	30	安全運転管理者講習	1
	11	13	平成29年度広島県認定調査員フォローアップ研修	1
30	2	2・3	行動援護従事者養成研修	1
	2	14	平成29年度庄原市認知症施策検討委員会	1
	2	23・24	行動援護従事者養成研修	1
	3	7	同行援護従業者養成講座 一般課程 1日目	1
	3	14	同行援護従業者養成講座 一般課程 終了日	1

## 振り返り・総括

平成29年度は「笑顔”ふれあい”横山旅館」を年度目標に掲げ、各業務担当を中心に目標管理シートを活用し取り組んで参りました。

ご利用者、ご家族のニーズに沿った「通い・泊り・訪問」の柔軟なサービスの提供を関係者の方に協力を得ながら支援に努めて参りました。また、共同生活援助事業に於いても同様に取り組んで参りました。

自治会には加入は難しいという現実がありましたが、地域貢献活動として、横山旅館周辺地域のゴミ拾いなどを定期的に行うようになり、地域の方から声をかけていただくことも増え、挨拶を率先して行ったりすることで、職員の顔を覚えていただけたのではないかと考えています。

来年度も多種多様なニーズに応じていけるように職員一同一丸となって、支援に努め、地域にも出向いていきたいと考えています。

## 9) 藤原別荘

### 実施事業

小規模多機能型居宅介護事業

## 事業概要

### ○小規模多機能型居宅介護事業

事業所名	小規模多機能型居宅介護事業所 藤原別荘		
住所地	広島県三次市甲奴町西野 85 番地		
連絡先	0847-67-3310		
定員	登録定員	24名	
	・通いサービスを提供する定員	12名	
	・宿泊サービスを提供する定員	6名	
	・訪問サービスを提供する定員	無	
	(予防給付サービス定員を含む)		
利用者対象	要介護者(要支援者を含む)		
職員体制	管理者、介護支援専門員、看護職員、介護職員		
開所日	365日		
開所時間	・通いサービス	6:00 ~ 21:00	
	・宿泊サービス	21:00 ~ 6:00	
	・訪問サービス	随時	

#### ◇個別支援計画

- ・小規模多機能型居宅介護事業所の強みを活かし、「通い」「訪問」「泊り」サービスを柔軟に組み合わせことに努めました。ご利用者の方々が住み慣れた自宅で、住み慣れた地域で暮らし続けることを念頭に支援計画を作成しました。

#### ◇食事

- ・ご利用者と献立を考え、可能な限り旬の食材、地元の食材を使って、季節感のある食事、行事食も取り入れ、楽しくゆったりと食べていただけるよう配慮しました。今年度は季節に応じた食事を一緒に作り楽しく食事をする機会を多く取り入れ、ご利用者の方々に喜んでいただきました。

#### ◇入浴

- ・穏やかな自然環境の中で、一人でゆっくりと入浴していただくように支援しました。又、希望に応じて、足浴を行いました。

#### ◇排泄

- ・ご利用者の排泄パターンを良く理解し、適切な「トイレ誘導」「トイレ介助」や「オムツ交換」を行いました。

#### ◇健康管理

- ・来荘後バイタルチェックを行い、体調不良・体調変化を見逃さず、迅速にご家族と連携をとることに努めました。体調の不調時にはかかりつけ医等と連絡し対応しました。又、心身的なことの把握にも努め、日頃の何気ない会話をとおして安心感を持っていただけるよう努めました。

#### ◇機能訓練

- ・生活リハビリを中心に、状況に応じた支援を提供しました。買い物、散歩、近所交流、外出等を行い、今までの生活スタイルに沿った生活リハビリを意識しご利用者の機能低下防止に努めました。

#### ◇送迎

- ・ご利用者の身体状況、住居環境に応じた車両で、送迎マニュアルのもと安全な送迎を行いました。

## ◇日課

時 間	内 容
5:00～	朝食準備
6:00～	【日中サービス】
6:30～	起床介助
7:00～8:00	朝食、訪問、配食
8:20～	朝礼
8:30～10:00	送迎、バイタル測定、訪問
10:00～	訪問、送迎、受診介助、ティータイム、日中活動
11:30～	トイレ介助、配食、訪問
11:45～	ラジオ体操、口腔体操
12:00～	昼食、清掃
13:00～	送迎
13:30～	入浴介助
14:00～	日中活動
15:00～	ティータイム、送迎
15:30～	送迎、訪問
16:00～	送迎、訪問、配食
17:00～	送迎、訪問、配食
17:30～	夕食
18:30～	送迎
20:30～	就寝準備・就寝介助
21:00～ 6:00	【宿泊サービス】※緊急時訪問待機

## ◇年間行事報告

平成 / 年	月	日	行事内容
29	4	13・14	花見ドライブ
	4	17	お花見
	4	27	お誕生日会
	5	1	5月の工作(こいのぼりのちぎり絵)
	5	8	ちまきづくり
	5	8・9	しょうぶ湯に入ろう
	5	13	ドライブ(上下町)
	5	14	銭太鼓(ゆうしゃいん三次にて)
	5	24	餃子の皮でアップルパイづくり
	5	25	みら屋三良坂カフェに行こう
	5	26	たこ焼きづくり
	5	31	チャレンジデー2017 参加
	6	9	柏餅づくり
	6	10	とうろうづくり(三次市)
	6	17	つぶつぶ道明寺のいちご大福づくり
	6	19	消防教室(防災の話し)
	6	20	小童の西教寺婦人会の方々との交流会

29	6	22	お誕生日会
	6	24	6月の工作(折り紙あじさいづくり)
	7	5	手作りオープンサンドを食べよう
	7	7	七夕行事
	7	7	7月の工作(七夕短冊づくり)
	7	11	反核平和の日リレー(千羽鶴渡し)
	7	20	お誕生日会
	7	25	土用の丑の日うなぎを食べよう会
	8	3・4	そうめん流し
	8	5	8月の工作(あさがおづくり)
	8	21	夏祭り
	8	25	つぶつぶ道明寺のいちご大福づくり
	9	28	琴演奏会
	9	13	お誕生日会
	9	25	おはぎ作り
	9	30	ドライブ(彼岸花見学)
	10	1	庄原市永江太鼓保存会 40周年記念演奏会鑑賞
	10	7	敬老会、家族会
	10	9	十五夜のお団子づくり
	10	10	「みんなのうたまつり」鑑賞
	10	12~20	かかしづくり(上下のかかし祭り出品づくり)
	10	13	お誕生日会
	10	17	沖田たかし、ちはる「ふれあいミニコンサート」鑑賞
	10	18	10月の工作(甲奴中学校プレゼントの物入れづくり)
	10	23	秋の味覚サンマを食べよう会
	11	1・2	上下のかかし祭り見学
	11	3・4	新米を食べよう会
	11	5	秋祭りのおみこし鑑賞
	11	5・11	紅葉狩りドライブ
	11	9・10	十五夜のお団子作り
	11	16	甲奴中学生3年生との交流会
	11	18	書道パフォーマンスの見学
	11	24	11月工作(いちょうづくり)
	11	15	お誕生日会
	11	18~22	冬至だ、ゆず湯に入ろう会
	12	20	12月工作(クリスマスリースづくり)
	12	21	年末年始に向けての防犯のお話
	12	22・23	ぼたん鍋を食べよう
	12	25	忘年会、クリスマス会
	12	26	お餅つき
	12	31	うどん作り
		1	1
	1	7	無病息災を祈って七草粥を食べよう
	1	7	初詣(須佐神社)

30	1	11	鏡開き
	1	14	1月工作(はり絵早春の梅づくり)
	1	29	お誕生日会
	2	12・13	節分
	2	16・17	バレンタインディお祝い
	2	24	お誕生日会
	3	1	3月工作(おひな様づくり)
	3	2・3	みんなで祝おうひな祭りの会
	3	15	上下ひなまつりドライブ
	3	15・16	いちご大福づくり
	3	17	いなりの日にちなんでいなりをつくろう
	3	22・23	おはぎづくり
	3	30	お誕生日会

#### ◇運営推進会議

- ・地域に密着し地域に開かれた事業所にするために運営推進会議を概ね2ヶ月毎にご利用者、ご利用者家族、民生委員、市町介護保険課等を招いて開催しました。藤原別荘のサービス内容の報告を行い、適切なサービスが行われているか助言・意見交換を頂きました。  
又、年1回、運営推進会議にてサービス外部評価を実施しました。

平成	月	日	参加メンバー	内容
29	5	18	市高齢者福祉課、包括支援センター、民生委員、ご利用者代表、ご家族代表、みら屋三良坂管理者、介護支援専門員、管理者	運営推進会議のメンバーについて 自己紹介、今後の取組み、利用状況、利用サービス状況、活動報告、その他
	7	13	市高齢者福祉課、包括支援センター、民生委員、ご利用者代表、ご家族代表、みら屋三良坂管理者、介護支援専門員、管理者	利用サービス状況、活動報告、その他
	9	14	市高齢者福祉課、包括支援センター、民生委員、ご利用者代表、ご家族代表、三次管理者、介護支援専門員、管理者	利用サービス状況、活動報告、その他
	11	16	包括支援センター、保健師、民生委員、ご利用者代表、ご家族代表、みら屋三良坂管理者、介護支援専門員、管理者	サービス評価について 利用サービス状況、活動報告、その他
30	1	18	市高齢者福祉課、包括支援センター、保健師、民生委員、ご利用者代表、ご家族代表、塩町管理者、介護支援専門員、管理者	利用サービス状況、活動報告、その他
	3	15	包括支援センター、保健師、民生委員、ご利用者代表、ご家族代表、三次管理者、介護支援専門員、管理者	利用サービス状況、活動報告、その他

◇職員研修（現任者研修）

平成 / 年	月	日	現任者研修実施内容
29	4	24	認知症学
	5	30	感染症及び食中毒まん延防止、接遇
	6	30	個人情報保護、事故防止、リスクマネジメント
	7	27	緊急非常災害時対応、高齢者・障害者・児童虐待防止
	8	25	メンタルヘルス、褥そう防止
	9	25	ターミナルケア、介護技術論
	10	10	介護予防、苦情処理
30	1	9	法令遵守、コンプライアンス、身体拘束廃止の取組み

◇職員会議及び各種委員会

平成 / 年	月	日	会議名	主な会議の内容
29	4	7	職員会議	処遇改善・日誌記入について
	4	14	職員会議	書類記入について
	4	22	ケース会議	個別ケース検討
	4	28	職員会議	運営会議伝達
	5	25	職員会議	運営会議伝達、人材確保について
	6	23	職員会議	運営会議伝達、訪問のカウントについて
	7	20	職員会議	運営会議
	8	10	ケース会議	個別ケース検討
	8	25	職員会議	運営会議伝達
	9	23	ケース会議	個別ケース検討
	9	25	職員会議	運営会議伝達
	10	1	ケース会議	個別ケース検討
	10	11	ケース会議	個別ケース検討
	10	25	ケース会議	個別ケース検討
	10	26	ケース会議	個別ケース検討
	10	31	職員会議	運営会議伝達、人材確保について
	11	1	ケース会議	個別ケース検討
	11	2	ケース会議	個別ケース検討
	11	3	職員会議	外部評価について
	11	30	職員会議	運営会議伝達、実地指導について
30	12	6	ケース会議	個別ケース検討
	12	22	職員会議	運営会議伝達
	1	22	職員会議	運営会議伝達
	2	22	職員会議	認知症カフェについて、介護職員処遇改善計画について
30	2	28	ケース会議	個別ケース検討
	3	29	職員会議	運営会議伝達、36協定、次年度方針、行事計画、人材確保について

共通必要事項

◇地域交流・地域貢献 等

平成 / 年	月	日	行事内容
29	4	17	お花見
	5	25	みら屋、三良坂カフェ
	6	19	甲奴消防署 消防のお話
	6	20	西教寺の婦人部との交流会
	7	11	反核平和の日リレー
	8	7	夏祭り
	9	21	地域包括ケア講演会
	10	7	敬老会
	10	10	「みんなのうたまつり」
	10	17	沖田たかし・ちはる「ふれあいコンサート」
	11	5	秋祭りのみこし見学
	11	12	かかし表彰式参加
	11	16	甲奴中学校3年生との交流会
	11	17	梶田ふれあいサロン
	11	18	書道パフォーマンス見学
	30	1	1
1		19	梶田ふれあいサロン
2		16	梶田ふれあいサロン
3		9	健康づくり講演会参加
3		12	認知症カフェ
3		25	ジャンボ衣笠 満福亭おかわり2人会

◇ボランティア・実習生受け入れ状況

平成 / 年	月	日	所属団体等	受け入れ内容
29	7~8	31~4	甲奴中学生	職場体験学習
	8	30	自治医学生	1日研修(地域医療について)

◇ボラバイト受入れ状況

(人数)

ボラバイト内容	藤原別荘全体
通院介助	1

◇ヒヤリハット報告

(件数)

区分	小規模藤原別荘
ヒヤリハット報告事案	4

ヒヤリハット内訳	小規模藤原別荘
夜間時等 野外歩行を発見	1
昼間、所在不明捜索	1
誤食	2

◇事故報告（※車両事故を除く） (件数)

区分	小規模藤原別荘
事故報告事案	15

事故内訳	小規模藤原別荘
ベットからの転落	2
車椅子からのずり落ち、転落	3
歩行時のつまずき、ふらつき、転倒	6
誤薬	3
入浴介助時の事故	1

◇車両事故 (件数)

区分	小規模藤原別荘
車両事故事案	2

事故内訳	小規模藤原別荘
対物事故(車両と建物・壁・木等への衝突)	1
車両単独(車両にて溝にはまる、脱輪)	1

◇消防訓練・避難訓練

平成 / 年	月	日	訓練内容
29	8	3	避難訓練
30	3	29	避難訓練(夜間設定)

◇非常災害時訓練

平成 / 年	月	日	訓練内容
29	6	1	広島県一斉防災訓練(土砂災害)
	10	8	広島県一斉防災訓練(地震)
	11	1	甲奴町防災訓練(水害)

◇要望・苦情対応 (件数)

区分	小規模藤原別荘
要望・苦情対応事案	0

◇感染症及び食中毒まん延防止対策 (件数)

区分	小規模藤原別荘
感染症発症事案	1
食中毒発症事案	0

(感染状況)

平成 / 年	月	日	感染症名	感染後の対応
29	2	1	インフルエンザA型	2/1～12 まで通いサービスの利用中止。 居宅訪問にて健康観察・体調管理に努める

## ◇虐待防止対策

(件数)

区分	小規模藤原別荘
虐待事案	0

## ◇外部研修

平成 / 年	月	日	外部研修	人数
29	6	12	ボランティアコーディネイト研修会	1
30	2	16	キャラバンメイト養成研修	1
	3	5	福祉・介護分野の就業環境の変化と人材育成の考え方	1

## 振り返り・総括

平成 18 年にデイサービスが開所された藤原別荘も小規模多機能型居宅介護事業所となり 2 月で 11 年目を迎えました。ご利用者が住み慣れた地域でそして自分の家で生活が送れるよう支援を行っています。今年度は、ご利用者・ご家族が必要とされているサービス内容、時間などのニーズをさらに理解し「通い」「訪問」「泊り」サービスを上手に組み合わせてご利用していただきました。

今年度は、前年度目標としていた地域との交流をさらに深めることを積極的に行いました。地域行事へのご利用者との参加はもちろんですが、別荘での大きな行事には近所の方、民生委員の方に声を掛け、赤ちゃんから高齢者の方、民生委員等多くの方が来訪していただきました。又、地域サロンへ秋頃から月 1 回出向いて健康チェックやレクリエーション等を行うことで、職員の名前を覚えてもらったり、毎月のサロンに職員が出向くことを楽しみに待って下さっていることもあり、こうした交流の機会が持てたことに感謝し、職員のモチベーションも上がっています。さらに、年度末より認知症カフェの開催を始めました。地域ボランティアの方、専門職の方、包括支援センターの方々から参加の呼びかけや運営面でのアドバイスを頂きながら、地域交流の場として活用していくことをめざしていく予定です。

2 月初めには、インフルエンザが流行し通いサービスを一時中止しなければいけない状況となりました。その間、ご家族との連絡や訪問回数を増やし健康チェックの回数を増やす等で対処しました。感染症が発生したことでご利用者・ご家族の方々には大変なご迷惑をお掛けしましたが、小規模多機能の「通い」「訪問」の機能を柔軟に活用して感染症まん延防止に努めたことは、藤原別荘にとっては貴重な経験となりました。

今後も職員一人ひとりがご利用者・ご家族・地域と向き合い、更に介護技術や生活支援等を向上していくことで安心して暮らせる地域づくりに結び付けていきます。

## 10) みら屋三良坂

### 実施事業

- ①小規模多機能型居宅介護事業

②認知症対応型共同生活介護事業

事業概要

①小規模多機能型居宅介護事業

事業所名	小規模多機能型居宅介護事業所 三良坂		
住所地	三次市三良坂町三良坂 1782 番地		
連絡先	0824-44-3008		
定員	登録定員	24名	
	・通いサービスを提供する定員	12名	
	・宿泊サービスを提供する定員	9名	
	・訪問サービスを提供する定員	無	
	(予防給付サービス定員を含む)		
利用対象者	要介護者(要支援者を含む)		
職員体制	管理者、介護支援専門員、看護職員、介護職員		
開所日	365日		
開所時間	・通いサービス	6:00~21:00	
	・宿泊サービス	21:00~6:00	
	・訪問サービス	随時	

◇個別支援計画

- ・ご利用者の心身の状況・希望及びその置かれている環境を踏まえて、通いサービス、訪問サービス、及び泊まりサービスや、必要に応じて他機関のサービスについても柔軟に組み合わせることにより、ご家族の支援も含めて、地域での暮らしを支援できるように小規模多機能型居宅介護サービス計画を作成しました。

◇食事

- ・地元食材を積極的に利用し、家庭的な雰囲気の中で、ゆっくりと食べていただけるように配慮しました。又、一人ひとりの嗜好や状況に合わせた食事を提供しました。

◇入浴

- ・ご利用者の心身の状況や体調などに合わせて、ゆっくりと入浴できる環境を整え、安全に入浴が楽しめるように心掛けました。

◇排泄

- ・ご利用者の心身の状況に合わせて、適切な排泄介助を行い、排泄の自立についても適切な援助しました。又、プライバシーの保護に配慮し、安心して排泄ができる配慮しました。

◇健康管理

- ・通いや訪問時にはバイタルチェックを行い、日頃の健康状態を把握することで、体調不良・体調変化を見逃さず、迅速にご家族と連携をとり対応することに努めました。

◇機能訓練

- ・生活リハビリを中心に、四季折々の行事やレクリエーション等の活動を通じて、個々に応じたプログラムを実施しました。

◇送迎

- ・ご利用者の身体状況、住居環境に応じた車両で、送迎マニュアルのもと安全な送迎に努めました。

◇日課

時 間	内 容
5:00～	朝食準備
6:00～	【日中サービス】
6:00～7:00	起床介助
7:00～	朝食
8:00～	口腔ケア、清掃
8:30～	申し送り、送迎
9:10～	健康チェック、入浴
10:00～	ティータイム
10:30～	生活リハビリ、趣味活動、休息
11:30～	体操、レクリエーション等
12:00～	昼食
13:00～	口腔ケア、生活リハビリ、休息、個別プログラム、趣味活動、申し送り
15:00～	おやつ
15:30～	生活リハビリ、趣味活動、休息
16:00～	送迎、夕食準備
17:00～	送迎
18:00～	夕食、口腔ケア、掃除
20:00～	就寝準備、介助
21:00～ 6:00	【夜間サービス】※緊急時訪問待機

◇年間行事報告

平成 / 年	月	日	行事内容
29	4	11	三良坂誕生日会
	4	12	お花見ドライブ
	4	13	お花見(於：みら屋)
	5	5	端午の節句
	5	13	演芸鑑賞 (於：ユーシャイン)
	5	14	母の日
	5	25	みら屋カフェ
	5	28	みらさか学園運動会見学
	5	31	三次市チャレンジデー
	6	11	テーブルレイクコンサート (於：きりり)
	6	13	三良坂誕生日会
	6	18	父の日
	7	5	三良坂誕生日会
	7	7	七夕まつり
	7	9	みら屋誕生日会
	7	14	七夕茶会
	7	16	三良坂美術館平和の灯ろう見学
	8	6	被爆 72 年原爆死没者追悼式典出席
	8	13	三良坂誕生日会
	8	21	藤原別荘夏祭り参加
8	25	夏祭り	

	8	25	花活（於：ユーシャイン）
	9	21	敬老会
	10	8	みよし KIRIRI 児童合唱団第 2 回定期演奏会鑑賞
	10	14	秋のドライブ
	10	17	ふれあいコンサート（於：三良坂保育所）
	10	21	みらさか商店街まつり
	11	12	三良坂美術館お茶席
	11	14	みらさか学園と地域交流
	11	16	秋のドライブ
	11	25	みら屋カフェ
	12	22	クリスマス会・みら屋誕生日会
	12	23	みよし KIRIRI 児童合唱団鑑賞（於：ケアハウス吉舎）
30	1	2・3	書き初め
	1	7	とんど
	1	15・16	初詣（出雲大社別院）
	2	3	節分
	2	9	みら屋誕生日会・三良坂誕生日会
	3	3	ひなまつり
	3	6	早春ドライブ
	3	13	みら屋外部評価
	3	15	三良坂誕生日会
	3	25	地域合同消防訓練

#### ◇運営推進会議

- ・地域に密着し地域に開かれた事業所にするために運営推進会議を概ね 2 ヶ月毎にご利用者、ご利用者家族、民生委員、市町介護保険課等を招いて開催しました。小規模多機能型居宅介護事業所三良坂のサービス内容の報告を行い、適切なサービスが行われているか助言・意見交換をして頂きました。又、年 1 回、運営推進会議にてサービス外部評価を実施しました。

平成 / 年	月	日	参加メンバー	内容
29	5	24	保健師・民生委員・ご利用者家族・地域住民・福祉関係者（法人内他事業所管理者）	事業所の利用及び活動状況・情報交換・意見交換・その他
	7	19	行政（介護保険係）・地域包括支援センター・民生委員・ご利用者家族・福祉関係者（法人内他事業所管理者）	事業所の利用及び活動状況・情報交換・意見交換・その他
	9	27	行政（介護保険係）保健師・地域包括支援センター・民生委員・ご利用者家族・福祉関係者	事業所の利用及び活動状況・情報交換・意見交換・その他
	11	22	行政・地域包括支援センター・民生委員・保健師・地域住民・ご利用者家族・福祉関係者（法人内他事業所管理者）	事業所の利用及び活動状況・情報交換・意見交換・その他

30	1	24	行政・地域包括支援センター・ご利用者家族・福祉関係者（法人内他事業所管理者）	事業所の利用及び活動状況・情報交換・意見交換・その他
	3	28	地域包括支援センター・民生委員・利用者家族・福祉関係者（法人内他事業所管理者）	事業所の利用及び活動状況・情報交換・意見交換・その他

◇職員研修（現任者研修）

平成 / 年	月	日	現任者研修実施内容	
29	4	26	認知症ケアについて	
	6	30	感染症及び食中毒対策について	
	6	30	非常災害時の対応について	
	8	8	法令遵守・コンプライアンスについて	
	8	8	個人情報の保護の取り扱いについて	
	8	31	身体拘束ゼロの取り組み	
	8	31	苦情処理の取り扱いと手順	
	11	1	リスクマネジメントについて	
	12	6	介護技術論～ケアの標準化にむけて～	
	12	6	褥そう（床ずれ）予防と治療について	
	12	22	高齢者・障害者・児童虐待防止について	
30	12	22	看取りについて	
	2	12	介護予防について	
	2	12	接遇について	
2	12	メンタルヘルスについて		

◇職員会議及び各種委員会

平成 / 年	月	日	会議名	主な会議の内容
29	4	30	職員会議	ヒヤリハット・利用者状況・ケース会議・連絡事項・運営会議の報告・行事について・その他連絡事項
	5	31	職員会議	ヒヤリハット・利用者状況・ケース会議・連絡事項・運営会議の報告・行事について・その他連絡事項
	6	30	職員会議	ヒヤリハット・利用者状況・ケース会議・連絡事項・運営会議の報告・行事について・その他連絡事項
	8	8	職員会議	ヒヤリハット・利用者状況・ケース会議・連絡事項・運営会議の報告・行事について・その他連絡事項
	9	30	職員会議	ヒヤリハット・利用者状況・ケース会議・連絡事項・運営会議の報告・行事について・その他連絡事項
	10	27	職員会議	ヒヤリハット・利用者状況・ケース会議・連絡事項・運営会議の報告・行事について・その他連絡事項
	11	1	職員会議	ヒヤリハット・利用者状況・ケース会議・連絡事項・運営会議の報告・行事について・その他連絡事項
	12	22	職員会議	ヒヤリハット・利用者状況・ケース会議・連絡事項・運営会議の報告・行事について・その他連絡事項
30	2	26	職員会議	ヒヤリハット・利用者状況・ケース会議・連絡事項・

				運営会議の報告・処遇改善加算について行事について・その他連絡事項
	3	27	職員会議	ヒヤリハット・利用者状況・ケース会議・連絡事項・運営会議の報告・行事について・その他連絡事項
				*ケース会議は必要に応じて随時開催

## ②認知症対応型共同生活介護事業

事業所名	認知症対応型共同生活介護事業所 グループホームみら屋
住所地	三次市三良坂町三良坂 1789 番地の 2
連絡先	0824-44-3008
定員	9名
利用対象者	要支援2、要介護1～5
職員体制	管理者、計画作成担当者、看護職員、介護職員
開所日	365日
開所時間	24時間

### ◇入院日数

区分	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5	合計
4月	0	0	0	0	0	0
5月	0	0	0	0	0	0
6月	0	0	0	0	0	0
7月	0	0	0	0	0	0
8月	0	0	0	0	0	0
9月	0	0	0	0	0	0
10月	0	0	0	0	0	0
11月	0	0	0	0	0	0
12月	0	0	0	0	0	0
1月	0	0	5	0	0	5
2月	0	0	0	0	0	0
3月	0	0	0	0	0	0
合計	0	0	5	0	0	5

### ◇個別支援計画

- ・ご利用者の心身の状況、希望、その置かれている環境を踏まえて、ご本人・ご家族、職員、主治医、関係機関等と協議の上、支援計画を作成しました。入所時、入所後3ヶ月、更新時、状態が変化した時のケアプランの作成・見直しを実施しました。

### ◇食事

- ・地元食材を積極的に利用し、家庭的な雰囲気の中で、一人ひとりの嗜好や体調に合わせた食事提供を行いました。又、ご利用者の状況に応じて、食事作りにも関わってもらうことで、一人ひとりの役割や役立ち感を見出して頂くことに努めました。
- ・おやつ：一日2回（午前・午後）楽しみと水分補給・団欒の為に提供しました。

### ◇入浴

- ・ご利用者の心身の状況や体調等に合わせて、ゆっくりと入浴できる環境を整え、安全に入浴が楽しめるように支援しました。

◇排泄

- ・ご利用者の心身の状況に合わせて、適切な排泄介助を行い、排泄の自立を意識した対応を心掛けました。

◇健康管理

- ・日々、健康チェックを行い、体調不良・体調変化を見逃さず、迅速に対応することに努めました。体調不良等の際にはご家族・主治医等と連携をとり対応しました。

◇機能訓練

- ・ご利用者の残された機能を見出し、本人がその力を発揮できるように、環境を整え、健康に過ごして頂く事を目指しました。生活リハビリを中心に、四季折々の行事やレクリエーション等の活動を通じて、個々に応じたプログラムを計画しました。

◇日課

時 間	内 容
6:30～	トイレ、洗面、着替え、朝食準備
7:00～	朝食、片付け、歯みがき、部屋の掃除、ホーム全体の掃除
9:00～	洗濯干し
10:00～	バイタルチェック
10:30～	おやつ、戸外活動（散歩・日光浴等）、レクリエーション
12:00～	昼食準備
13:00～	昼食、片付け、歯みがき、食後の団欒、リラックスタイム、入浴準備、入浴
14:00～	できる範囲の家事（洗濯物たたみ・野菜の下ごしらえ等）
15:00～	おやつ、休息、夕食準備、できる範囲の家事（洗濯物たたみ・野菜の下ごしらえ等）
18:00～	夕食・片付け・歯みがき・洗濯干し、テレビ団欒
19:30～	就寝の準備
21:00～	就寝（各自自由）

◇年間行事

- ※小規模多機能型居宅介護事業と合同で実施

◇職員研修

- ※小規模多機能型居宅介護事業と合同で実施

◇職員会議及び各種委員会

- ※小規模多機能型居宅介護事業と合同で実施

共通必要事項

---

◇地域交流・地域貢献 等

平成 / 年	月	日	地域交流・地域貢献内容
29	5	25	みら屋カフェに地域住民が来所
	5	28	みらさか学園運動会見学
	5	31	三次市チャレンジデー（三良坂健康ウォーキング参加者来所）

	8	2	平和の灯ろうコンテスト（三良坂平和美術館）に出品
	8	6	被爆72年原爆死没者追悼式典出席
	9	21	敬老会に地域住民の参加
	10	17	ふれあいコンサート（於：三良坂保育所）に参加
	11	14	みらさか学園（小5・6・中1）の生徒との地域交流
	11	25	みら屋カフェに地域住民が来所
30	1	7	地域のとんどに参加
	3	25	地域消防団・地域住民合同の消防訓練実施

◇ボランティア・実習生受け入れ

平成/年	月	日	所属団体等	受け入れ内容
29	7	20・21・24・31	三次高等技術専門学校	介護職員初任者研修実習（グループホーム）
	7	20・21・24・25・26・28	三次高等技術専門学校	介護職員初任者研修実習（小規模）
	7	31	三良坂中学校	職場体験学習
	8	1	三次高等技術専門学校	介護職員初任者研修実習（グループホーム）
	8	1～4	三良坂中学校	職場体験学習
	11	14・15	上下高校	インターンシップ（職場体験学習）

◇ボラバイト受入れ状況

ボラバイト内容	グループホームみら屋三良坂全体
利用者の見守り・趣味活動の補助・食事の準備・片付け・外出行事の付き添い・掃除等	1

◇ヒヤリハット報告

(件数)

区分	グループホームみら屋	小規模三良坂
ヒヤリハット報告事案	14	22

ヒヤリハット内訳	グループホームみら屋	小規模三良坂
歩行滑り・ふらつき・転倒等事前気づき	1	4
入浴介助時の転倒・ふらつき等	1	0
薬のセットミス・薬の名前間違いによる与薬	2	2
内出血・表皮剥離・擦過傷（いつ・どこで不明）	5	5
夜間時等 野外歩行を発見	0	1
ご利用者同士のトラブル	1	2
内服薬用法の確認ミス	1	0
薬の処方依頼忘れ	1	0
ベット・椅子等からのずり落ち	2	1
服薬してもらった薬が落ちていた	0	4
異食ようとされる	0	2
在宅酸素の電源が入っていなかった	0	1

◇事故報告（※車両事故を除く）

(件数)

区分	グループホームみら屋	小規模三良坂
事故報告事案	36	44

事故内訳	グループホームみら屋	小規模三良坂
ベッドからの転落	3	8
車椅子からのずり落ち、転落	11	3
歩行時のつまずき、ふらつき、転倒	12	10
誤薬	2	1
入浴介助時の事故	0	2
無断外出・捜索	0	1
爪切りの際の出血	1	0
ベッドからのずり落ち	5	8
異食	1	0
腰椎圧迫骨折(原因不明)	1	0
車椅子のアームサポートに指を挟む	0	2
義歯紛失	0	1
立ち上がり時ふらつき転倒	0	4
熱い飲み物のご利用にかかる	0	1
椅子等からのずり落ち・転倒	0	3

◇車両事故 (件数)

区分	グループホームみら屋・小規模三良坂
車両事故事案	2

事故内訳	グループホームみら屋・小規模三良坂
対物事故(車両と建物・壁・木等への衝突)	1
車両同士(車両と車両)	1

◇消防訓練・避難訓練

平成/年	月	日	訓練内容
29	12	26	夜間想定による、消火器の集結と初期消火、通報装置による通報、避難誘導。
30	3	25	夜間想定による、消火器の集結と初期消火、通報装置による通報、地域住民協力による避難誘導、地元消防団による消火実演および消防署による消火訓練。

◇要望・苦情対応 (件数)

区分	グループホームみら屋	小規模三良坂
要望・苦情対応事案	0	0

◇感染症及び食中毒まん延防止対策 (件数)

区分	グループホームみら屋	小規模三良坂
感染発症事案	0	0
食中毒発症事案	0	0

◇虐待防止対策

区分	グループホームみら屋	小規模三良坂
虐待事案	0	0

◇外部研修

平成 / 年	月	日	外部研修	人数
29	7	25	介護支援みらさか連絡会 意見交換会	2
	7	26	介護支援専門員 更新研修	1
	8	17	介護支援専門員 更新研修	1
	8	29	平成 29 年度 リスクマネジメント研修【中堅職員編】	1
	8	30	介護支援専門員 更新研修	1
	9	4	人権擁護研修（高齢者施設編）	1
	9	5	人権擁護研修（高齢者施設編）	1
	9	22	介護支援専門員 更新研修	1
	9	30	広島県地域医療介護総合確保事業 新人介護職員合同研修	1
	10	4	介護支援専門員 更新研修	1
	10	18	地域密着型サービス事業所（認知症対応型）連絡会議	1
	10	19	地域密着型サービス事業所（認知症対応型）連絡会議	1
	10	28	広島県地域医療介護総合確保事業 新人介護職員合同研修	1
	11	6	施設見学	2
	11	22	『定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業』説明会	1
	11	28	介護支援みらさか連絡会 意見交換会	2
	12	4	広島県地域医療介護総合確保事業 新人介護職員合同研修	1
	12	18	第 3 回介護支援みらさか連絡会意見交換会	2
30	1	19	心春放談会	1
	1	20	人生最期の迎え方	1
	1	22	第 4 回介護支援みらさか連絡会意見交換会	2
	1	31・2/1	全身障協 第 17 回地域生活支援推進研究会議	1
	2	16	地域密着型サービス事業所（小規模多機能型）連絡会議	1
	3	5	福祉・介護分野の就業環境の変化と人材育成の考え方	1
	3	12	地域密着サービス型事業所連絡会	1
3	16	平成 29 年度介護サービス事業者集団指導研修	1	

## 振り返り・総括

平成 15 年に開設した。グループホームみら屋は、15 年目を迎えました。  
みら屋では、ご利用者の心身の状態把握に努め、より安心して日々の生活が送れるように支援してきました。年々、高齢化・重度化されるご利用者ですが、個々の希望や体調に合わせて、よりその人らしい生活を支援する体制作りを、医師やご家族とも協力しながら目指していきます。

平成 20 年に開設した小規模三良坂は、9 年目を迎えました。

ご利用者はもとよりご家族とのコミュニケーションを重視し、ご利用者のおかれている生活環境や心身の状況をふまえて、柔軟にサービスを組み合わせて、住み慣れた地域での生活を支えることを念頭に、サービス提供を実施してきました。

両事業所においては、地域密着サービスとして、地域との交流にも力を入れています。みらさか保育所やみらさか学園等との行事交流、みらさかカフェの開催や介護支援みらさか連絡会意見支援会への参加、近所の理容院利用、年1回の地域の方々や消防団にご協力を頂いての消防訓練等、さまざまな交流機会を持つことによって地域との交流を深めていっています。

今後は、地域包括ケアの構築に向けて、より地域との関わりを大切にし、社会貢献も視野にいれながら、サービスの充実を目指していきます。

最後に、「一緒に大笑い 楽しい一日 ありがとう」を理念とし、ご利用者の方が、家族や仲間、職員、地域の方々とのふれあいを通して、楽しい日々を送って頂けるよう、職員一丸となって、サービスの充実に向けていきます。また、今後、少子高齢化が進む社会の中で、利用者・職員・地域住民といった枠を超えて、お互いに支え合える地域づくりを目指していきます。

## 11) ゆうしゃいん塩町

### 実施事業

---

小規模多機能型居宅介護事業

## 事業概要

### ○小規模多機能型居宅介護事業

事業所名	小規模多機能型居宅介護事業所 ゆうしゃいん塩町		
住所地	広島県三次市塩町 2112-4		
連絡先	0824-66-6040		
定員	登録定員	24名	
	・通いサービスを提供する定員	12名	
	・宿泊サービスを提供する定員	9名	
	・訪問サービスを提供する定員	無	
	(予防給付サービス定員を含む)		
利用者対象	要介護者(要支援者を含む)		
職員体制	管理者、介護支援専門員、看護職員、介護職員		
開所日	365日		
開所時間	・通いサービス	6:00	～ 21:00
	・宿泊サービス	21:00	～ 6:00
	・訪問サービス	随時	

#### ◇個別支援計画

- ・小規模多機能型居宅介護の提供を開始する際には、ご利用者の心身の状況、要望及びそれぞれのおかれている状況並びにご家族等介護者の状況を十分に把握し、「通い」「訪問」「宿泊」サービスを柔軟に組み合わせて個別に小規模多機能型居宅介護計画を作成しました。

#### ◇食事

- ・可能な限り旬の食材、地元の食材を取り入れ、季節感のある食事を提供しました。又、身体状況・咀嚼嚥下状況に応じてその人に適した食事を提供しました。

#### ◇入浴

- ・一人ひとりの身体状況に応じて、ゆっくりと安全に入浴が楽しめるように支援しました。

#### ◇健康管理

- ・通いや訪問時にはバイタルチェックを行い、日頃の健康状態を把握することで、体調不良・体調変化を見逃さないように心掛け、不変時の際にはご家族と連携をとりあい、迅速な対応をしました。

#### ◇機能訓練

- ・日常生活を営むために必要な機能の減退を防止するための訓練及び心身の活性化を図るためのアクティビティを取り入れ、有する能力・機能に応じ自立した日常生活を営むことを目的とした訓練を行いました。

#### ◇排泄

- ・ご利用者の排泄パターンを良く理解し、心身の状況にあわせてプライバシーに配慮し、個々に合わせた「トイレ誘導」「トイレ介助」や「オムツ交換」を行うことに努めました。

時 間	内 容
5:00～	朝食準備
6:00～	【日中サービス】
6:30～	起床介助、排泄介助

7:00～	朝食、服薬確認、口腔ケア
7:30～	通院介助
8:30～	朝礼、訪問
8:30～10:00	送迎、バイタル測定、訪問、通院介助
11:00～	ラジオ体操、口腔体操
11:30～	排泄介助、配食、訪問
12:00～	昼食、服薬確認、口腔ケア、清掃
13:30～	リラックスタイム、足浴、趣味活動
14:30～	排泄介助、ティータイム
15:30～	排泄介助、送迎、訪問
16:30～	排泄介助、訪問、配食
17:00～	夕食準備
18:00～	夕食、服薬確認、口腔ケア、清掃
18:30～	排泄介助
19:30～	就寝準備
21:00～6:00	【宿泊サービス】 ※緊急時訪問待機

◇日課

◇年間行事報告

平成/年	月	日	行事内容
29	4	7	誕生日会
	4	9～14	花見・ドライブ
	4	19	えがおする会
	5	5	端午の節句の会
	5	8	100歳を祝う会
	5	9	誕生日会
	5	14	銭太鼓の慰問のため、ゆうしゃいん三次へ参加
	5	17	誕生日会・えがおする会
	5	20	田幸小学校運動会の見学
	6	11	神杉花田植えの見学
	6	21	誕生日会・えがおする会
	7	3	塩町中学校体育祭の見学
	7	7	七夕の会
	7	19	誕生日会・えがおする会
	8	7	誕生日会
	8	23	えがおする会
	9	20	誕生日会
	9	28	敬老会・えがおする会
	10	4	えがおする会
	10	8	きりりへ児童合唱団の贈賞
	10	15	恵比寿神社の祭り
	10	24	誕生日会
	11	22	田幸小学校3・4年生交流会
11	27	えがおする会	

	12	20	えがおする会
	12	25	クリスマス会
30	1	2~4	書き初め
	1	5~15	初詣
	1	12	誕生日会
	1	14	とんど
	2	3	節分の会
	3	3	ひな祭りの会
	3	8・9	バターケーキ作り
	3	22	誕生日会

◇運営推進会議

- ・ 地域に密着し地域に開かれた事業所にするために運営推進会議を概ね2ヶ月毎にご利用者、ご利用者家族、塩町駐在所、民生委員、児童委員、地域代表、市町高齢者福祉課、健康福祉、地域包括支援センターを招いて開催しました。ゆうしゃいん塩町の利用者状況、介護度別人数、利用者移動状況、利用者サービス状況、活動報告等の報告を行い、適切なサービスが行われているか助言・意見交換をして頂き地域連携を図りました。又、消防署立会の消防訓練への参加や年1回、運営推進会議にてサービス外部評価を実施しました。

平成/年	月	日	参加メンバー	内容
29	5	15	市高齢者福祉課、健康福祉課、地域包括支援センター、地域代表、塩町駐在所、民生委員・児童委員、ご家族代表、ご利用者代表、法人内事業所管理者	利用者状況、介護度別人数、利用者移動状況利用者サービス状況、活動報告、消防署立ち会いの火災訓練に参加について感想、その他
	7	10	市高齢者福祉課、健康福祉課、地域包括支援センター、地域代表、塩町駐在所、民生委員・児童委員、ご家族代表、ご利用者代表、法人内事業所管理者	利用者状況、介護度別人数、利用者移動状況利用者サービス状況、活動報告、その他
	9	11	市高齢者福祉課、健康福祉課、地域包括支援センター、地域代表、塩町駐在所、民生委員・児童委員、ご家族代表、ご利用者代表、法人内事業所管理者	利用者状況、介護度別人数、利用者移動状況利用者サービス状況、活動報告、サービス評価について、その他
	11	16	市高齢者福祉課、健康福祉課、地域包括支援センター、地域代表、塩町駐在所、民生委員・児童委員、ご家族代表、ご利用者代表、法人内事業所管理者	利用者状況、介護度別人数、利用者移動状況利用者サービス状況、活動報告、サービス評価について、その他
30	1	15	市高齢者福祉課、健康福祉課、地域包括支援センター、地域代表、塩町駐在所、民生委員・児童委員、ご家族代表、ご利用者代表、法人内事業所管理者	利用者状況、介護度別人数、利用者移動状況利用者サービス状況、活動報告、サービス評価について、その他

	3	26	市高齢者福祉課、健康福祉課、地域包括支援センター、地域代表、塩町駐在所、民生委員・児童委員、ご家族代表、ご利用者代表、法人内事業所管理者	利用者状況、介護度別人数、利用者移動状況利用者サービス状況、活動報告、サービス評価について、その他
--	---	----	--	---

◇職員研修（現任者研修）

平成/年	月	日	現任者研修実施内容
29	4	28	認知症ケア
	5	23	接遇・コンプライアンス
	6	23	感染症及び食中毒対策
	7	21	介護予防・介護技術論
	8	28	褥瘡予防と治療・看取り対応
	9	25	身体拘束廃止の取り組み・高齢者、障害者、児童虐待防止
	10	25	個人情報保護・苦情処理の取扱いと手順
	11	22	リスクマネジメント、事故防止
	12	22	非常時・災害時の対応、メンタルヘルス

◇職員会議及び各種委員会

平成/年	月	日	会議名	主な会議の内容
29	4	5	職員会議	全職員へ介護職員処遇改善加算計画書についての説明
	4	28	職員会議・ケース会議	運営会議の報告、各担当者から、行事等・ケース会議ひやりはっと・アクシデント検証、その他
	5	23	職員会議・ケース会議	運営会議の報告、各担当者から、行事等・ケース会議ひやりはっと・アクシデント検証、その他
	6	23	職員会議・ケース会議	運営会議の報告、各担当者から、行事等・ケース会議ひやりはっと・アクシデント検証、その他
	7	21	職員会議・ケース会議	運営会議の報告、各担当者から、行事等・ケース会議ひやりはっと・アクシデント検証、その他
	8	25	職員会議・ケース会議	運営会議の報告、各担当者から、行事等・ケース会議ひやりはっと・アクシデント検証、その他
	9	25	職員会議・ケース会議	運営会議の報告、各担当者から、行事等・ケース会議ひやりはっと・アクシデント検証、その他
	10	20	職員会議・ケース会議	運営会議の報告、各担当者から、行事等・ケース会議ひやりはっと・アクシデント検証、その他
	11	28	職員会議・ケース会議	運営会議の報告、各担当者から、行事等・ケース会議ひやりはっと・アクシデント検証、その他
	12	22	職員会議・ケース会議	運営会議の報告、各担当者から、行事等・ケース会議ひやりはっと・アクシデント検証、その他
30	1	22	職員会議・ケース会議	運営会議の報告、各担当者から、行事等・ケース会議ひやりはっと・アクシデント検証、その他
	2	23	職員会議・ケース会議	運営会議の報告、各担当者から、行事等・ケース会議、ひやりはっと・アクシデント検証、その他
	3	23	職員会議・	運営会議の報告、各担当者から、行事等・ケース会議・ひ

		ケース会議	やりはっと・アクシデント検証、その他
--	--	-------	--------------------

## 共通必要事項

### ◇地域交流・地域貢献 等

平成/年	月	日	地域交流・地域貢献内容
29	4	19	サロン・えがおする会（結城会様、箏曲・詩吟・南京玉すだれ）
	5	17	サロン・えがおする会（世羅、道の駅へドライブ）
	5	20	田幸小学校運動会見学
	6	11	神杉花田植え見学
	6	21	サロン・えがおする会（手品・歌）
	7	3	塩町中学校体育祭見学
	7	16	恵比寿神社の清掃
	7	19	サロン・えがおする会（塩町駐在所・影山巡查部長講話）
	8	23	サロン・えがおする会（銭太鼓・ひよっこ踊り・フラダンス）
	9	28	敬老会、サロン・えがおする会（和田っ娘プラス）
	10	1	地域の缶拾い
	10	4	サロン・えがおする会（結城会様、箏曲・詩吟・歌・踊り）
	10	14	恵比寿神社の清掃、準備
	10	15	恵比寿神社の祭り
11	22	田幸小学校3・4年生交流会	
11	27	サロン・えがおする会（内堀オカリナ教室）	
12	20	サロン・えがおする会（灰塚詩吟詩舞グループ）	
30	1	14	とんど

### ◇ボランティア・実習生受入れ状況

平成/年	月	日	所属団体等	受け入れ内容
29	4	19	結城会	箏曲・詩吟・南京玉すだれ
	6	21	畠山	手品
	8	23	川立ひよっこアロハローゼ三和	ひよっこ踊り・フラダンス
	9	28	和田っ娘プラス	演芸・歌
	10	4	結城会	
	11	27	内堀オカリナ教室	オカリナ演奏
	12	20	灰塚詩吟詩舞グループ	詩吟・詩舞

### ◇ボラバイト受入れ状況

(人数)

ボラバイト内容	小規模塩町
送迎、洗車、掃除、環境整備	3

### ◇ヒヤリハット報告

(件数)

区分	小規模塩町
ヒヤリハット報告事案	20

ヒヤリハット内訳	小規模塩町
歩行滑り・ふらつき・転倒等事前気づき	8
食事内容の確認不足・取り違い	1
薬のセットミス・薬の名前間違いによる与薬	4
内出血・表皮剥離・擦過傷（いつ・どこで不明）	2
夜間時等 野外歩行を発見	1
帰宅願望強く、夜勤帯に1階に降りて出口を探す	3
車椅子からのずり落ちかける	1

◇事故報告（※車両事故を除く） (件数)

区分	小規模塩町
事故報告事案	20

事故内訳	小規模塩町
ベットからの転落	2
車椅子からのずり落ち、転落	3
歩行時のつまずき、ふらつき、転倒	4
誤薬	2
無断外出・捜索	3
ベットからのずり落ち	5
車椅子での姿勢を直そうとして少し腕を挟む	1

◇車両事故 (件数)

区分	小規模塩町
車両事故事案	1

事故内訳	小規模塩町
対物事故（車両と建物・壁・木等への衝突）	1

◇消防訓練・避難訓練

平成/年	月	日	訓練内容
29	5	15	夜間想定で、消防署立ち合いのもとで消防訓練をする 運営会議の推進委員の方にも参加してもらう
	10	16	昼間想定で、通報・消火・避難訓練をする

◇非常災害等訓練

平成/年	月	日	災害設定	訓練内容
29	4	19	災害時の連絡	職員の連絡網を使い、スムーズに連絡ができるか連絡網を回す
	6	2	広島県一斉防災教室	事業所周辺の危険個所、市町で指定されている避難場所気象の注意報や警報の入手先、事業所と家族との連絡方法、備えの確認

	7	11	弾道ミサイル落下時の行動	頑丈な建物や地下へ避難、物陰に身を隠す、地面に伏せ頭部を守る、窓から離れて窓のない部屋へ移動する
	8	21	大雨による水害の訓練	大雨により土砂災害、水害が起こった時の対応、二階へ避難するとともに食料品、備蓄品菓、書類等を二階へ移動する
	9	8	防災マニュアルの確認	防災マニュアルの確認、三次市防災の手引きの確認、緊急連絡網の確認、災害時の「対応」についての確認
	11	1	広島県一斉地震防災訓練	姿勢を低くして(しゃがむ)、体や頭を守って(隠れる)、揺れが収まるまでじっとする(待つ)
	12	26	事業継続計画(BCP)の確認	優輝福社会の(BCP)に基づいた災害発生時における体制と対応の再確認、BCPの周知
30	1	26	大雨で停電になった時の対応	日勤帯、夜勤帯の対応について、季節によっても違うが、寒暖の工夫、カセットコンロやランタン、水の準備など備蓄品の見直し
	2	19	広島県火災概況に学ぶ	広島県消防防災年報に基づき概況、出火件数、出火原因、死者負傷者数、火災の特色火災事を把握して予防対策について話し合う
	3	30	震度6を想定した地震の訓練	震度6だと、どんなことが予想されるか、物が倒れてくる、時間帯により予想されることを確認する、一階と二階の確認

◇要望・苦情対応

(件数)

区分	小規模塩町
要望・苦情対応事案	0

◇感染症及び食中毒まん延防止対策

(件数)

区分	小規模塩町
感染症発症事案	2
食中毒発症事案	0

(感染状況)

平成/年	月	日	感染症名	感染後の対応
29	4	4	インフルエンザA型	医療機関受診。ｲﾝﾌﾙ吸ｲ入剤処方。5日間休養
30	2	27	インフルエンザB型	医療機関受診。ｲﾝﾌﾙ吸ｲ入剤処方。4日間休養

◇虐待防止対策

区分	小規模塩町
虐待事案	0

◇外部研修

平成/年	月	日	外部研修	人数
29	11	13	平成29年度広島県認定調査員フォローアップ研修	1
	11	22	『定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業』説明会	1
	12	13	社会福祉施設労働災害防止講習	1

30	1	18	医療と介護がともに学ぶ研修会	1
	2	16	地域密着型サービス事業所（小規模多機能型）連絡会議	1
	2	21	“理学療法士”に学ぶ介護技術のコツ	1
	3	5	福祉・介護分野の就業環境の変化と人材育成の考え方	1
	3	12	地域密着サービス型事業所連絡会	1
	3	13・14	平成29年度広島県小規模多機能型サービス等計画作成担当者研修	1
	3	16	平成29年度介護サービス事業者集団指導研修	1

## 振り返り・総括

今年度の小規模多機能型居宅介護事業所ゆうしゃいん塩町は、申し込みをされていた入所施設の順番が来て入所される方が多く、入れ替わりの多い年となり登録定員が1～2人は満たない月もありましたが、なるべく早い段階で希望に応じて受入調整をするように努めました。

地域で継続して生活ができるように、利用者の方や介護者の方のニーズを傾聴して一人一人に合ったサービスの提供が柔軟にできるように介護者の方にもご協力をいただきながら計画を立てて支援をしてきました。

昨年度同様に、年2回の消防訓練以外に毎月継続していろいろな防災訓練を行いました。職員の防災意識も高まっており、継続して取り組んでいきたいと思えます。

また、「地域でねばる」理念のもと、開かれた事業所になるように地域の方々と交流の場となるサロン「えがおする会」を継続して取り組み、参加人数も口こみで増えており、地域の方々と利用者の方との交流を楽しみにしていただいているようで、何より嬉しく思いました。

## 12) ゆうしゃいん三次

### 実施事業

#### ①小規模多機能型居宅介護事業

- ②障害者多機能型事業所
  - 1. 就労移行支援事業
  - 2. 就労継続支援B型事業
- ③放課後等デイサービス事業
- ④共同生活援助事業
- ⑤相談支援事業（笑花）

## 事業概要

### ①小規模多機能型居宅介護事業

事業所名	小規模多機能型居宅介護事業所 ゆうしゃいん三次	
住所地	広島県三次市島敷町 238	
連絡先	0824-68-0344	
定員	登録定員	24名
	・通いサービスを提供する定員	12名
	・宿泊サービスを提供する定員	8名
	・訪問サービスを提供する定員	無
	(予防給付サービス定員を含む)	
利用対象者	要介護者(要支援者を含む)	
職員体制	管理者、介護支援専門員、看護職員、介護職員	
開所日	365日	
開所時間	・通いサービス	6:00～21:00
	・宿泊サービス	21:00～6:00
	・訪問サービス	随時

#### ◇個別支援計画

- ・個々のニーズを把握しご利用者・ご家族にとって何が必要かを見極め個別支援計画を作成し、支援計画に添った生活支援・介護サービスを提供しました。

#### ◇食事

- ・ご利用者の希望を取り入れ、季節感のある食事の提供を行いました。また、四季折々に応じて行事食を取り入れ、食事を楽しんでいただけることを心掛けました。

#### ◇入浴

- ・ゆっくり入っていただき安全で快適な入浴を提供することに努めました。

#### ◇排泄

- ・個々の排泄状況を管理し、健康に過ごしていただけるようケアに努めました。

#### ◇健康管理

- ・通いや訪問時にはバイタルチェックを行い、日頃の健康状態を把握することで、体調不良や体調の変化を見逃さず、迅速にご家族と連携をとり対応することに努めました。

#### ◇機能訓練

- ・生活リハビリを中心に、状況に応じた支援を提供します。
- ・買い物、散歩、近所交流、外出等を行い、今までの生活スタイルをそのまま実行し、機能の低下防止に努めました。

#### ◇送迎

・ご利用者の身体状況、住居環境に応じた車両で、送迎マニュアルのもと安全な送迎を行いました。

◇日課

時 間	内 容
5:00～	朝食準備
6:00～	【日中サービス】
6:30～	起床介助
7:00～	朝食、訪問、配食
8:30～	朝礼、送迎、バイタル測定、訪問、入浴介助、足浴
11:00～	訪問、送迎、受診介助、ティータイム、日中活動
11:45～	トイレ介助、配食、訪問、ラジオ体操、口腔ケア
12:00～	昼食、口腔ケア、清掃
13:00～	日中活動（レクリエーション等）
14:00～	入浴介助
15:00～	日中活動（レクリエーション等）
15:30～	ティータイム、送迎
16:00～	送迎、訪問
17:00～	送迎、訪問、配食
17:30～	送迎、訪問、配食
18:00～	夕食
20:00～	就寝準備
21:00～	【夜間サービス】※緊急時訪問待機

◇年間行事報告

平成/年	月	日	行事内容
29	4	2・9・15・16	ドライブ（向原カタクリの里・土師ダム・芝桜・千本桜・藤の花見）
	4	23	竹弦教・大山百合香コンサート
	5	6・7・14・21	ドライブ（赤名ボタン園・平田観光農園・湧永庭園・総領/作木/青河方面）
	5	14	母の日公演銭太鼓（やまぼうし会様）
	7	1・9・13・16	ドライブ（田んぼアート・風土記の丘・はらみちお美術館・湧永&菖蒲）
	7	29・30	ドライブ（川西道の駅・みわ375物産館）
	7	8	七夕行事
	8	5・20・27	ドライブ（甲田/三和方面・君田/布野方面・福富道の駅）
	8	6	お墓参り巡り（三次・庄原）
	8	10	児童合同スイカ割大会
	9	3・9・10・20	ドライブ（高野りんご園・美術館・常清滝・辻の彼岸花）
	9	17	敬老福祉月間行事（敬老祝賀会と表彰式）
	9	24	結城社中様訪問（琴・詩吟・浪曲・踊り）
	10	2・6・7・10・25	クッキング（八つ橋・柿ヶキ羊羹・リンゴとさつま芋のケキ・きなこクッキー）
	10	5	柿もぎ取り大会
	10	24	きんさいスタジアム野球観戦（三菱社会人野球試合）
	10	29	三次中学校文化祭見学
	11	4・15	クッキング（芋菓子作り・柚子のおやつ作り）
11	5・6・11・12	ドライブ（紅葉巡り・上下かかし祭り・駅伝応援）	

	11	11	支援学校文化祭見学
	11	26	神楽見学
	12	2・20・22・25	クッキング（さつま芋団子作り・焼餅・フレンチトースト・ミカンとチョコケーキ）
	12	9	映画鑑賞（忠魂義烈実録忠臣蔵）
30	1～2	5・25・28	クッキング（大根もち・薩摩芋/バナナホットケーキ・ヨーグルトゼリー・チョコ）
	1	1～3	お正月行事（初詣・書初め・箏曲演奏会・福笑い・かるた取り等）
	3	花がある日	生け花
	3	20	自畑の野菜を使ったお好み焼き作り
	毎月		お誕生会

#### ◇運営推進会議

- ・地域に密着し地域に開かれた事業所にするために運営推進会議を概ね2ヶ月毎にご利用者、ご利用者家族、民生委員、市町介護保険課等を招いて開催しました。ゆうしゃいん三次のサービス内容の報告を行い、適切なサービスが行われているか助言・意見交換を頂き地域連携を図りました。

平成/年	月	日	参加メンバー	内容
29	5	22	民生委員、ご利用者、ご利用者、地域包括支援センター、健康推進課、藤原別荘管理者、管理者、介護支援専門員等	現状報告、行事活動等について、その他
	7	14	民生委員、ご利用者、ご利用者、地域包括支援センター、健康推進課、みら屋三良坂管理者、管理者、介護支援専門員等	消防訓練、現状報告、行事活動等について その他
	9	22	民生委員、ご利用者、ご利用者、地域包括支援センター、高齢者福祉課、塩町管理者、管理者、介護支援専門員等	現状報告、行事活動等について、その他
	11	17	民生委員、ご利用者、ご利用者、地域包括支援センター、高齢者福祉課、藤原別荘管理者、管理者、介護支援専門員等	現状報告、行事活動等について、その他
30	1	26	民生委員、ご利用者、ご利用者、地域包括支援センター、高齢者福祉課、みら屋三良坂管理者、管理者、介護支援専門員等	現状報告、行事活動等について、その他
	3	16	民生委員、ご利用者、ご利用者、地域包括支援センター、健康推進課、塩町管理者、管理者、介護支援専門員等	消防訓練、現状報告、行事活動等について その他

#### ◇職員研修（現任者研修）

平成/年	月	日	現任者研修実施内容
29	4	22	認知症を理解する
	5	27	褥瘡の予防と治療について、看取りの対応
	6	24	感染症及び食中毒対策について
	7	15	高齢者・障害者・児童虐待防止について

	8	20	介護予防について
	9	23	苦情処理の取り扱いと手順、介護技術論（ケアの標準化に向けて）
	10	28	事故防止・リスクマネジメント
	11	25	メンタルヘルス、接遇、非常災害時の対応について
	12	16	法令遵守・コンプライアンスについて
30	1	20	身体拘束ゼロの取り組みについて、個人情報保護の取り扱いについて

◇職員会議及び各種委員会

平成/年	月	日	会議名	主な会議の内容
29	4	22	小規模職員会議	連絡事項・各担当から・ヒヤリハット・その他
	5	27	小規模職員会議	連絡事項・各担当から・ヒヤリハット・その他
	6	24	小規模職員会議	連絡事項・各担当から・ヒヤリハット・その他
	7	15	小規模職員会議	連絡事項・各担当から・ヒヤリハット・その他
	8	20	小規模職員会議	連絡事項・各担当から・ヒヤリハット・その他
	9	23	小規模職員会議	連絡事項・各担当から・ヒヤリハット・その他
	10	28	小規模職員会議	連絡事項・各担当から・ヒヤリハット・その他
	11	25	小規模職員会議	連絡事項・各担当から・ヒヤリハット・その他
30	12	16	小規模職員会議	連絡事項・各担当から・ヒヤリハット・その他
	1	20	小規模職員会議	連絡事項・各担当から・ヒヤリハット・その他
	2	27	小規模職員会議	連絡事項・各担当から・ヒヤリハット・その他
	3	28	小規模職員会議	連絡事項・各担当から・ヒヤリハット・その他

②障害者多機能型事業

事業所名	障害者多機能型事業所 ゆうしゃいん三次
住所地	広島県三次市島敷町 238
連絡先	0824-68-0344
定員	1. 就労移行 6名 2. 就労継続支援B型 24名
利用対象者	1. 就労移行 ・就労を希望する 65 歳未満の障害者であって単独で就労することが困難であるため、就労に必要な知識及び技術の習得若しくは就労先の紹介その他支援が必要な者。 2. 就労継続支援B型 ・就労経験があつて、年齢や体力の面で一般企業に雇用されることが困難となった障害者。 ・就労移行支援を利用した結果B型の利用が適当と判断された障害者。 ・以上に該当しない方で 50 歳に達している方もしくは障害基礎年金 1 級受給者の方。
職員体制	1. 就労移行 ・管理者、サービス管理責任者、生活支援員、職業指導員、就労支援員 2. 就労継続支援B型 ・管理者・サービス管理責任者、生活支援員、職業指導員、目標工賃達成指導員

開所日	月曜日～金曜日（但し、12月31日～1月3日を除く）
開所時間	9：00～16：00

◇個別支援計画

（就労移行）

- ・ご利用者本人の意思を基本とし、一緒に話し合い要求や希望に沿えるように作成します。就労に必要な知識及び技能習得や一般就労に向けた支援計画を策定しました。

（就労継続支援B型）

- ・個別支援計画を基に、生産活動その他の活動の機会を通じて、その知識及び能力向上のために必要な訓練等を提供しました。支援計画は作業の達成状況等の確認（モニタリング）を定期的に行いご利用者の要望に沿ってサービス提供することに努めました。

◇就労内容（就労移行・就労継続支援B型）

- ・法人事業所内清掃、資源物の回収、事業所内販売、委託事業（ダンボール組立、袋詰め、ネジ締め、シール貼り等）、調理補助、パン販売、クリーニング委託、等

◇就労支援プログラム（就労移行）

- ・一般就労に向けた心構え、履歴書の書き方、面接対応等の練習を取り入れ、ハローワーク等からの求人情報の収集に努めました。
- ・特別支援学校から一般企業への就業の際、ご家族・市町・特別支援学校等と連携を図り、就労訓練の実施・評価を行い、卒業後の就労がスムーズに定着できるよう支援をしました。

◇工賃向上計画（就労継続支援B型）

- ・工賃向上を目的として各事業の収益性を高めるために、ご利用者各自の能力が向上するプログラムをつくとともに、職員、ご利用者の共通意識として売上向上への志を持ち、質の向上と作業項目の増加をめざしました。

◇送迎（就労移行・就労継続支援B型）

- ・ご利用者の身体状況、住居環境に応じた車両で、送迎マニュアルのもと安全な送迎を行いました。

◇日課（就労移行・就労継続B型）

時 間	内 容
8：30～	スタッフミーティング
8：40～	お迎え
9：30～	朝礼
9：40～	各作業所へ移動、作業（室内作業・清掃活動等）
12：00～	昼食・休憩
13：00～	作業（室内作業・清掃活動等）
15：00～	片付け・ティータイム・反省会
15：30～	帰宅準備
16：00～	送り・スタッフミーティング
17：00	終業

◇年間行事報告（就労移行・就労継続B型）

平成/年	月	日	行事名
29	7	16	馬洗川まつり出店
	8	26	ゆうしゃいん三次夏祭り・家族会（就労・共同生活介護）
	8	20	フライングディスク競技大会参加
	10	8	スペシャルオリンピックス出店
	11	3	技能祭出店
	11	19	みよし健康福祉まつり出店

◇職員研修（現任者研修）

平成/年	月	日	現任者研修実施内容
29	7	22	高齢者・障害者・児童・虐待防止、メンタルヘルス、個人情報保護、 接遇、法令遵守
	12	30	認知症ケア、感染症食中毒まん延予防、緊急時非常時災害対応、 事故防止リスクマネジメント、防犯対策

◇職員会議及び各種研修会

平成/年	月	日	会議名	主な会議内容
29	4	7	ケア会議（相談支援）	ケース検討
	4	27	職員定例会議	ケース検討、モニタリング対象確認、YCCの仕事について、各職場の振り返り、工賃改定、処遇改善加算について、運営会議伝達、その他
	5	12	ケア会議（相談支援）	ケース検討
	5	25	職員定例会議	ケース検討、モニタリング対象確認、各職場の振り返り、行事計画、運営会議伝達、その他
	6	2	ケア会議（相談支援）	ケース検討
	6	28	職員定例会議	ケース検討、モニタリング対象確認、各職場の振り返り、運営会議伝達、その他
	7	22	職員定例会議	ケース検討、モニタリング対象確認、各職場の振り返り、運営会議伝達、その他
	8	30	職員定例会議	ケース検討、モニタリング対象確認、各職場の振り返り、夏・秋のイベントについて、運営会議伝達、その他
	9	8	ケア会議（相談支援）	ケース検討
	9	26	職員定例会議	ケース検討、モニタリング対象確認、各職場の振り返り、行事予定計画、運営会議伝達、その他
	10	19	ケア会議（相談支援）	ケース検討
	10	30	職員定例会議	ケース検討、モニタリング対象確認、各職場の振り返り、行事予定、工賃改定、運営会議伝達、その他
	11	9	ケア会議（相談支援）	ケース検討
	11	30	職員定例会議	ケース検討、モニタリング対象確認、各職場の振り返り、運営会議伝達、その他
	12	7	ケア会議（相談支援）	ケース検討
	12	30	職員定例会議	ケース検討、モニタリング対象確認、各職場の振り返り、運営会議伝達、就労移行支援について、その他、

30	1	11	ケア会議（相談支援）	ケース検討
	1	25	職員定例会議	ケース検討、モニタリング対象確認、各職場の振り返り、運営会議伝達、その他
	2	8	ケア会議（相談支援）	ケース検討
	2	28	職員定例会議	ケース検討、モニタリング対象確認、各職場の振り返り、来年度以降の運営方針等について、運営伝達、その他
	3	8	ケア会議（相談支援）	ケース検討
	3	29	職員定例会議	ケース検討、モニタリング対象確認、各職場の振り返り、就労配置換えについて、36協定について、その他

※ケア会議にはご利用の情報を共有する為、関係相談支援事業所の参加を依頼

### ③放課後等デイサービス事業

事業所名	児童デイサービス事業所 ゆうしゃいん
住所地	広島県三次市島敷町 234
連絡先	0824-68-0344
定員	10名
利用対象者	原則として6歳から18歳までの就学児童で障害手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳などの手帳を所持する児童。
職員体制	管理者、児童発達支援責任者、保育士、指導員
開所日	放課後）月曜日～金曜日 休業日）土曜日・祭日・学校が臨時休業の日・長期休暇日 (但し、12月29日～1月3日を除く)
開所時間	放課後） 14：00～17：30 休業日） 9：00～17：30

#### ◇児童発達支援計画

- ・主に児童の保護者の方からサービス利用の要望をもとに、放課後や休校日の充実した過ごし方に繋がるようなプログラムの作成と、個別の児童の発達状況に応じた支援計画を作成しました。

#### ◇支援内容

- ・障害や発達段階に応じた個別療育。
- ・社会性やコミュニケーションスキルを育成するための様々な行事や社会体験、集団療育等。
- ・表現、創作活動
- ・ご家庭や関係機関との連携。
- ・相談支援
- ・年1回以上ご家族へのアンケート調査を実施し、要望や意見を取りまとめ療育支援の見直しを行いました。

#### ◇送迎

- ・学校又は自宅からの事業所への送迎については要望に沿って実施しました。

#### ◇日課（放課後）

時間	内容
14：00～	室内清掃、学校への迎え準備・送迎
14：10～	児童受入れ（周辺学校）
14：30～	手洗い、トイレ誘導、着替え、個人学習（宿題）、おやつ

15:00～	児童受け入れ（支援学校）
15:30～	手洗い、トイレ誘導、着替え、個人学習（宿題）、おやつ
15:45～	集団ゲーム、絵本語り
16:30～	終わりの会、片付け
17:00～	保護者への引継ぎ、伝達事項報告
17:10～	送迎
17:30～	片付け、終了

(休業日)

時 間	内 容
9:00～	児童受け入れ開始
10:00～	始まりの会、個別療育、創造活動、買物
11:00～	昼食準備、手洗い、トイレ誘導、台拭き
12:00～	昼食
12:45～	昼食片付け、歯磨き指導
13:00～	集団活動、野外ドライブ、レクリエーション
15:00～	手洗い、トイレ誘導、おやつ（水分補給）
15:45～	個別学習、絵本読み語り
16:30～	終わりの会、片付け
17:00～	保護者への引き続き、伝達事項の報告
17:10～	送迎
17:30～	片付け、終了

◇年間行事（休業日）報告

平成/年	月	日	行事内容
29	4	8	お花見ドライブ
	4	29	畑に野菜を植えよう
	5	6	子どもの日行事
	5	13	母の日プレゼント
	6	3	支援学校運動会応援
	6	17	七夕飾りづくり
	7	8	七夕パーティー(小規模合同)
	7	10	すいか割り大会(小規模合同)
	7	24	コーギーガーデンに行こう(のこのこのっこ交流)
	7	28	防災訓練
	8	26	ゆうしゃいん夏祭り(全体)
	9	16	敬老の日 カーブ応援ボウリング大会(小規模合同)
	10	21	ハロウィンパーティー
	11	4	ミニ運動会
	11	11	支援学校にここ祭見学
11	25	遠足ドライブ(宍道湖：自然館ゴビウス)	
12	16	クリスマス会	
30	1	4	お正月の遊び
	2	3	豆まき(小規模合同)
	2	17	バレンタイン行事(チョコづくり)

	3	3	雛祭りクッキング
	3	31	運動教室

◇職員研修（現任者研修）

平成/年	月	日	現任者研修実施内容
29	6	29	児童・障害者虐待防止、接遇
	7	14	発達障害の特性について、発達障害児者への基本的配慮
	8	15	苦情処理、メンタルヘルス
	9	15	個人情報保護、法令遵守
	10	31	感染症対策、事故防止・リスクマネジメント
	12	30	緊急時災害防止、認知症ケア、防犯対策について
30	1	22	放課後等デイサービスガイドラインについて 保護者アンケート集計検討会

◇会議及び各種委員会

平成/年	月	日	会議名	主な会議内容
29	4	24	学校連携・ケース会議	個別ケース検討会
	4	25	児童会議	運営会議伝達、新年度体制、行事計画
	5	24	学校連携・ケース会議	個別ケース検討会
	5	31	学校連携・ケース会議	個別ケース検討会
	6	16	児童会議	運営会議伝達、研修報告、ケース会議報告
	8	15	児童会議	夏祭り体制について、ヒヤリハット検討会
	9	15	児童会議	夏祭り反省会、三次市障害者支援ネットワーク会議報告
	10	31	児童会議	運営会議伝達、感染症対策、遠足ドライブ計画
	11	22	学校連携・ケース会議	個別ケース検討会
	11	30	児童会議	運営会議伝達、インフルエンザ対策
30	1	22	児童会議	運営会議伝達、保護者アンケートについて
	2	26	児童会議	運営会議伝達 5S3定反省、新規利用者について
	2	27	学校連携・ケース会議	ケース検討会

④共同生活援助事業

事業所名	共同生活援助事業所 ゆうしゃいん三次		
住所地	広島県三次市畠敷町 238		
連絡先	0824-68-0344		
定員	共同生活援助事業所 ゆうしゃいん三次	6名	
	共同生活援助事業所 笑花	5名	
利用対象者	障害支援区分が区分1以下に該当する身体障害者（65才未満の者又は65歳に達する日の前日までに障害福祉サービス若しくは、これに準ずるものを利用したことがある者に限る）知的障害者及び精神障害者。障害支援区分2以上の方であっても、希望する場合は利用可能。		
職員体制	管理者、サービス管理責任者、世話人、生活支援員、夜間支援員		
開所日	365日		
開所時間	24時間		

◇個別支援計画

- ・共同生活住居に入居しているご利用者につき、主として夜間及び土・日曜日等において、入浴、排泄及び食事等の介護、調理、洗濯及び掃除等の家事、生活等に関する相談及び助言、就労先その他関係機関との連絡、その他の必要な日常生活上の支援を行うための計画を策定しました。

◇家事などの実施

- ・日常の家事(洗濯、調理、掃除等)を積極的に行えるように促しました。ご利用者個々の役割をとおり、良好な人間関係が築けることに努めました。

◇食事

- ・食事をとおして生活リズムの安定を図りました。

◇健康管理・健康相談

- ・緊急時及び定期健診の対応と服薬管理を行いました。必要に応じて、主治医との連携をとりながら健康管理を行い、必要があれば服薬管理を行いました。

◇関係機関との連絡調整

- ・身体状況等が変わった場合の障害支援区分の変更や関連福祉サービス（訪問介護・移動支援等）の利用希望がある場合は相談支援事業所等との連携を図りました。

◇日課

時 間	仕事日	休みの日
7:00～	玄関開錠・起床 朝食(服薬確認)	玄関開錠・起床 朝食(服薬確認)
8:00～	出勤準備・安否確認	安否確認
9:00～	出勤(各自の場所にて就労)	
12:00～		昼食(服薬確認)
15:00～		入浴声掛け、援助
16:00～	帰館・入浴など	
18:00～	夕食(服薬確認)	夕食(服薬確認)
18:50～	安否確認	安否確認
19:30～	安否確認(宿直者)	安否確認(宿直者)
21:00～	玄関施錠	玄関施錠

◇年間行事報告

平成/年	月	日	行事内容
29	4	9	花見ドライブ(土師ダム)
	4	23	コンサート鑑賞(三次市民ホールきりり)
	5	21	昼食づくり(ラウンジ笑花)
	6	4	「林令子展」鑑賞(はらみちお美術館)
	6	11	テーブルレイクアンコールコンサート鑑賞(三次市民ホールきりり)
	6	13	プロ野球観戦(三次きんさいスタジアム)
	6	17	映画観賞「この世界の片隅に」(三次市民ホールきりり)
	7	8	日帰り旅行(松江、出雲)
	8	19	座談会「行事お小遣い積立について」
	10	8	みよしKIRIRI児童合唱団定期演奏会観賞
	10	29	ドライブ(道の駅世羅)
	11	19	みよし健康福祉まつりに参加
	12	9	無声映画観賞「忠魂義烈実録忠臣蔵」(三次市民ホールきりり)

	12	4	大掃除、クリスマス会（小規模と合同）
30	1	14	地域行事「とんど」に参加
	2	17	映画観賞「カッパのクゥと夏休み」、座談会「積立金遣い道について」
	3	3	「盲導犬の話しとヴィオラ演奏」鑑賞（みよし社会福祉センター）
	3	11	コンサート鑑賞「大山百合香」（CCプラザホール）

◇職員研修

※就労会議と合同で開催

◇職員会議及び各種委員会

平成/年	月	日	会議名	主な会議内容
29	4	27	グループホーム会議	モニタリング対象確認、ケース検討、行事予定
	5	31	グループホーム会議	モニタリング対象確認、ケース検討、行事予定、目標管理シート
	6	30	グループホーム会議	モニタリング対象確認、ケース検討、行事予定、目標管理シート
	7	27	グループホーム会議	ケース検討、行事予定、目標管理シート
	8	31	グループホーム会議	モニタリング対象確認、ケース検討、行事予定、目標管理シート
	9	29	グループホーム会議	モニタリング対象確認、ケース検討、行事予定、目標管理シート
	10	30	グループホーム会議	モニタリング対象確認、ケース検討、行事予定、目標管理シート
	11	29	グループホーム会議	ケース検討、行事予定、目標管理シート
30	12	27	グループホーム会議	モニタリング対象確認、ケース検討、行事予定、目標管理シート
	1	26	グループホーム会議	モニタリング対象確認、ケース検討、行事予定、目標管理シート
	2	28	グループホーム会議	モニタリング対象確認、ケース検討、行事予定、目標管理シート
	3	28	グループホーム会議	モニタリング対象確認、ケース検討、行事予定、目標管理シート取りまとめ

⑤相談支援事業

事業所名	指定相談支援事業者 ゆうしゃいん
住所地	広島県三日月市十日市東5丁目13-3
連絡先	0824-62-3705（24時間対応可能）
利用者対象	身体障害者、知的障害者、精神障害者、難病患者、障害児
サービス提供地域	三次市、庄原市
職員体制	管理者、相談支援専門員 地域移行、地域定着支援を担当する者（一般相談支援事業のみ）
開所日	月曜日～金曜日（但し、年末12月29日～1月3日を除く）
開所時間	8：30～17：00

◇相談内容

区分	地域	相談者	身体障害	重症心身障害	知的障害	精神障害	発達障害	高次脳機能障害	その他
障害者	三次市	631	22	0	241	200	118	18	32
	庄原市	407	67	0	191	81	34	18	16
	その他	34	2	0	9	3	0	12	8
障害児	三次市	91	2	0	44	0	43	1	1
	庄原市	0	0	0	0	0	0	0	0

	その他	4	0	0	3	0	1	0	0
	計	1,167	93	0	488	284	196	49	57

◇相談手段

区分	訪問	来所	同行	電話等 相談	個別ケ ア会議	関係 機関	その他	合計
件数	237	72	49	285	55	250	0	948

◇相談内容

内容	件数
福祉サービスの利用に関すること	434
障害者や病状の理解に関する支援	131
健康・医療に関する支援	95
不安の解消・情緒安定に関する支援	106
保育・教育に関する支援	21
家族関係・人間関係に関する支援	21
家計・経済に関する支援	15
生活技術に関する支援	8
就労に関する支援	12
社会参加・余暇	0
権利擁護	32
その他	73
合計	948

◇新規契約者

区分	地域	契約者	身体障害	重症心 身障害	知的障害	精神障害	発達障害	高次脳 機能障害
障害者	三次市	3	0	0	1	0	0	2
	庄原市	3	0	0	1	0	0	2
	その他	0	0	0	0	0	0	0
計		6	0	0	2	0	0	4

◇計画相談・モニタリング

区分	地域	契約者	計画相談(新規)	サービス計画相談		
				再計画	計画変更	モニタリング
障害者	三次市	42	1	3	43	94
	庄原市	34	1	2	22	52
	その他	1	0	0	0	2
計		77	2	5	67	148

◇児童新規利用者数

区分	地域	契約者	身体障害	重症心 身障害	知的障害	精神障害	発達障害
	三次市	0	0	0	0	0	0

障害児	庄原市	0	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0	0
計		0	0	0	0	0	0

◇児童計画・モニタリング

区分	地域	契約者	計画相談(新規)	サービス計画相談		
				再計画	計画変更	モニタリング
障害児	三次市	10	0	1	9	21
	庄原市	0	0	0	0	0
	その他	2	0	0	2	3
計		12	0	1	11	24

◇職員研修

※障害者多機能型事業所ゆうしゃいん三次と合同で開催

◇職員会議及び各種委員会

開催状況	会議・研修会名
定期(月1回)	共生相談FCC会議
適宜	ケアカンファレンス

開催状況	会議・研修会名
月1回	三次市相談支援部会
月1回	備北障害者就業・生活支援連絡会

## 共通必要事項

◇地域交流・地域貢献 等

平成/年	月	日	地域交流・地域貢献内容
29	8	27	ゆうしゃいん三次夏祭り
30	1	14	左義長の準備と参加
毎月	月始め(1日)		ゆうしゃいん三次所周辺及び笑花・願橋のゴミ拾い

◇ボランティア・実習生受け入れ状況

平成/年	月	日	所属団体等	受け入れ内容
29	5	14	やまぼうし会	銭太鼓(母の日公演)
	7	31~4	三次中学校1名	職場体験授業
	8	13~15	文京女子大学(玖波様)	福祉施設実習
	9	4~6	文京女子大学(玖波様)	福祉施設実習
	9	24	結城社中	お琴・尺八・詩吟・浪曲・踊り
30	3	30	箏曲あかね会尺八奏友会	お琴と尺八の演奏

## ◇ヒヤリハット報告

(件数)

区分	小規模三次・共同	障害三次・児童	居宅
ヒヤリハット報告事案	59	3	0

ヒヤリハット内訳	小規模三次・共同	障害三次・児童	居宅
歩行滑り・ふらつき・転倒等事前気づき	25	0	0
食事介助時の誤嚥・誤飲・誤薬の事前気づき	9	0	0
食事内容の確認不足・取り違い	0	0	0
入浴介助時の転倒・ふらつき等	0	0	0
薬のセットミス・薬の名前間違いによる与薬	1	0	0
内出血・表皮剥離・擦過傷（いつ・どこで不明）	2	0	0
夜間時等 野外歩行を発見	2	0	0
送迎時間・利用サービス日の間違いの事前気づき	7	0	0
車両運転中、器物にぶつけそうになる	0	0	0
衣類の持ち物取り違い・渡し間違い	0	0	0
設備・道具の片付けを忘れていることからの危険	3	0	0
薬が落ちた又は落ちていた	8	0	0
利用者から利用者へ食べ物を渡す	1	0	0
ベット柵から足が出て引っ掛かっている	1	0	0
施設からの飛び出し	0	3	0

## ◇事故報告（※車両事故を除く）

(件数)

区分	小規模三次・共同	障害三次・児童	居宅
事故報告事案	5	12	0

事故内訳	小規模三次・共同	障害三次・児童	居宅
ベットからの転落	1	0	0
誤薬	0	1	0
無断外出・捜索	2	0	0
薬渡し忘れ	1	0	0
食事数の間違い	1	0	0
納品物の紛失	0	1	0
学校へのお迎え職員の事前伝達の忘れ	0	1	0
他の児童かぐられて傷が出来る	0	1	0
午睡時メガネを外すの忘れ顔に後が出来る	0	1	0
帰りの送迎時パニックになり職員が叩かれ、コンタクト紛失	0	1	0
職員が伝達を忘れ散歩に行く	0	1	0
パニックになり他の児童の紙を引っ張る	0	1	0
ドアの開閉にぶつかって転倒	0	1	0
送迎時間の間違い	0	1	0
利用者予定の間違い	0	1	0
キャンセルだったのに間違えて迎えに行く	0	1	0

## ◇車両事故報告

(件数)

区分	小規模三次・共同	障害三次・児童	相談支援
車両事故事案	0	5	0

事故内訳	小規模三次・共同	障害三次・児童	相談支援
対物事故（車両と建物・壁・木等への衝突）	0	4	0
タイヤのパンク	0	1	0

◇消防訓練・避難訓練

平成 / 年	月	日	訓練内容
29	7	13	笑花、消防避難訓練
	7	28	三次、消防避難訓練
30	3	16	三次、消防避難訓練（夜間想定）

◇要望・苦情対応

(件数)

区分	小規模三次・共同	障害三次・児童	居宅
要望・苦情対応事案	0	0	0

◇感染症及び食中毒まん延防止対策

(件数)

区分	ゆうしゃいん三次全体
感染症発症事案	1
食中毒発症事案	0

(感染状況)

平成 / 年	月	日	感染症名	感染後の対応
30	1	19	インフルエンザ A	三次作業利用者 3 名、職員 1 名感染。4 名が 1 度に感染。その他の者のマスク着用、手洗いうがい、定期的な換気の徹底。

◇虐待防止対策

(件数)

区分	ゆうしゃいん三次全体
虐待事案	0

◇外部研修

平成 / 年	月	日	外部研修	人数
29	4	23	里山祭 2017（逆手塾）	1
	5	9	平成 29 年度広島県介護支援専門員更新・専門研修課程 I ①	1
	5	14	第 11 回広島県障害者陸上競技大会	2
	5	16	平成 29 年度広島県介護支援専門員更新・専門研修課程 I ②	1
	5	19	平成 29 年度広島県介護支援専門員更新・専門研修課程 I ③	1
	5	25	広島県北部地域職業能力開発協会 平成 29 年度通常総会	1
	5	26	平成 29 年度広島県介護支援専門員更新・専門研修課程 I ④	1
	5	30	平成 29 年度第 1 回通常総会（公益社団法人広島就労振興センター）	1
	5	31	平成 29 年度広島県介護支援専門員更新・専門研修課程 I ⑤	1
	6	4	広島県放課後ネット 2017 年度総会&シンポジウム	1
6	7	平成 29 年度広島県介護支援専門員更新・専門研修課程 I ⑥	1	

6	8	平成 29 年度 発達障害支援基礎研修	2
6	9	平成 29 年度備北地区危険物安全協会 総会	1
6	13・14	平成 29 年度広島県強度行動障害支援者養成研修 (第 1 回基礎研修)	2
6	14	平成 29 年度広島県介護支援専門員更新・専門研修課程 I ⑦	1
6	21	平成 29 年度発達障害支援スキルアップ研修	1
6	27・28	平成 29 年度発達障害支援スキルアップ研修	1
6	29	三次高等技術専門学校賛助会総会 及び 合同企業説明会	1
7	6	平成 29 年度広島県介護支援専門員更新・専門研修課程 I ⑧	1
7	6	食中毒予防衛生講習会	1
7	18・19	平成 29 年度広島県相談支援従事者初任者研修【前半】	1
7	20	平成 29 年度広島県介護支援専門員更新・専門研修課程 I ⑨	1
7	20・21	平成 29 年度広島県強度行動障害支援者養成研修 (実践研修)	2
7	20・21	第 28 回中国・四国地域社会福祉法人経営者セミナー	2
7	22	クレーム対策研修会	1
7	24・25	平成 29 年度障害者職業生活相談員資格認定講習	1
8	10	平成 29 年度広島県社会福祉法人経営者協議会社会福祉法人制度改革対応セミナー	1
8	21~23	平成 29 年度広島県相談支援従事者初任者研修【後半】	1
8	29	新幼稚園教育要領・保育所保育指針等に係る説明会	1
8	29	平成 29 年度 リスクマネジメント研修【中堅職員編】	1
9	4	人権擁護研修 (高齢者施設編)	1
9	5	人権擁護研修 (高齢者施設編)	1
9	13・14	平成 29 年度発達障害支援スキルアップ研修 (幼児期・学齢期・事業所等)	1
9	22	初期消火操法技術協議会事前練習	4
9	26・27	平成 29 年度「サービス提供責任者初任者研修」	1
9	27	平成 29 年度障害支援区分認定調査員研修	1
9	30	広島県地域医療介護総合確保事業 新人介護職員合同研修	1
10	6	初期消火操法技術競技会	4
10	7~9	スペシャルオリンピックス	1
10	13	平成 29 年度相談支援研修	1
10	23	平成 29 年第 6 回障害者就業・生活支援連絡会	1
10	25	福祉施設研修会	2
10	27	備北障害者就業・生活支援センター 企業視察研修会	3
10	28	広島県地域医療介護総合確保事業 新人介護職員合同研修	1
10	30	平成 29 年度ノロウイルスによる感染予防講習会	1
11	6	施設見学	1
11	13	平成 29 年度広島県認定調査員フォローアップ研修	1
11	20~24	平成 29 年度認知症介護実践研修	1
11	22	『定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業』説明会	1
11	27	平成 29 年度第 7 回障害者就業・生活支援連絡会	1
11	28	市内介護事業所の連携による協議会準備会	1
11	30	相談支援部会 11 月	1
12	4	広島県地域医療介護総合確保事業 新人介護職員合同研修	1
12	8	里川復活祭 2017	1
12	9	三次社協 ふれあい・わいわいパーティ	1

	12	13	広島県地域医療介護総合確保事業 中堅職員合同研修会	1
	12	20	市内介護事業所の連携による協議会準備会	1
	12	27	相談支援部会 12月定例会	1
30	1	10	平成29年度認知症介護実践研修	1
	1	15	「個別支援計画配慮型」工賃向上計画策定研修	1
	1	18	医療と介護がともに学ぶ研修会	2
	1	19	広島県地域医療介護総合確保基金事業 虐待防止研修会	1
	1	23	広島県地域医療介護総合確保事業 中堅職員合同研修会	1
	1	31	介護報酬・診療報酬同時改定のポイント	1
	1	31	相談支援部会 1月定例会	1
	2	2・3	行動援護従事者養成研修	1
	2	13	平成29年度 地域ケア関係機関連絡会議	1
	2	16	キャラバンメイト養成研修	4
	2	19	平成29年高等部第3学年移行支援会議	2
	2	21	”理学療法士”に学ぶ介護技術のコツ	1
	2	23	コミュニケーション研修	1
	2	23・24	行動援護従事者養成研修	1
	2	26	広島県地域医療介護総合確保事業 中堅職員合同研修会	1
	3	5	福祉・介護分野の就業環境の変化と人材育成の考え方	1
	3	6・7	平成29年度認知症対応型サービス事業管理者研修	1
	3	9	平成29年度広島県認知症介護基礎研修	1
	3	9	平成29年度 通常理事会及び臨時社員総会（備北地域生活支援協会）	1
	3	12	地域密着サービス型事業所連絡会	1
	3	16	平成29年度介護サービス事業者集団指導研修	1
	3	18	同行援護従業者養成研修 応用課程 1日目	1
	3	22	平成29年度 指定障害者福祉サービス集団指導	1
	3	22	相談支援部会 3月定例会	1
	3	23	障害者就労・職場定着支援会議視察研修	1
	3	25	同行援護従業者養成研修 応用課程 2日目	1
3	26	平成29年度第10回障害者就業・生活支援連絡会	1	

◇相談支援・外部研修

平成/年	月	日	外部研修	人数
29	4	26	三次市障害者支援ネットワーク 相談支援部会4月定例会	1
	5	15	平成29年度 第1回理事会及び定時社員総会	1
	5	23	相談支援部会 5月定例会	1
	6	20	備北圏域障害者就労・職場定着支援推進会議 視察研修	1
	6	26	平成29年度第2回障害者就業・生活支援連絡会	1
	6	28	相談支援部会 6月定例会	1
	7	1	在職者交流会 in 東城	1
	7	7	三次市障害者支援ネットワーク 相談支援部会研修会	1
	8	1	はじめての一步をふみ出すために～一緒にいてくれる人がいる～	1
	8	16	相談支援部会 8月定例会	1
	8	28	モニタリング	1

	9	2	障害者の働き続けたいを実現するために「就労・職場定着支援研修会」	1
	9	25	平成 29 年第 5 回障害者就業・生活支援連絡会	1
	10	7	10 月の在職者交流会 in 東城	1
	10	19	相談支援部会 10 月定例会	1
	10	23	平成 29 年第 6 回障害者就業・生活支援連絡会	1
	11	30	相談支援部会 1 1 月定例会	1
	12	12	新規相談者への面談	1
	12	27	相談支援部会 12 月定例会	1
30	1	31	相談支援部会 1 月定例会	1
	2	19	平成 29 年度高等部第 3 学年移行支援会議	1
	3	9	平成 29 年度 通常理事会及び臨時社員総会 (備北地域生活支援協会)	1
	3	22	相談支援部会 3 月定例会	1

## 振り返り・総括

小規模多機能型居宅介護事業の利用状況は、昨年に比べ微減の状況でしたが、定期巡回随時対応型訪問介護看護事業所や訪問介護事業所等との連携に努め、ご利用者・ご家族にとって幅広い介護サービスの選択肢をもつことによる機能性強化に努めました。ただ、介護・支援する職員にも人員的な限界があり、介護手順・業務見直しによる合理化や他の事業所の利用状況も把握しながら調整する必要もありました。煩雑した日々の中でもご利用者の楽しみにされている外出行事やイベント等については、例年通り実施できたことは喜びとなります。又、今年度より新たな取り組みとして、認知症カフェをスタートしました。認知症や独居の高齢者等を地域で支え合える拠点として包括支援センターや民生委員の方々と協力し合いながら運営できるよう努めていく予定です。

障害者多機能型サービスのB型事業につきましては、自動車整備工場としてYCC (ユー・カーズ・ケア) を従たる事業所 (定員 10 名) を開設。作業種目の幅を広げることもでき安定した利用状況を維持知ることが出来ました。作業種目の振り分けによりご利用者の段階的なスキルアップに結び付き工賃アップに結び付くことを期待しています。移行支援事業につきましては、利用ニーズの伸び悩みと、現状の利用者技能に適した就労先の確保が難しい状況もあり、来年度以降一時休止をせざるを得ない状況となりました。特別支援学校の就業前の就労支援プログラムの確立が出来ようになった矢先のことで、来年以降はB型事業にも評価項目として取り入れる方向性もあります。

放課後等デイサービスについては、平日にの利用は減少傾向となり、反対に土曜日や長期休暇時は安定的に利用して頂ける状況にありました。市内に新設された放課後等デイサービスの影響もあり、今後はより児童療育やサービスの質が評価される状況となってくると言えます。高齢者福祉や就労支援事業を中心に行っている優輝福祉会にとって療育部門の位置づけをどうしていくのか。来年度以降、他の事業の兼ね合いも見ながら検討する時期に差し掛かっています。

共同生活援助事業につきましては、ほぼ安定した利用状況でした。毎月の行事は、小規模多機能型居宅介護や放課後等デイサービスのご利用者・児童と一緒に出かけたり楽しみを共有する合同行事等を多く企画しました。こうした行事は職員との信頼関係の形成はもとより、ご利用者間の良好な人間関係の構築や広がりにつながりました。又、新たにご利用者の希望を取り入れ自主的に行事を計画する試みも始めています。

今年度一年を振り返ると、4つの部署がそれぞれに対象者の目標や課題は違いますが、協力しあい軌道修正や新たな取組を導入することで課題の克服をしてきました。今後も職員意識の共有化と事業間の連携を強化し「ご利用者・ご家族・地域の皆様に期待して頂ける。選んで頂ける」事業所をめざしていきたいと思っています。

# 13) コージーガーデン

## 実施事業

- ①就労継続支援B型事業
- ②通所介護事業・予防通所介護事業
- ③子育て支援事業

## 事業概要

### ①就労継続支援B型事業

事業所名	就労継続支援B型事業所 コージーガーデン
住所地	三次市大田幸町大伴 266 番地 4
連絡先	0824-66-3555
定員	20名
利用対象者	・就労経験があつて、年齢や体力の面で一般企業に雇用されることが困難となった障害者。 ・就労移行支援を利用した結果B型の利用が適当と判断された障害者。 ・以上に該当しない方で50歳に達している方もしくは障害基礎年金1級受給者の方。
職員体制	管理者、サービス管理責任者、職業指導員、生活支援員、目標工賃達成指導員
開所日	月曜日～日曜日（但し、12月31日～1月3日を除く）
開所時間	9：30～16：00

#### ◇個別支援計画

- ・個別支援計画を基に、生産活動及びその他の活動の機会を通じて、その知識及び能力向上のために必要な訓練等を提供しました。生活リズムの定着、社会生活力を高めるための活動を行います。また、ご利用者個々の特性や興味から発展し、就労へ結びつくようプログラムの開発に努めました。

#### ◇生活プログラム

- ・生活リズムの定着、社会生活力を高めるための活動にも取り組みました。

#### ◇就労プログラム

- ・パン工房事業  
パンの形成、商品開発、下準備、清掃、包装商品、陳列、接客、レジ、店内装飾等
- ・レストラン事業  
接客、食器洗浄、清掃、下処理、手仕事等
- ・里山産品事業  
里山地産の野菜の集荷、野菜下処理、農作業補助、塩事業（商品開発・製造・販売）等
- ・営繕作業  
周辺環境美化等

#### ◇工賃向上計画

- ・工賃向上を目的として各事業の収益性を高めるために、ご利用者各自の能力が向上するプログラムを作るとともに、職員、ご利用者の共通意識として売上向上への志を持ち、質の向上と作

業項目の増加を目指しました。

◇送迎

- ・ご利用者の身体状況、住居環境に応じた車両で、送迎マニュアルのもと安全な送迎を行います。

◇日課

時 間	内 容
8：30～	スタッフミーティング
8：40～	迎え
9：30～	健康チェック、ラジオ体操、各担当部署へ移動
10：00～	作業開始
12：00～	昼食、休憩
13：00～	作業開始
15：30～	帰宅準備
16：00～	送り
17：00～	スタッフミーティング・終業

◇職員研修（現任者研修）

平成/年	月	日	現任者研修実施内容
29	4	25	認知症ケアについて
	5	23	緊急時・非常災害対応について
30	1	4	法令遵守・コンプライアンス
	1	4	リスクマネジメント・危機管理
	1	4	個人情報保護について
	1	4	感染症および食中毒予防について
	1	4	苦情処理について
	1	4	接遇について
	1	4	虐待防止（高齢者、障がい者、児童）
	1	22	介護予防
	1	22	介護技術論
	1	26	ターミナルケア
1	26	褥瘡防止	

◇職員会議及び各種委員会

平成/年	月	日	会議名	主な会議内容
29	4	25	コージーガーデン全体会議	運営会議・FCC 会議など報告、ヒヤリハット・アクシデントなどの報告、その他検討課題（各種役割分担など）
	5	23	コージーガーデン全体会議	運営会議・FCC 会議など報告、ヒヤリハット・アクシデントなどの報告、その他検討課題、障害ケース検討
	6	21	コージーガーデン全体会議	運営会議・FCC 会議など報告、ヒヤリハット・アクシデントなどの報告、その他検討課題
	7	20	コージーガーデン全体会議	運営会議・FCC 会議など報告、ヒヤリハット・アクシデントなどの報告、その他検討課題
	8	28	コージーガーデン全体会議	運営会議・FCC 会議など報告、ヒヤリハット・アクシデントなどの報告、その他検討課題

	9	27	コージーガーデン全体会議	運営会議・FCC 会議など報告、ヒヤリハット・アクシデントなどの報告、その他検討課題、目標管理シート内容振り返り
	10	31	コージーガーデン全体会議	運営会議・FCC 会議など報告、ヒヤリハット・アクシデントなどの報告、その他検討課題
	11	29	コージーガーデン全体会議	運営会議・FCC 会議など報告、ヒヤリハット・アクシデントなどの報告、その他検討課題
	12	21	コージーガーデン全体会議	運営会議・FCC 会議など報告、ヒヤリハット・アクシデントなどの報告、その他検討課題
30	1	26	コージーガーデン全体会議	運営会議・FCC 会議など報告、ヒヤリハット・アクシデントなどの報告、その他検討課題、障害ケース検討
	2	27	コージーガーデン全体会議	運営会議・FCC 会議など報告、ヒヤリハット・アクシデントなどの報告、その他検討課題
	3	26	コージーガーデン全体会議	運営会議・FCC 会議など報告、ヒヤリハット・アクシデントなどの報告、その他検討課題（年度の振り返り、次期役割分担告知など）

## ②通所介護事業・介護予防通所介護事業

事業所名	通所介護事業所コージーガーデン 介護予防通所介護事業所コージーガーデン		
住所地	三次市大田幸町大伴 266 番地 4		
連絡先	0824-66-2611		
定員	30 名		
利用対象者	要支援 1・2、 要介護 1～5		
職員体制	管理者、生活相談員、看護職員、介護職員、機能訓練指導員、 管理栄養士		
開所日	月曜日～土曜日 ※（12月31日～1月3日 休業）		
開所時間	9：20～16：30		

### ◇通所介護計画

- ・居宅サービス計画に基づき通所介護計画を策定しました。介護予防通所介護については、地域包括支援センターの介護予防サービス支援計画に基づき介護予防通所介護計画を策定し、通所介護計画及び介護予防通所介護計画は、身体介護、食事介助、認知症ケア、余暇活動の充実等、個別の支援目標を設定しご利用者が充実した在宅生活が継続できるよう計画し実施することに努めました。

### ◇食事

- ・管理栄養士の立てた献立を季節折々の里山野菜を使ってひとり一人の好みや身体状況に合わせて用意させていただきました。

### ◇入浴

- ・ご利用者の介護負担の軽減のため、在宅での入浴が困難な利用者に対してサービスを提供しました。

### ◇排泄

- ・ご利用者の状態に応じて適切な排泄介助を行い、排泄の自立についても適切な援助を行います。

便秘予防等の為、水分補給等をこまめに行いました。

◇健康管理

- ・毎日のバイタルチェックや必要時の健康相談を行い、疾病・異常の早期発見に努めました。また、配慮すべき身体状況や健康状態にある場合はご家族やその他関係機関等との連携を密に行い体調回復、健康維持管理に努めました。

◇機能訓練

- ・日常生活が維持できるよう理学療法士によって個別のプログラムをたて、それぞれの状況にあった身体機能訓練運動を行いました。

◇マッサージ

- ・柔道整復師によるマッサージを提供し、身体のこわばりや痛みの緩和に助力しました。

◇送迎

- ・ご利用者の身体状況、住居環境に応じた車両で、送迎マニュアルのもと安全な送迎を行いました。

◇日課

時 間	内 容
8：30～	スタッフミーティング、送迎
9：20～	出迎え、お茶、健康チェック（検温、血圧測定）
9：45～	朝の会「今日は何の日」、ラジオ体操
10：10～	個人プログラム（入浴、足浴、マッサージ）、脳トレーニング
11：40～	口腔体操
12：00～	昼食
13：00～	休憩（午睡）
14：00～	個別プログラム（趣味活動、体操、レクリエーション、外出、手芸、園芸活動、個別機能訓練）
15：00～	おやつ、ゲーム
15：45～	ゲーム・帰りの体操・帰宅準備（連絡ノート・持ち物をお返し）
16：00～	送り、デイサービス館内の清掃
16：30～	スタッフミーティング
17：00	終業

◇年間行事報告

平成/年	月	日	行事名
29	4	3～7	お花見ドライブ
	4	22	お誕生日会
	5	15	こいのぼりクッキング
	5	15	お誕生日会
	6	13	お誕生日会
	7	10～14	ホットプレートでフルーツ牛乳寒天づくり
	7	17～21	ひまわりドライブへ行こう
	8	7～11	コーギーガーデン夏祭り
	8	14～18	夏の写真立てづくり
	8	21～25	夏のクッキング
	9	13～19	敬老週間
	9	25～29	秋のドライブ余暇 ～川西郷の駅に行こう～
	10	9～13	中秋の名月～お月見団子を作ろう～

	10	11	ボランティア音楽会
	10	30	秋の紅葉ドライブ
	12	8・11・13	忘年会
30	1	8	初詣
	1	9・10・11	お誕生日会
	2	5	お誕生日会
	2	12	ホットプレートでチョコレートフォンデュ
	2	19	手まりの吊るし飾りを作る
	3	7・16	お誕生日会
	3	12・13	チョコレートフォンデュを作ろう

◇三次市介護予防事業受託業務

元気ハツラツ教室

平成/年	月	日	内 容
29	6	10	オリエンテーション
	6	24	フレッシュバター作り
	7	8	ひまわりドライブ
	7	15	黒文字で楊枝を作って羊羹を食べよう
	8	5	認知症勉強会～実践編～
		19	音楽を楽しもう
	9	2	植物の寄せ植えをしよう
	9	16	理学療法士のためになる話
	10	7	陶芸で干支(戌)を作ろう
	10	21	終了式 カップケーキを作ろう
	11	4	オリエンテーション・体力測定
	11	18	紅葉ドライブ
	12	2	かずらえクリスマスリースを作ろう
	12	16	ミニ門松づくり
30	1	13	認知症勉強会～実践編～ 口腔機能
	1	27	パンを作ろう
	2	10	陶芸で鯉のぼりを作ろう
	2	24	音を楽しもう
	3	10	理学療法士による元気な体のつくり方、口腔機能
	3	24	終了式、パンを作ろう、体力測定

◇職員研修（現任者研修）

※障害者多機能型B型事業所と合同で開催

◇職員会議及び各種委員会

※障害者多機能型B型事業所と合同で開催

### ③子育て支援サービス

事業所名	事業所内保育施設 こどもの家のこのこのっこ
住所地	三次市大田幸町大伴 266 番地 4
連絡先	0824-66-3555
定員	9名(1日あたり)
利用対象者	0歳から未就学園児を対象とし、事業所内にて勤務している職員の乳幼児・子供。乳幼児保育が必要とされる地域の乳幼児・子供。
職員体制	管理者、保育士、看護師、指導員
開所日	月曜日～日曜日 (ただし12月31日～1月3日を除く)
開所時間	7:30～18:30

#### ◇保育内容

- ・ コーギーガーデン周辺の恵まれた里山環境を活かし野外活動を取り入れ自然と共に育ち、生きる力を身につける保育を目指しました。またデイサービスと共同で行事などを計画し実施していく事で、高齢者の方々や地域住民の方々との関わりを重視しました。
- ・ 月1回リズム体操を行い、子どもの運動・感覚神経を育てるとともに知的発達を促しました。
- ・ 夏場の時期、野外クッキングを行い、火の扱い方や調理器具の使い方などを指導し、生きる力を育てる保育を目指しました。
- ・ 月1回、身体測定を行うことで子どもの発育を把握しました。
- ・ 成長した所やその子の伸びようとしている所などを児童票等に記入し、日々の保育から様子を出来るだけ細かく収集し日誌に記入しました。

#### ◇日課

時間	内容
8:30～	スタッフミーティング
9:30～	朝の会
9:40～	自然と共に(外遊び、四季の行事)
11:30～	昼食
12:00～	絵本読み
12:30～	昼寝(年長は秋から昼寝なし)
15:00～	おやつ
15:30～	自然と共に(発想のもとに遊ぶ)
16:50～	帰りの会
17:00～	降園

#### ◇年間行事報告

平成/年	月	日	行事内容
29	5	19	田んぼ遊び
	6	19	田んぼ遊び
	6	28	梅もぎ
	7	14	七夕お茶会
	7	21・28	川遊び

	8	9	田幸保育所とのプール交流会
	8	17・24	ソーメン流し(里山合同)
	9	8	バス遠足
	9	27	消防署見学
	10	6	運動会
	10	31	芋掘り
	11	14	焼き芋
	12	7	親子リズム参加
	12	25	クリスマス会(D S 合同)
30	1	9	とんど(D S 合同)
	2	2	節分会
	3	14	内科検診
	3	20	ひなまつり お茶会

◇職員研修

※就労継続支援B型・通所介護事業所と合同実施

◇職員会議及び各種委員会

平成/年	月	日	主な会議の内容
29	4	21	子どもの様子、避難訓練計画、マニュアル、目標管理シート、行事
	5	8	今後お保育、子どもの様子、1日の流れ、業務分担、行事
	6	22	行事、給食費、合同避難訓練、発熱時の対応、子どもの様子
	7	7	日誌、週案、記録の記入の見直し、田幸保育所との交流、行事
	8	7	1日の流れ再検討、行事、子どもの様子
	9	20	行事、保育内容再検討、子どもの様子、休暇中の受入れについて
30	12	18	行事、保育内容、業務内容確認、子どもの様子
	1	26	行事、1日の過ごし方、玩具について
	3	21	来年度保育、子どもの様子、1日の流れ、業務分担、行事

共通必要事項

◇地域交流・地域貢献 等

平成/年	月	日	地域交流・地域貢献内容
29	10	11	ボランティア音楽会(箏、唱歌、吟詠など) / DS

◇ボランティア実習生受け入れ

平成/年	月	日	所属団体等	受け入れ内容
29	7	31	塩町中学校	職場体験学習
	7	31	三良坂中学校	職場体験学習
	8	21	十日市中学校	職場体験学習
	9	4	広島特別支援学校	職場体験

## ◇ボラバイト受入れ状況

ボラバイト内容	コージーガーデン全体
皿洗い	1
送迎（車両運転）	3
英会話教室	1
デイケア利用者の体験就労	3

## ◇ヒヤリハット報告 (件数)

区分	コージーガーデン全体
ヒヤリハット報告事案	8

ヒヤリハット内訳	コージーガーデン全体
配食時の危険	1
火の元の確認	1
配食数の確認忘れ	1
器具の見直し	1
公用車のドアが半ドア	1
機器の使用確認の不備（電池切れ）	1
出入り口の混雑	1
認知症利用者への対応	1

## 事故報告（※車両事故を除く） (件数)

区分	就労継続B型	通所介護
事故報告事案	7	6

事故内訳	就労継続B型	通所介護
歩行時のつまずき、ふらつき、転倒	1	2
誤薬	0	1
利用者間のトラブル	3	0
無断外出・捜索	0	2
異物混入	1	0
食事提供ミス	2	0
誤食（他利用者の食事を誤食）	0	1

## ◇車両事故 (件数)

区分	コージーガーデン全体
車両事故事案	6

事故内訳	コージーガーデン全体
対物事故（車両と建物・壁・木等への衝突）	3
車両単独（車両にて溝にはまる、脱輪）	1
車両のパンク	2

◇消防訓練・避難訓練

平成 / 年	月	日	訓練内容
29	6	27	火災総合訓練(消火・避難・通報)
	12	28	火災総合訓練(消火・避難・通報)

◇非常災害時訓練

平成 / 年	月	日	訓練内容
29	5	23	地震設定 一斉地震防災訓練
	11	1	地震設定 一斉地震防災訓練

◇要望・苦情対応

(件数)

区分	コージーガーデン全体		
要望・苦情対応事案	0	0	0

◇感染症及び食中毒まん延防止対策

(件数)

区分	コージーガーデン全体
感染症発症事案	0
食中毒発症事案	0

◇虐待防止対策

(件数)

区分	コージーガーデン全体
虐待事案	0

◇外部研修

平成 / 年	月	日	外部研修	人数
29	4	23	里山祭 2017 (逆手塾)	1
	5	2	平成 29 年度三次市介護予防事業所研修会	1
	6	30	塩販売に伴う会社見学	1
	7	6	食中毒予防衛生講習会	1
	7	10	府中市 6 次産業化推進セミナー	1
	7	13・14	中国・四国地区知的障害関係施設職員研修協議会	1
	7	22	クレーム対策研修会	1
	7	28	平成 29 年度感染対策研修会	1
	8	29	新幼稚園教育要領・保育所保育指針等に係る説明会	1
	9	2	平成 29 年度障害者就労・職場定着支援研修会	1
	10	11	平成 29 年度 HACCP 講習会	1
	10	26・27	平成 29 年度広島県サービス管理責任者等フォローアップ研修	1
	10	29	平成 29 年度認可外保育施設保育従事者研修	1
	11	15~17	平成 29 年度 中・四国身体障害者施設協議会 支援職員研修会	1
	11	18	第 3 回 やまなみヤギサミット in 比婆	1
	11	23	S-1 サミット 販売	2
30	2	16	キャラバンメイト養成研修	1
	3	10	乳幼児期の自然体験の充実に向けた講演会	1
	3	23	平成 30 年度 一般介護予防事業説明会	2

## 振り返り・まとめ

---

平成 29 年度もコージーガーデン各部署での出来事は様々あったものの、大きな過失・事故等もなくそれぞれのご利用者や関係者が充実して過ごすことができた 1 年でした。大きな出来事としては前年度に建設したコテージの使用用途として一般を対象とした宿泊施設から、障害を持った人が生活するグループホームとして生まれ変わったことによる、24 時間 365 日対応型の事業所となったことでしょうか。必要に応じて必要なだけサービスを提供することを目的として適宜、随時対応を行うことができる事業所として皆様に認知していただけるよう、これからも励んでまいりたいと考えています。

レストランでは、低下してきた来客数に歯止めをかけるため、試行錯誤の毎日だったように思います。食事提供の在り方を検討したり、食事内容を吟味したり、またはシェフの人選についても、様々な可能性を模索してきた 1 年でした。その中で業務の効率化とお客様に喜んでいただくサービス提供の在り方について、様々な取り組みにチャレンジしています。一言言えるとすれば、これからも産みの苦しみを繰り返しながら、自分たちが目指すレストラン像や、食事提供の在り方を検討し続け、コージーガーデンらしさの追求と発見を繰り返していくこと。一緒に働く職員や利用者が楽しんで業務に取り組むことが、ゆくゆくは来客者の減少を止めることができるのではと考えております。ラパンでも、集客減少に伴う売り上げの減少を真摯に受け止め、新たなチャレンジを行いながら、自分たちが楽しんで実施できる取り組みや運営について今後も検討する必要があります。昨年新しいチャレンジとして障害者施設が参加するスイーツのコンテスト「S-1 グランプリ」への参加がありました。結果はあまり芳しいものではありませんでしたが、いままで触れたことのない環境に触れることで新しい気づきや発見があり、今後の商品展開などに活かしていこうと考えています。里山産品部門では縮小する野菜の買い付けと反比例するようにヤギの飼育やコージー周辺の環境整備などの作業に従事してきました。ヤギの飼育に関しては自分たちの知識不足などからメス 2 頭を失ってしまい、生き物を飼育することの責任の重大さを改めて感じているところです。29 年度の教訓を踏まえて今後の活動に活かしていきたいと思えます。

通所介護では少ない稼働率の中、元気ハツラツ教室などの地域活動に積極的に取り組みながら、徐々に浸透しつつある地域とのつながりを重視してきた一年でした。前年度、29 年度とこれまでのデイサービスの歩みを確認しながら、徐々に地域や関係機関にもコージーガーデンの存在を周知していただき、少しずつではありますが利用者の増加に転じ始めています。今後はめまぐるしく変化する介護を取り巻く環境の中で、通所介護事業所としての位置づけと意義づけを明確にしながら、引き続き地域社会への貢献と自立した運営の両立を目指していかねばならないと感じています。

事業所内保育施設「のこのこのっこ」では 29 年度は幼児を中心とした保育へとシフトしていく過程の中で、保育内容を見直し、より安全、安心な保育を重視した取り組みを行ってまいりました。これまで同様、課外での活動も精力的に行いながら、高齢者デイサービスや障害者就労施設との共同行事などを積極的に実施しております。これからは障害者・高齢者が共存する環境を活かした、また周辺の自然環境も活かした独自性のある保育を展開し、当法人で働きたいと思っただけの保育環境の充実を図ってまいりたいと考えています。